

令和2年

県民生活基本調査結果報告書

【目次】

調査の概要・調査結果の概要	1
設問別集計結果	13
統計表	67
調査票	79

令和2年6月

岩手県ふるさと振興部

はじめに～本書をお読み頂くにあたって～

1 県民生活基本調査について

岩手県では、「いわて県民計画(2019～2028)」を策定し、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわての実現に向けて、計画を推進しています。

県では、「いわて県民計画(2019～2028)」の政策に関連する項目について、県民の皆様の生活や行動に関し、その実態や質的变化を把握するため、平成13年度から「県民生活基本調査」を実施しており、今回(令和2年調査)が10回目の調査となります。

2 今回の調査の特徴

今回の調査では、「いわて県民計画(2019～2028)」に掲げる「10の政策分野」に関連する行動者率等の把握を目的とし、その調査項目数は、17項目となっています。

3 調査対象数の配分方法

本調査の調査対象者の抽出については、広域振興圏での調査結果の利用を考慮し、次のような方法によって行いました。

- ・ 広域振興圏における調査結果に一定の精度を確保するため、東日本大震災津波の影響や管内人口の多寡を考慮し、全県の調査数5,000について、県央及び県南に300、沿岸に800、県北に600の計2,000を定数配分として割り振り、残り3,000を4広域振興圏の管内人口比で比例配分しています。
- ・ 市町村別の調査対象数については、各広域振興圏に割り振られた調査対象数を、管内の市町村人口によって比例配分しています。

このように、調査対象(サンプル)は実際の地域別の人口構成比のとおり割り振られていないことから、集計については、実際の市町村別の人口構成比を反映した結果となる集計方法を取っています。詳しくは、「4 集計方法」を参照してください。

4 集計方法

前述の「3 調査対象数の配分方法」とおり、広域振興圏での調査結果の利用を考慮し、調査対象数を地域別の人口構成比で割り振っていないことから、単純に集計された県全体等の調査結果は、本県の広域振興圏の人口構成比を反映していないものになります。

したがって、集計については、実際の回答数に広域振興圏(市町村)別の人口構成比を考慮することによって、県全体の調査結果を実勢に近づける集計(母集団拡大集計)を行っています。

これを具体的に説明すると、市町村別の回答数(選択肢ごと)に、「令和元年人口移動報告年報による市町村別18歳以上人口÷市町村別の標本数(有効回答数)」で求められるウェイトを乗じて集計するものです。(したがって、集計結果の分母は18歳以上人口に一致します。)

5 その他

- ・ 四捨五入の関係で合計と内訳の計とが一致しない場合があります。

**調査の概要
調査結果の概要**

令和2年県民生活基本調査結果(概要)

1 調査の目的

県民の生活や行動に関し、その実態や質的变化を把握し、この調査結果を今後の政策評価や政策評価を踏まえた施策の企画・立案等に活用する。

2 調査の概要

- (1) 調査対象 県内に居住する18歳以上の男女個人
- (2) 調査対象者数 5,000人
- (3) 抽出方法 選挙人名簿からの層化二段無作為抽出
- (4) 調査方法 設問票によるアンケート調査(郵送法)
- (5) 調査時期 令和2年1～2月(隔年調査)
- (6) 調査項目
ア 行動・参加等の有無
イ 行動・参加等の内容
ウ 今後における行動・参加等の意向
- (7) 回収結果 有効回収率 67.4%(3,372人/5,000人)

(8) 回答者の属性

【男女別】	回答者数	割合
男性	1,496	(44.4)
女性	1,863	(55.2)
その他	4	(0.1)
不明	9	(0.3)

【居住地別】	回答者数	割合
県央広域振興圏	944	(28.0)
県南広域振興圏	1,031	(30.6)
沿岸広域振興圏	803	(23.8)
県北広域振興圏	594	(17.6)

【年齢別】	回答者数	割合
18～19歳	51	(1.5)
20～29歳	204	(6.0)
30～39歳	259	(7.7)
40～49歳	442	(13.1)
50～59歳	593	(17.6)
60～69歳	744	(22.1)
70歳以上	1,001	(29.7)
不明	78	(2.3)

【職業別】	回答者数	割合
自営業主	277	(8.2)
家族従業者	123	(3.6)
会社役員・団体役員	217	(6.4)
常用雇用者	893	(26.5)
臨時雇用者	445	(13.2)
学生	73	(2.2)
専業主婦(主夫)	358	(10.6)
無職	755	(22.4)
その他	99	(2.9)
不明	132	(3.9)

()内は%

3 用語の説明

「行動している人の割合」

この報告書において、「行動している人の割合」とは、「参加している」、「利用している」、「留意している」など、その程度には関わらず、何らかの行動を起こしている人の割合を示している。

設問8、9、14、15、16及び設問17については、複数項目の行動内容に関する問いであり、設問全体の行動している人の割合は、各項目の行動している人の割合の平均値から求めている。

4 その他

本調査結果は、岩手県調査統計課ホームページ「いわての統計情報～イーハトーブ・データ館～」からダウンロードできます。

<http://www3.pref.iwate.jp/webdb/view/outside/s14Tokei/top.html>

設問の構成

この調査の設問は「いわて県民計画（2019～2028）」の10の政策分野に対応して作成しています。

I 健康・余暇

～健康寿命が長く、いきいきと暮らすことができ、
また、自分らしく自由な時間を楽しむことができる岩手～

設問1	あなたは、生涯学習に取り組んでいますか。
設問2	あなたは、普段、健康に留意して生活していますか。
設問3	あなたは、大きな病院と診療所（開業医）の役割分担について知っていますか。
設問4	あなたは、学校行事や地域において子どもを育てる活動に参加していますか。

II 家族・子育て

～家族の形に応じたつながりや支え合いが生まれ、
また、安心して子育てをすることができる岩手～

設問5	あなたとあなたの夫（妻）は、普段、どれくらい家事を行っていますか。
-----	-----------------------------------

III 教育

～学びや人づくりによって、将来に向かって可能性を伸ばし、自分の夢を実現できる岩手～

IV 居住環境・コミュニティ

～不便を感じないで日常生活を送ることができ、
また、人や地域の結び付きの中で、助け合って暮らすことができる岩手～

設問6	あなたは、普段、バスや鉄道などの公共交通機関を利用していますか。
-----	----------------------------------

V 安全

～災害をはじめとした様々なリスクへの備えがあり、
事故や犯罪が少なく、安全で、安心を実感することができる岩手～

設問7	あなたは、普段から災害に備え、何らかの準備をしていますか。
設問8	あなたは、犯罪の被害にあわないために、普段どのような行動に努めていますか。
設問9	あなたは、交通安全のために、普段どのような行動に努めていますか。
設問10	あなたは、普段のお買い物の際に、食品の表示を確認していますか。

VI 仕事・収入

～農林水産業やものづくり産業などの活力ある産業のもとで、安定した雇用が確保され、
また、やりがいと生活を支える所得が得られる仕事につくことができる岩手～

設問11	あなたは、普段、県内産の工芸品を利用していますか。
設問12	あなたは、普段、県内産の農林水産物を利用していますか。

VII 歴史・文化

～豊かな歴史や文化を受け継ぎ、愛着や誇りを育んでいる岩手～

設問13	あなたは、地域の伝統芸能活動に参加していますか。
------	--------------------------

VIII 自然環境

～一人ひとりが恵まれた自然環境を守り、自然の豊かさとともに暮らすことができる岩手～

設問14	あなたは、生物多様性の保全につながる行動をしていますか。
設問15	あなたは、ごみの減量化などのため、普段どのような行動に努めていますか。
設問16	あなたは、地球温暖化防止のため、普段どのような行動に努めていますか。

IX 社会基盤

～防災対策や産業振興など幸福の追求を支える社会基盤が整っている岩手～

X 参画

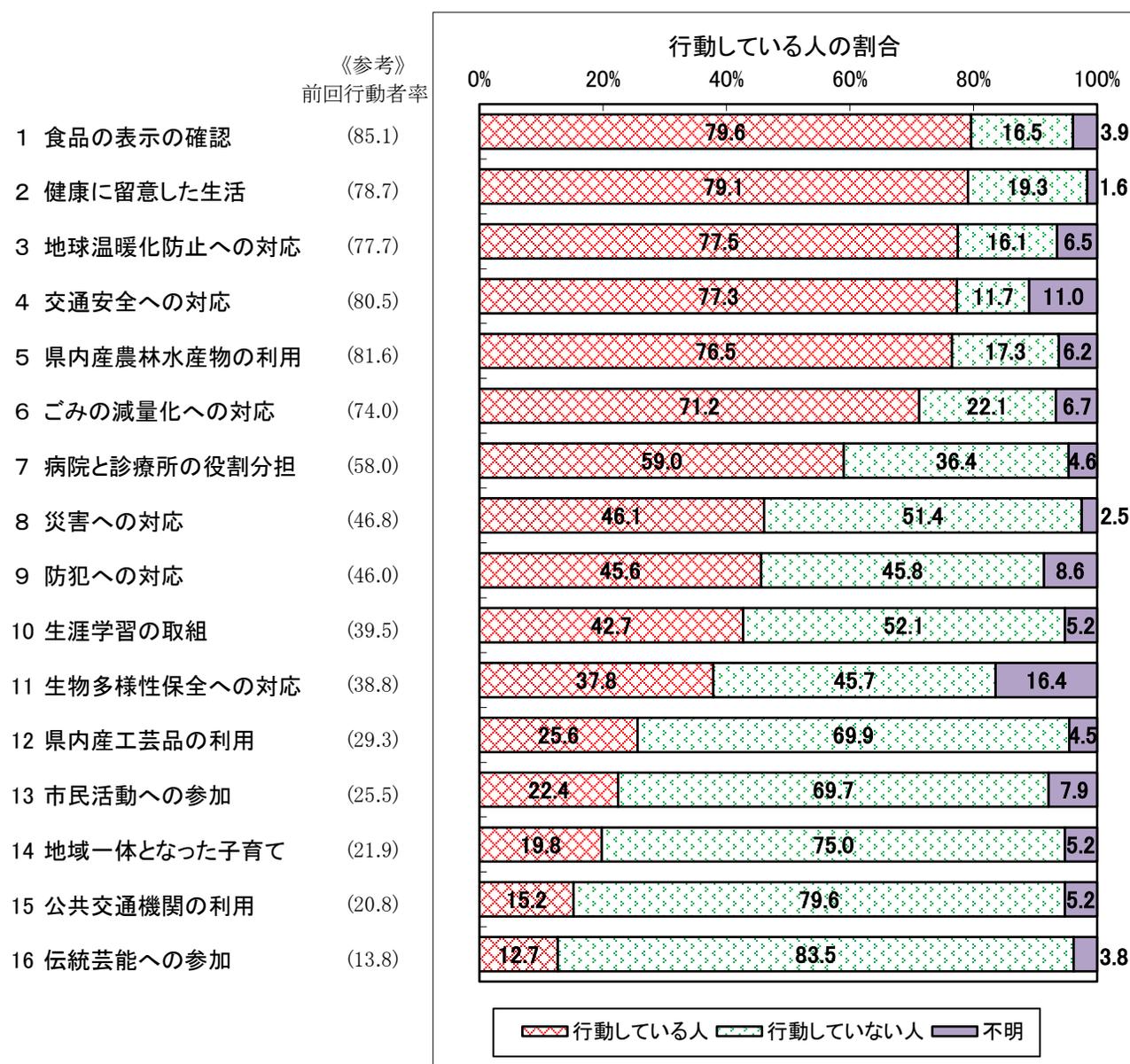
～男女共同参画や若者・女性、高齢者、障がい者などの活躍、
幅広い市民活動や県民運動など幸福の追求を支える仕組みが整っている岩手～

設問17	あなたは、過去1年間にどのような市民活動に参加しましたか。
------	-------------------------------

■ 調査結果の概要 ■

1 各設問の行動している人の割合

- 「行動している人の割合」が最も高いのは、「食品の表示の確認」の79.6%であり、約8割の人が普段の買い物の際に食品の表示を確認している。
- 次いで「行動している人の割合」が高いのは、「健康に留意した生活」の79.1%、「地球温暖化防止への対応」の77.5%、「交通安全への対応」の77.3%、「県内産農林水産物の利用」の76.5%であり、日常生活に密着した項目が上位を占めている。
- 逆に「行動している人の割合」が低い項目は、「伝統芸能への参加」の12.7%、「公共交通機関の利用」の15.2%となっている。



※ () 内は前回（平成30年県民生活基本調査）行動者率（%）を参考掲載。「地球温暖化防止への対応」、「ごみの減量化への対応」、「病院と診療所の役割分担」及び「生涯学習の取組」は『平成31年県民意識調査』にて調査したため、行動者率は平成31年調査時のものを掲載。

※ 「病院と診療所の役割分担」は、大きな病院と診療所の役割分担について、「知っている」と回答した者を「行動している人」に、「知らない」と回答した者を「行動していない人」としている。

2 居住地（広域振興圏）別調査結果の概要

○ 広域振興圏別に最も行動している人の割合が高い項目をみると、県南と沿岸で「食品の表示の確認」の割合が最も高くなっている。

※ 行動している人の割合が高い順（数値は%）

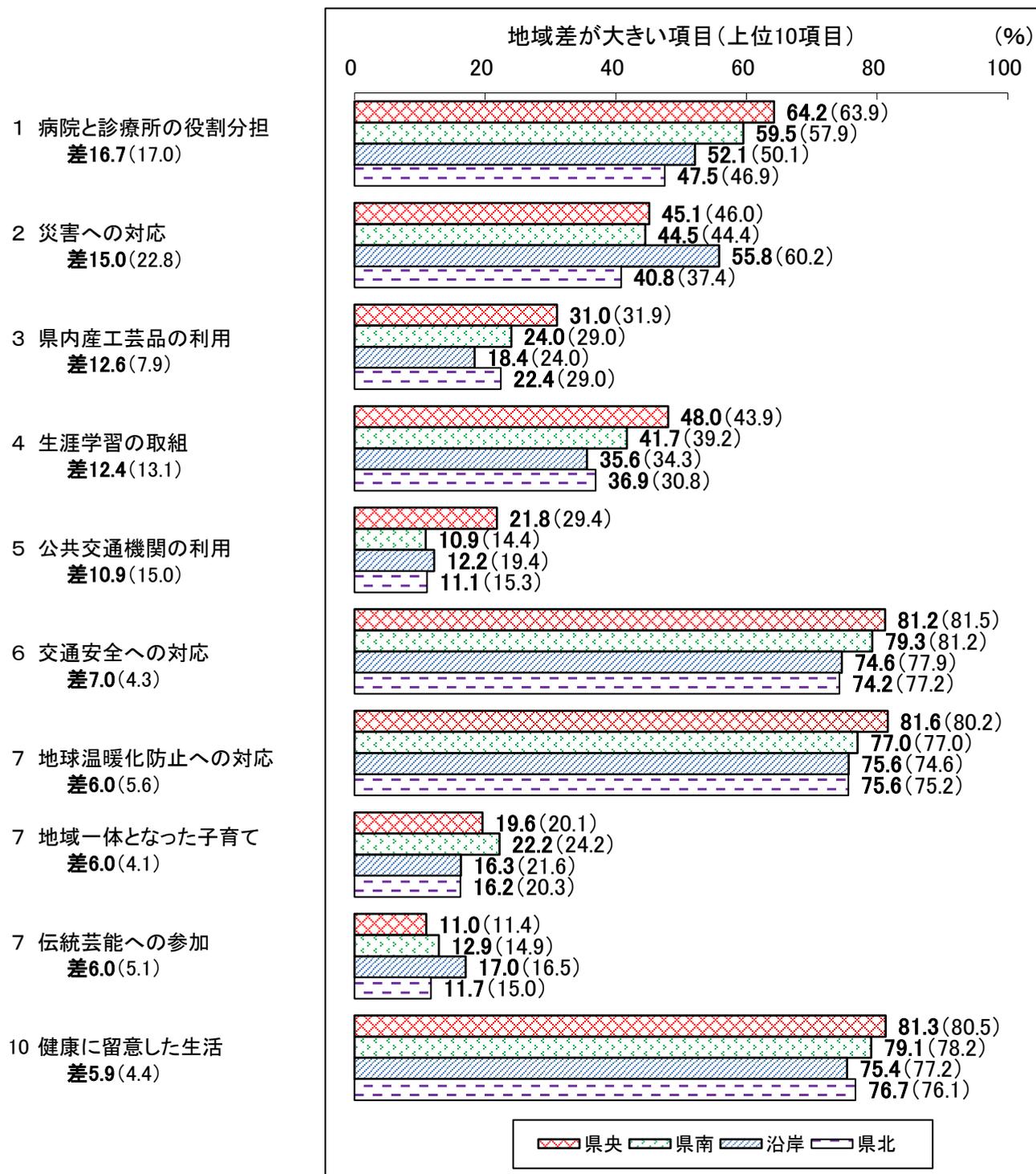
圏域 順位	県央		県南		沿岸		県北	
1	地球温暖化防止への対応	81.6 (80.2)	食品の表示の確認	80.3 (85.4)	食品の表示の確認	80.2 (83.2)	健康に留意した生活	76.7 (76.1)
2	健康に留意した生活	81.3 (80.5)	交通安全への対応	79.3 (81.2)	地球温暖化防止への対応	75.6 (74.6)	食品の表示の確認	76.2 (82.5)
3	交通安全への対応	81.2 (81.5)	健康に留意した生活	79.1 (78.2)	健康に留意した生活	75.4 (77.2)	地球温暖化防止への対応	75.6 (75.2)
4	食品の表示の確認	79.7 (86.2)	地球温暖化防止への対応	77.0 (77.0)	交通安全への対応	74.6 (77.9)	交通安全への対応	74.2 (77.2)
5	県内産農林水産物の利用	79.2 (84.2)	県内産農林水産物の利用	75.4 (80.0)	県内産農林水産物の利用	74.2 (80.3)	県内産農林水産物の利用	73.9 (80.1)
6	ごみの減量化への対応	74.4 (76.0)	ごみの減量化への対応	72.0 (74.9)	ごみの減量化への対応	69.5 (69.2)	ごみの減量化への対応	68.9 (70.7)
7	病院と診療所の役割分担	64.2 (63.9)	病院と診療所の役割分担	59.5 (57.9)	災害への対応	55.8 (60.2)	病院と診療所の役割分担	47.5 (46.9)
8	防犯への対応	48.2 (45.1)	防犯への対応	46.1 (47.0)	病院と診療所の役割分担	52.1 (50.1)	防犯への対応	42.5 (42.8)
9	生涯学習の取組	48.0 (43.9)	災害への対応	44.5 (44.4)	防犯への対応	45.6 (47.8)	災害への対応	40.8 (37.4)
10	災害への対応	45.1 (46.0)	生涯学習の取組	41.7 (39.2)	生涯学習の取組	35.6 (34.3)	生物多様性保全への対応	38.5 (38.0)
11	生物多様性保全への対応	38.5 (37.7)	生物多様性保全への対応	39.4 (40.9)	生物多様性保全への対応	35.1 (36.9)	生涯学習の取組	36.9 (30.8)
12	県内産工芸品の利用	31.0 (31.9)	市民活動への参加	25.3 (28.7)	市民活動への参加	20.5 (26.0)	市民活動への参加	23.6 (25.7)
13	公共交通機関の利用	21.8 (29.4)	県内産工芸品の利用	24.0 (29.0)	県内産工芸品の利用	18.4 (24.0)	県内産工芸品の利用	22.4 (29.0)
14	市民活動への参加	20.4 (21.7)	地域一体となった子育て	22.2 (24.2)	伝統芸能への参加	17.0 (16.5)	地域一体となった子育て	16.2 (20.3)
15	地域一体となった子育て	19.6 (20.1)	伝統芸能への参加	12.9 (14.9)	地域一体となった子育て	16.3 (21.6)	伝統芸能への参加	11.7 (15.0)
16	伝統芸能への参加	11.0 (11.4)	公共交通機関の利用	10.9 (14.4)	公共交通機関の利用	12.2 (19.4)	公共交通機関の利用	11.1 (15.3)

※ () 内は前回数値 (%) を参考掲載

※ 行動している人の割合が県全体で高い上位5項目を参考塗り分け。

地域差が大きい項目

- 最も地域差（最大値と最小値の差）が大きい項目は、「病院と診療所の役割分担」で県央が64.2%であるのに対し、県北が47.5%となっており、その差は16.7ポイントに達している。
- 次に地域差が大きい項目は、「災害への対応」で沿岸が55.8%であるのに対し、県北が40.8%となっており、その差は15.0ポイントとなっている。



※ () 内は前回数値 (%) を参考掲載

3 男女別調査結果の概要

- 男性で行動している人の割合が高い項目は、「交通安全への対応」の80.4%、「地球温暖化防止への対応」の77.2%、「健康に留意した生活」の76.6%などとなっている。
- 女性で行動している人の割合が高い項目は、「食品の表示の確認」の84.8%、「健康に留意した生活」の81.3%、「県内産農林水産物の利用」の80.2%などとなっている。

※ 行動している人の割合が高い順（数値は%）

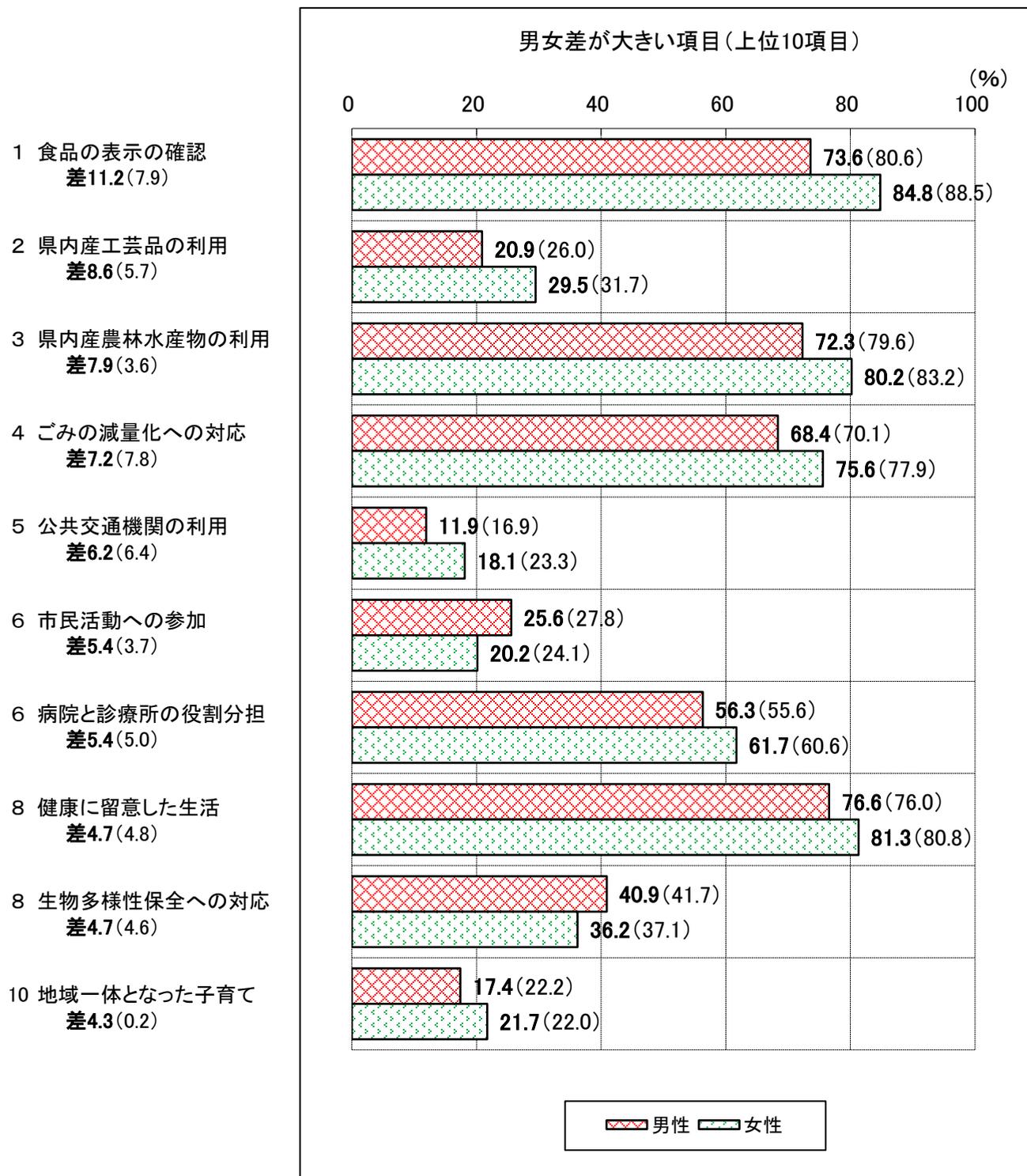
性別 順位	男性		女性	
	1	交通安全への対応	80.4 (82.3)	食品の表示の確認
2	地球温暖化防止への対応	77.2 (76.2)	健康に留意した生活	81.3 (80.8)
3	健康に留意した生活	76.6 (76.0)	県内産農林水産物の利用	80.2 (83.2)
4	食品の表示の確認	73.6 (80.6)	地球温暖化防止への対応	79.6 (79.3)
5	県内産農林水産物の利用	72.3 (79.6)	交通安全への対応	77.7 (79.6)
6	ごみの減量化への対応	68.4 (70.1)	ごみの減量化への対応	75.6 (77.9)
7	病院と診療所の役割分担	56.3 (55.6)	病院と診療所の役割分担	61.7 (60.6)
8	防犯への対応	47.5 (43.3)	災害への対応	46.1 (46.4)
9	災害への対応	46.5 (48.0)	防犯への対応	46.1 (48.1)
10	生涯学習の取組	43.5 (39.0)	生涯学習の取組	42.3 (40.1)
11	生物多様性保全への対応	40.9 (41.7)	生物多様性保全への対応	36.2 (37.1)
12	市民活動への参加	25.6 (27.8)	県内産工芸品の利用	29.5 (31.7)
13	県内産工芸品の利用	20.9 (26.0)	地域一体となった子育て	21.7 (22.0)
14	地域一体となった子育て	17.4 (22.2)	市民活動への参加	20.2 (24.1)
15	伝統芸能への参加	13.8 (14.3)	公共交通機関の利用	18.1 (23.3)
16	公共交通機関の利用	11.9 (16.9)	伝統芸能への参加	11.9 (13.6)

※ () 内は前回数値 (%) を参考掲載

※ 行動している人の割合が県全体で高い上位 5 項目を参考塗り分け。

男女差が大きい項目

- 男女差（最大値と最小値の差）が大きい上位10項目のうち、男性が女性を上回っている項目の差は、「市民活動への参加」の5.4ポイント、「生物多様性保全への対応」の4.7ポイントとなっている。
- 一方、女性が男性を上回っている項目の差は、「食品の表示の確認」の11.2ポイント、「県内産工芸品の利用」の8.6ポイント、「県内産農林水産物の利用」の7.9ポイントなどとなっている。



※ () 内は前回数値 (%) を参考掲載

4 年代別調査結果の概要

- 「病院と診療所の役割分担」、「県内産工芸品の利用」、「健康に留意した生活」は、年代が上がるにつれて行動している人の割合がおおむね高くなる傾向にある。
- 逆に、「生涯学習の取組」は、年代が上がるにつれて行動している人の割合がおおむね低くなる傾向にある。

※ 行動している人の割合が高い順（数値は%）

年代 順位	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代
1	交通安全への対応 82.8 (66.1)	交通安全への対応 81.1 (82.1)	交通安全への対応 83.6 (86.3)	交通安全への対応 85.4 (87.2)
2	地球温暖化防止への対応 80.4 (66.1)	地球温暖化防止への対応 75.8 (76.7)	地球温暖化防止への対応 77.8 (77.8)	食品の表示の確認 84.0 (87.1)
3	公共交通機関の利用 67.8 (58.6)	健康に留意した生活 71.9 (62.0)	食品の表示の確認 76.9 (86.1)	県内産農林水産物の利用 80.4 (81.9)
4	健康に留意した生活 65.7 (49.0)	食品の表示の確認 66.9 (75.8)	県内産農林水産物の利用 72.6 (79.1)	地球温暖化防止への対応 78.6 (78.6)
5	ごみの減量化への対応 61.5 (56.7)	ごみの減量化への対応 65.4 (64.9)	ごみの減量化への対応 68.7 (69.7)	ごみの減量化への対応 74.1 (74.9)
6	生涯学習の取組 57.8 (48.5)	県内産農林水産物の利用 59.9 (67.4)	健康に留意した生活 68.4 (66.5)	健康に留意した生活 72.0 (68.6)
7	県内産農林水産物の利用 56.9 (53.5)	生涯学習の取組 59.1 (52.5)	生涯学習の取組 55.1 (53.1)	病院と診療所の役割分担 55.2 (58.1)
8	食品の表示の確認 55.0 (59.9)	生物多様性保全への対応 39.8 (36.7)	防犯への対応 45.6 (42.6)	生涯学習の取組 53.4 (45.3)
9	防犯への対応 42.5 (38.6)	防犯への対応 39.4 (33.9)	病院と診療所の役割分担 43.4 (52.7)	災害への対応 50.7 (46.4)
10	生物多様性保全への対応 36.5 (37.5)	病院と診療所の役割分担 38.5 (44.9)	災害への対応 39.7 (42.1)	防犯への対応 48.6 (45.1)
11	災害への対応 26.3 (33.0)	災害への対応 29.0 (28.2)	生物多様性保全への対応 37.4 (33.5)	地域一体となった子育て 43.9 (40.6)
12	伝統芸能への参加 20.8 (12.6)	公共交通機関の利用 26.0 (25.6)	地域一体となった子育て 32.2 (35.9)	生物多様性保全への対応 41.5 (37.6)
13	病院と診療所の役割分担 19.4 (41.9)	伝統芸能への参加 9.7 (7.1)	県内産工芸品の利用 15.5 (18.5)	県内産工芸品の利用 23.1 (22.1)
14	市民活動への参加 13.4 (15.3)	市民活動への参加 9.3 (8.1)	市民活動への参加 11.7 (15.9)	市民活動への参加 22.4 (19.7)
15	県内産工芸品の利用 11.9 (5.8)	県内産工芸品の利用 8.4 (12.1)	伝統芸能への参加 9.7 (14.3)	伝統芸能への参加 16.3 (14.9)
16	地域一体となった子育て 9.0 (14.3)	地域一体となった子育て 7.3 (5.5)	公共交通機関の利用 8.3 (15.4)	公共交通機関の利用 10.0 (14.4)

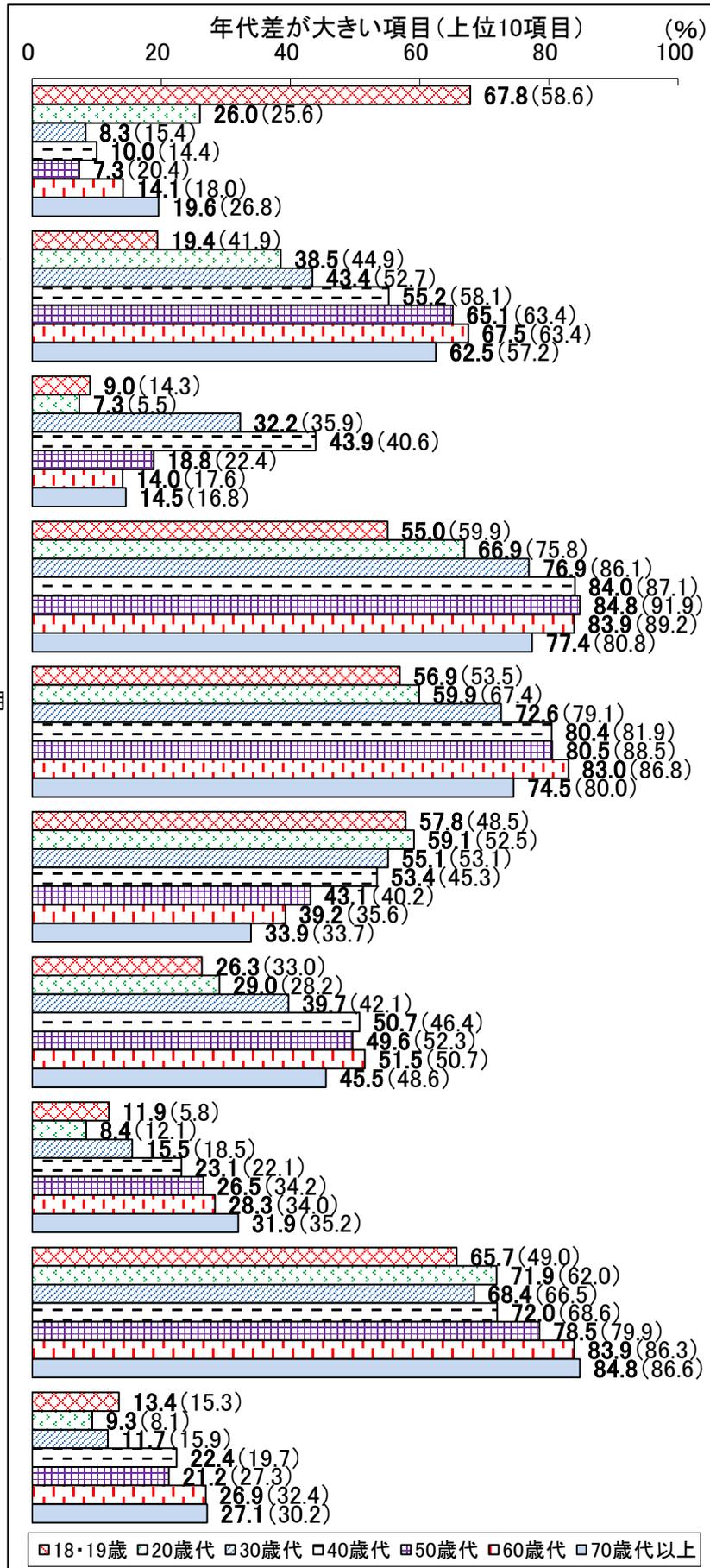
※ () 内は前回数値 (%) を参考掲載

※ 行動している人の割合が県全体で高い上位 5 項目を参考塗り分け。

年代差が大きい項目 (グラフは次ページ)

- 最も年代差（最大値と最小値の差）が大きい項目は、「公共交通機関の利用」で18・19歳が67.8%であるのに対し、50歳代は7.3%となっており、その差は60.5ポイントに達している。
- 次に年代差が大きい項目は、「病院と診療所の役割分担」で60歳代が67.5%であるのに対し、18・19歳は19.4%となっており、その差は48.1ポイントとなっている。
- 3番目に年代差が大きい項目は、「地域一体となった子育て」で40歳代が43.9%であるのに対し、20歳代は7.3%となっており、その差は36.6ポイントとなっている。

年代 順位	50歳代		60歳代		70歳代以上	
	項目	値 (差)	項目	値 (差)	項目	値 (差)
1	食品の表示の確認	84.8 (91.9)	健康に留意した生活	83.9 (86.3)	健康に留意した生活	84.8 (86.6)
2	交通安全への対応	83.2 (86.5)	食品の表示の確認	83.9 (89.2)	食品の表示の確認	77.4 (80.8)
3	地球温暖化防止への対応	82.1 (81.5)	県内産農林水産物の利用	83.0 (86.8)	地球温暖化防止への対応	75.5 (76.3)
4	県内産農林水産物の利用	80.5 (88.5)	交通安全への対応	81.5 (82.3)	県内産農林水産物の利用	74.5 (80.0)
5	健康に留意した生活	78.5 (79.9)	地球温暖化防止への対応	81.4 (81.1)	交通安全への対応	70.2 (70.4)
6	ごみの減量化への対応	75.1 (77.5)	ごみの減量化への対応	77.4 (78.8)	ごみの減量化への対応	70.2 (73.9)
7	病院と診療所の役割分担	65.1 (63.4)	病院と診療所の役割分担	67.5 (63.4)	病院と診療所の役割分担	62.5 (57.2)
8	災害への対応	49.6 (52.3)	災害への対応	51.5 (50.7)	防犯への対応	47.0 (49.4)
9	防犯への対応	46.7 (46.5)	防犯への対応	47.9 (48.5)	災害への対応	45.5 (48.6)
10	生涯学習の取組	43.1 (40.2)	生物多様性保全への対応	42.2 (44.2)	生涯学習の取組	33.9 (33.7)
11	生物多様性保全への対応	41.2 (43.0)	生涯学習の取組	39.2 (35.6)	生物多様性保全への対応	32.7 (35.9)
12	県内産工芸品の利用	26.5 (34.2)	県内産工芸品の利用	28.3 (34.0)	県内産工芸品の利用	31.9 (35.2)
13	市民活動への参加	21.2 (27.3)	市民活動への参加	26.9 (32.4)	市民活動への参加	27.1 (30.2)
14	地域一体となった子育て	18.8 (22.4)	公共交通機関の利用	14.1 (18.0)	公共交通機関の利用	19.6 (26.8)
15	伝統芸能への参加	11.6 (13.7)	地域一体となった子育て	14.0 (17.6)	地域一体となった子育て	14.5 (16.8)
16	公共交通機関の利用	7.3 (20.4)	伝統芸能への参加	12.8 (13.3)	伝統芸能への参加	13.1 (15.3)



※ () 内は前回数値 (%) を参考掲載

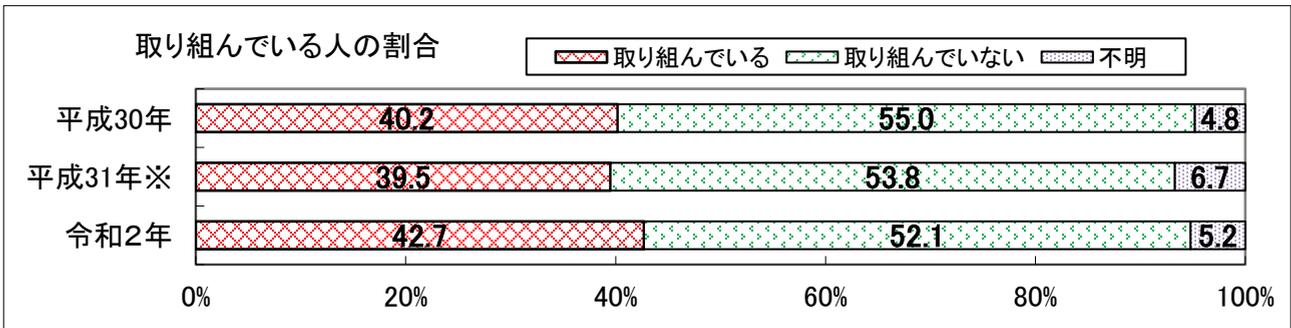
設問別集計結果

設問 1 生涯学習について

生涯学習に取り組んでいますか

生涯学習に取り組んでいる人は4割強

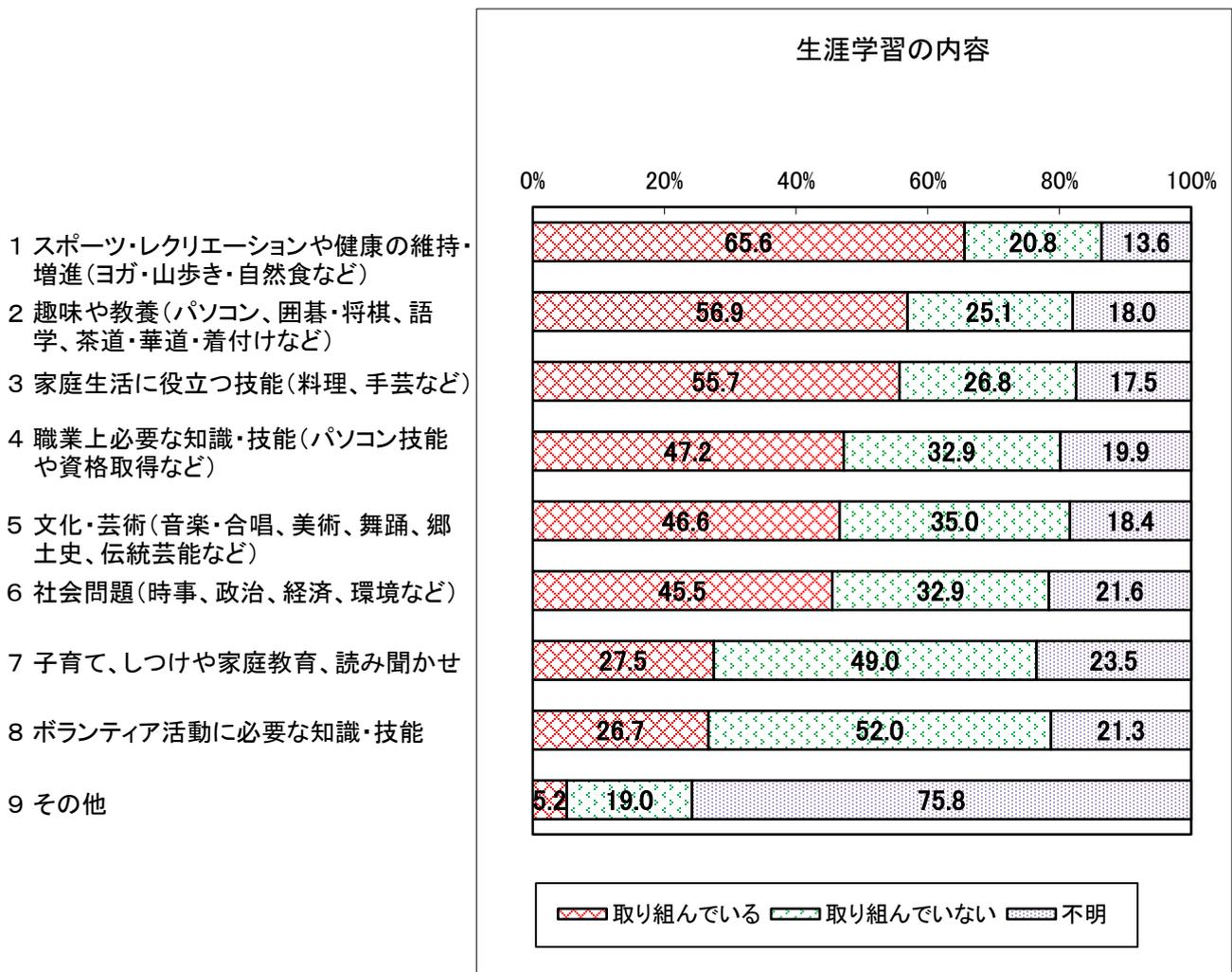
- 生涯学習に取り組んでいる人の割合は42.7%となっている。



※平成31年県の施策に関する県民意識調査結果

1 取り組んでいる場合

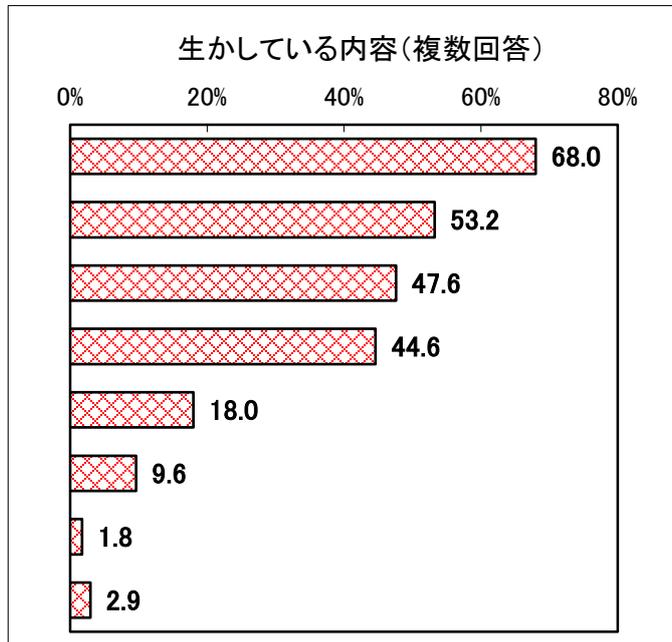
- 生涯学習の内容は、「スポーツ・レクリエーションや健康の維持・増進」が最も多く65.6%、次いで「趣味や教養」の56.9%などとなっている。



生涯学習によって身に着けた知識・技能や経験を、どのようなことに生かしていますか

- 生かしている内容は、「自分の人生をより豊かにすること」が最も多く68.0%、次いで「健康の維持・増進」の53.2%などとなっている。

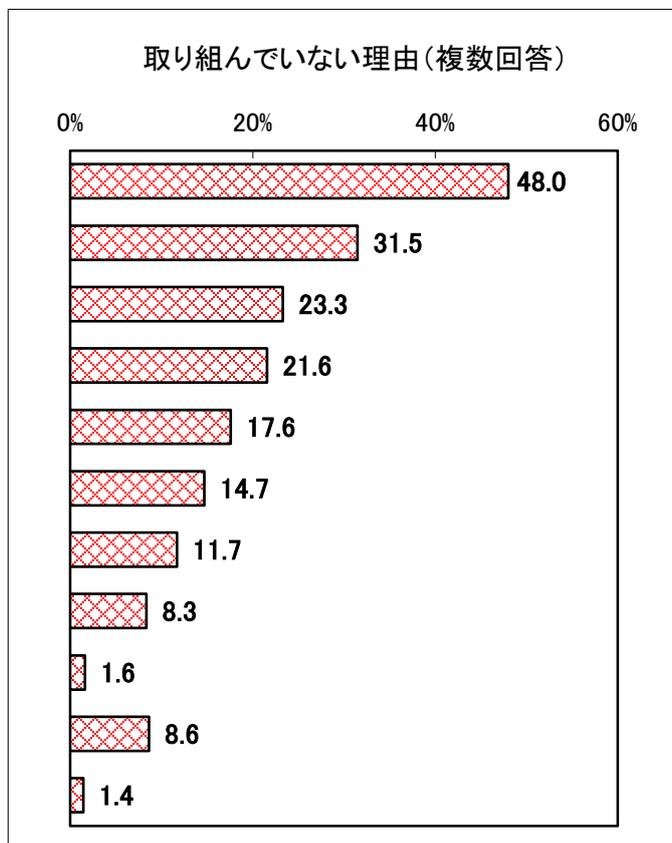
- 1 自分の人生をより豊かにすること
- 2 健康の維持・増進
- 3 家庭生活
- 4 仕事や職業、資格取得など
- 5 ボランティア活動や地域づくり活動、NPO・PTA・自治会等の各種団体活動
- 6 他の人の学習やスポーツ活動、文化活動などの指導
- 7 その他
- 8 不明



2 取り組んでいない理由

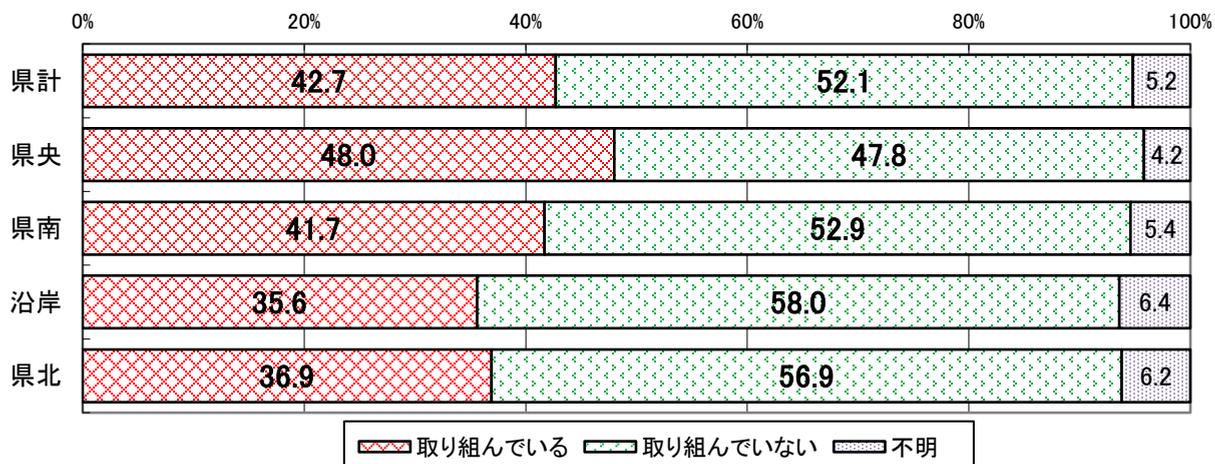
- 取り組んでいない理由は、「仕事や家事が忙しくて取り組む時間がないから」が最も多く48.0%、次いで「関心がないから」の31.5%などとなっている。

- 1 仕事や家事が忙しくて取り組む時間がないから
- 2 関心がないから
- 3 費用がかかるから
- 4 どのようにして取り組めばよいのかわからないから
- 5 内容・時間・場所・費用など、必要な情報が十分に手に入らないから
- 6 身近なところに取り組むための場所や施設がないから
- 7 一緒に取り組む仲間がないから
- 8 自分の希望に沿う内容の講座などがないから
- 9 家族や職場など、周囲の理解が得られないから
- 10 その他
- 11 不明

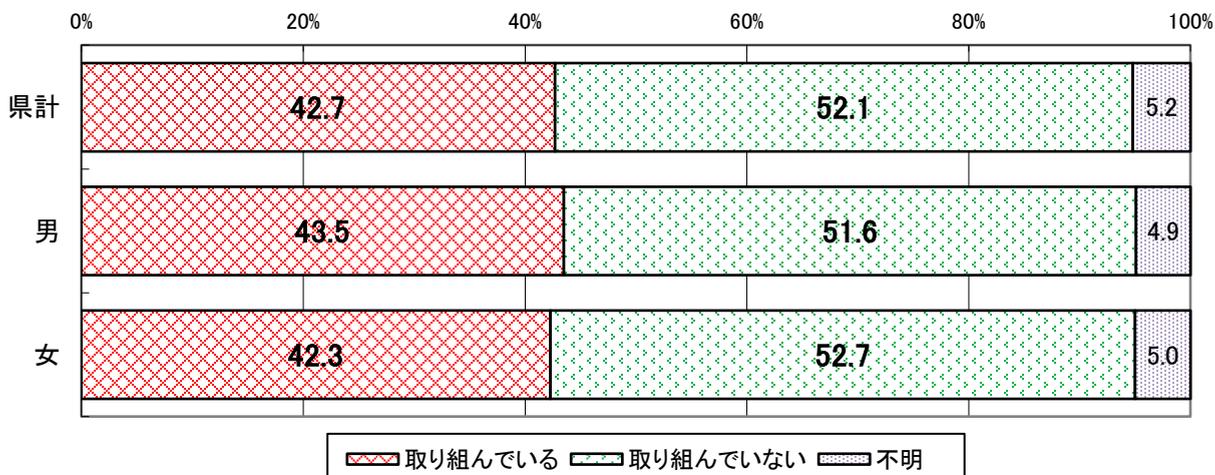


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

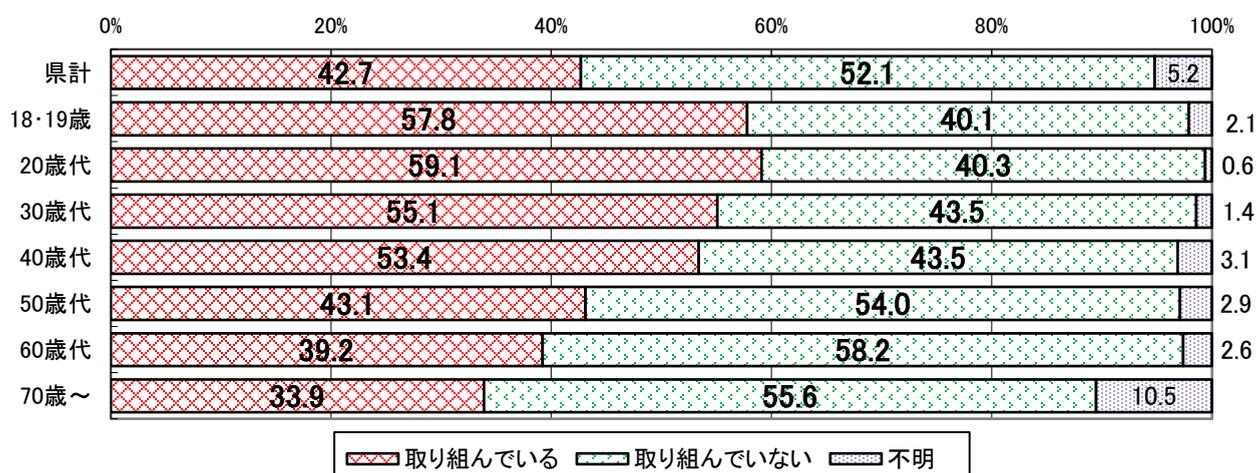
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

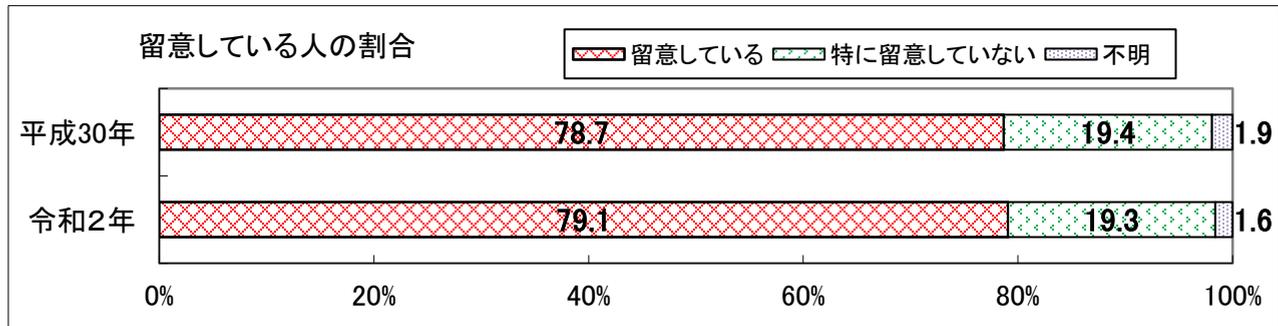


設問 2 健康に留意した生活について

普段、健康に留意して生活していますか

健康に留意して生活している人は約8割

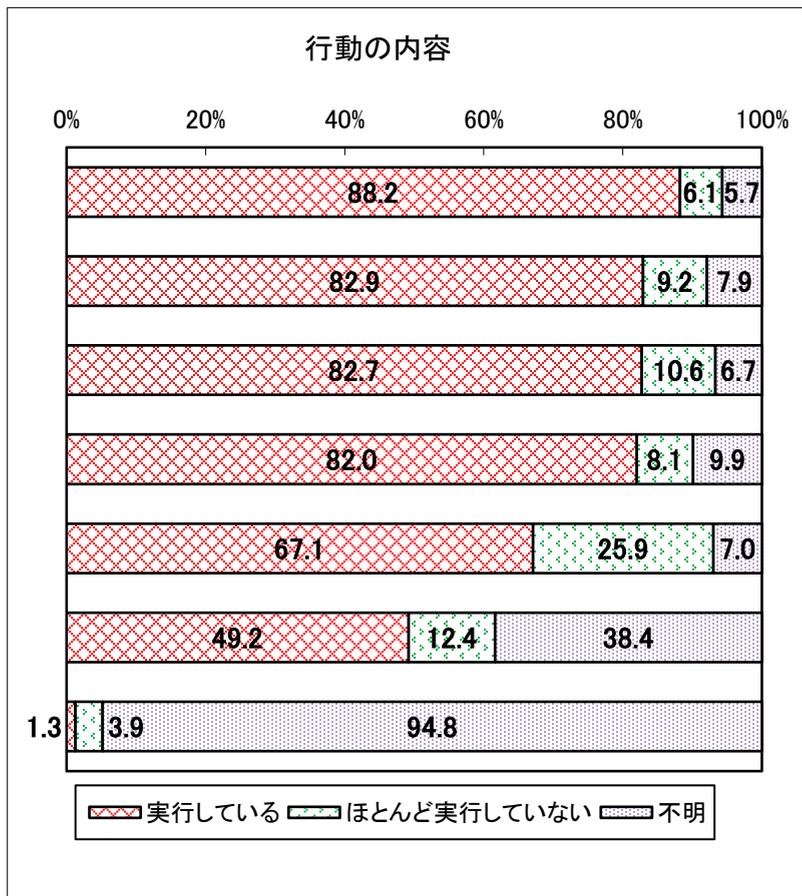
- 普段、健康に留意して生活している人の割合は79.1%となっている。



1 留意している場合

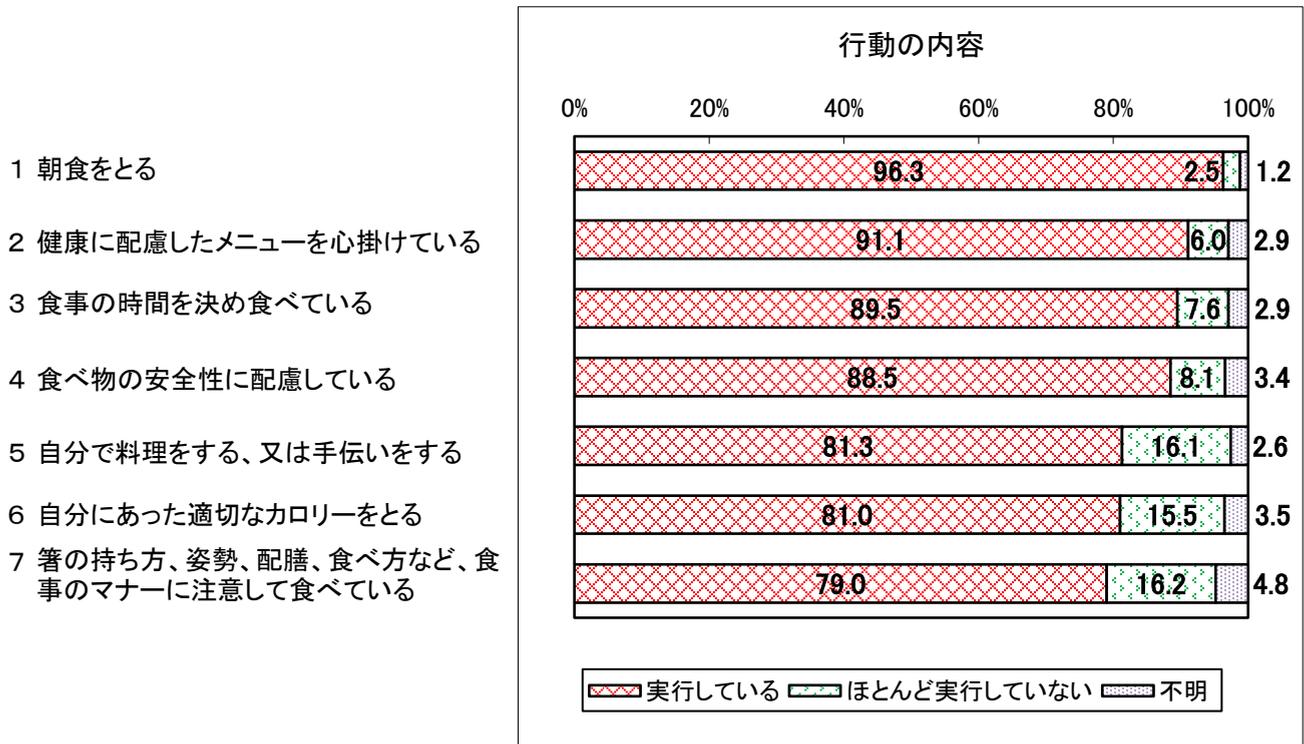
- 健康のために努めている行動の内容は、「睡眠時間を十分にとる」が最も多く88.2%、次いで「ストレスをためないように気分転換をする」の82.9%、「定期的に健康診断を受ける」の82.7%などとなっている。

- 睡眠時間を十分にとる
- ストレスをためないように気分転換をする
- 定期的に健康診断を受ける
- 食生活に注意している
- 自分にあった運動を心がけている
- タバコやアルコールを控える(喫煙・飲酒をする方のみ)
- その他



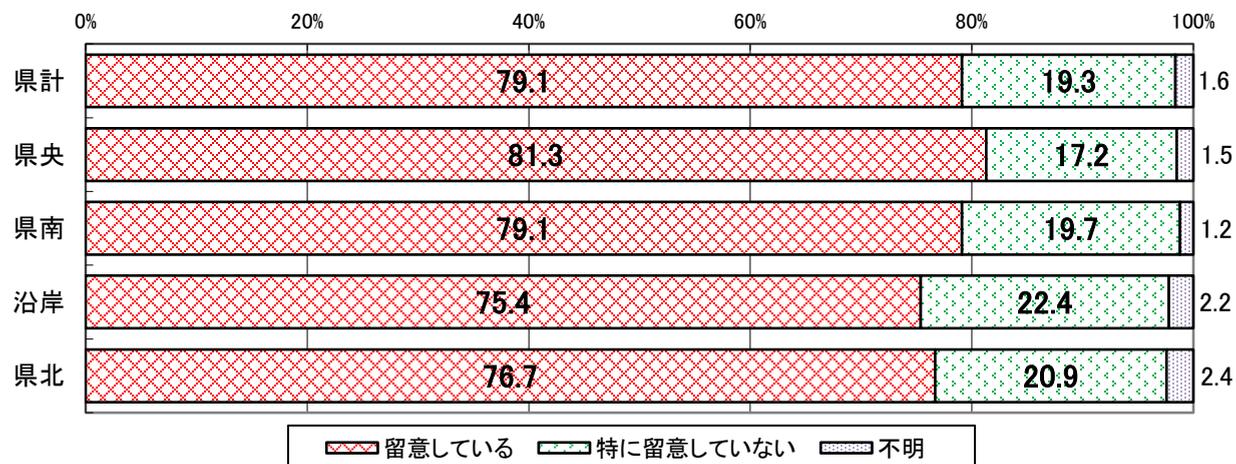
2 食生活に注意している場合

- 食生活で注意している行動の内容は、「朝食をとる」が最も多く96.3%、次いで「健康に配慮したメニューを心掛けている」の91.1%などとなっている。

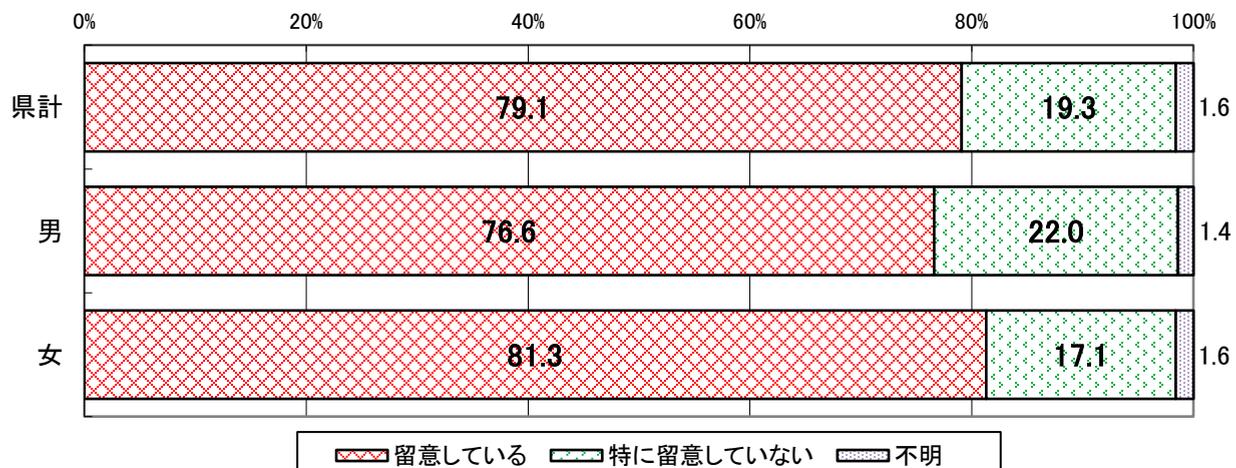


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

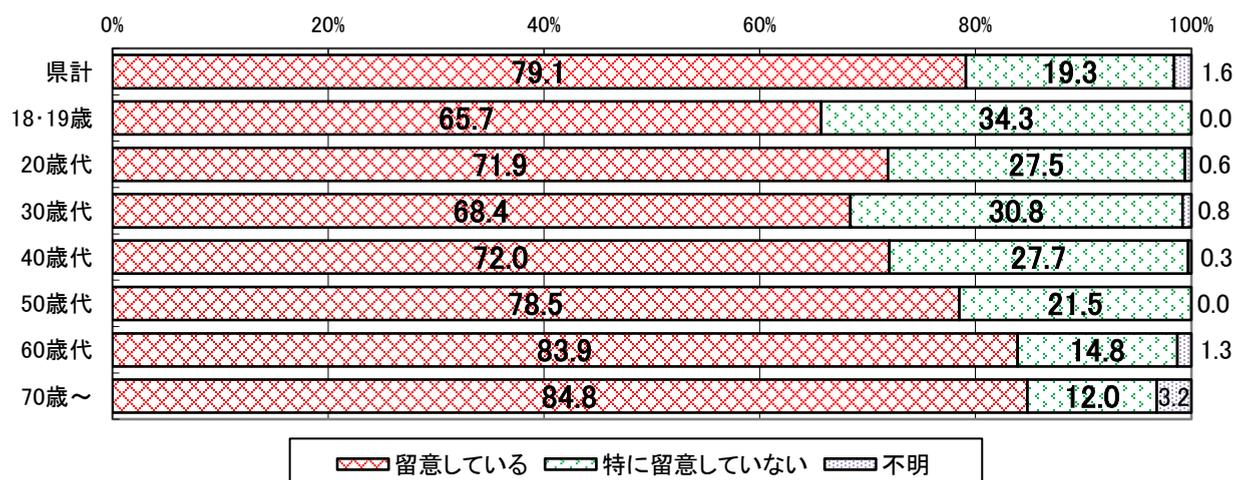
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

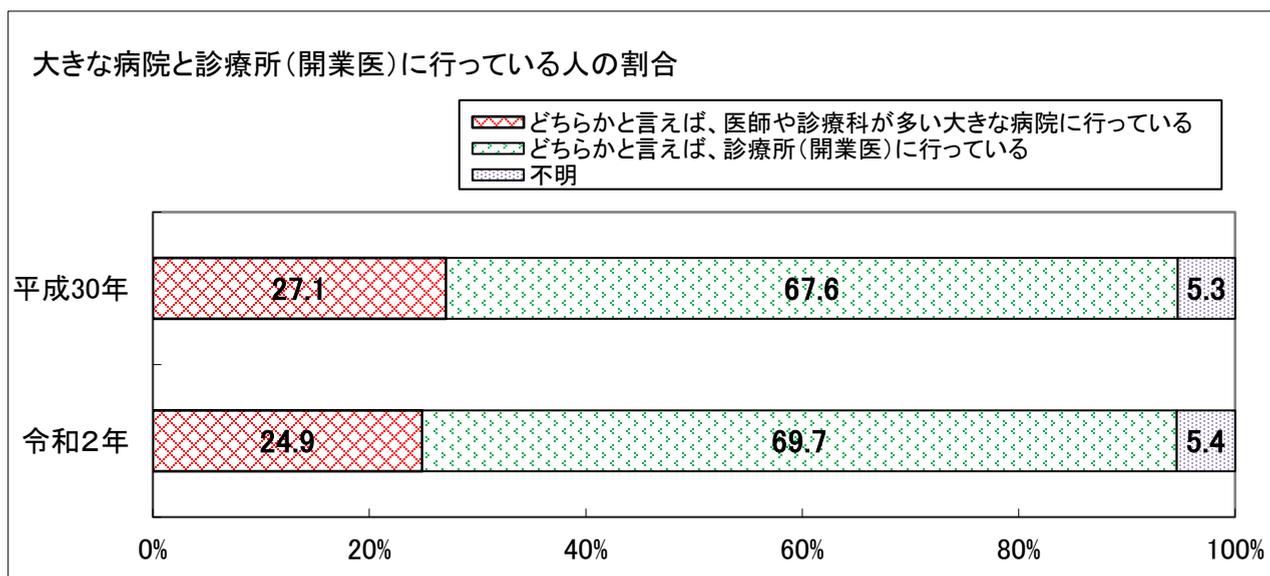


設問3 大きな病院と診療所（開業医）の役割分担について

病気やケガなどで医療機関を受診するとき、どのようにしていますか

診療所（開業医）に行っている人は約7割

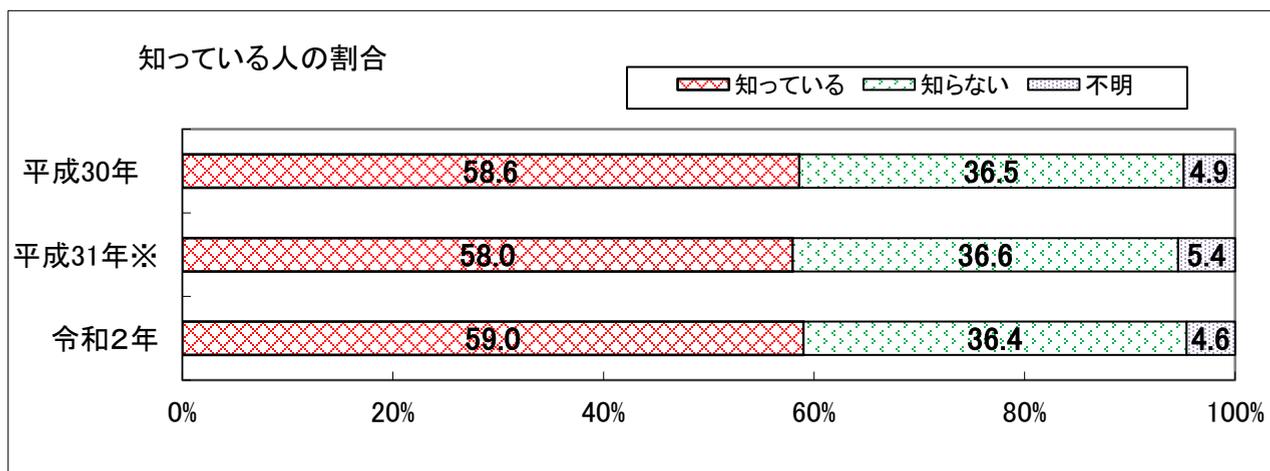
- どちらかと言えば、診療所（開業医）に行っている人の割合は69.7%となっている。



大きな病院と診療所（開業医）の役割分担について知っていますか

役割分担について知っている人は6割弱

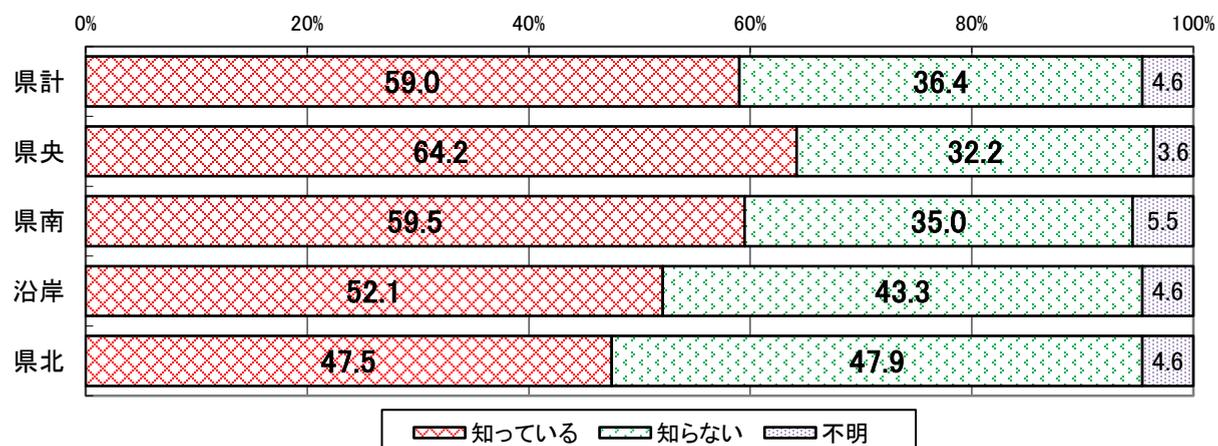
- 大きな病院と診療所（開業医）の役割分担について知っている人の割合は59.0%となっている。



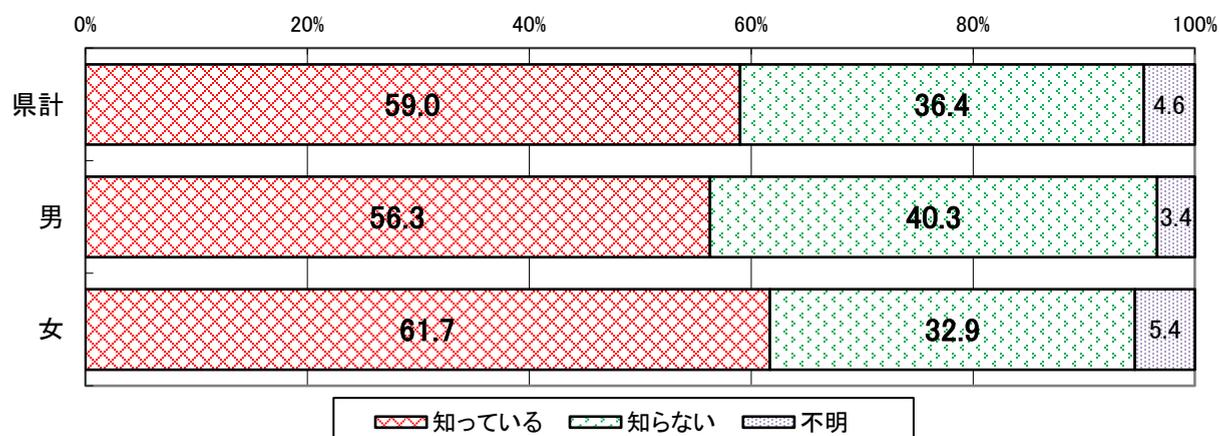
※平成31年県の施策に関する県民意識調査結果

〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

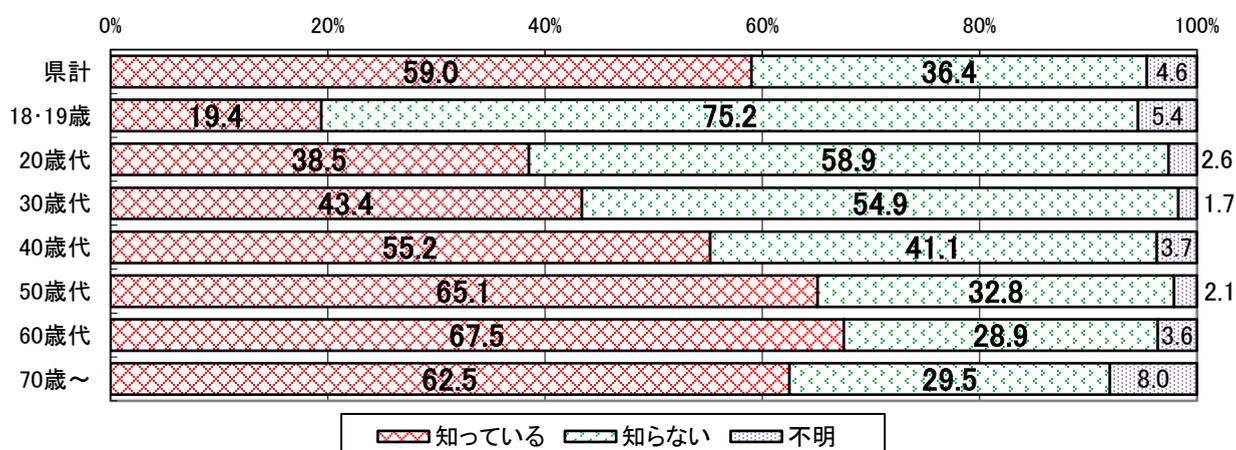
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

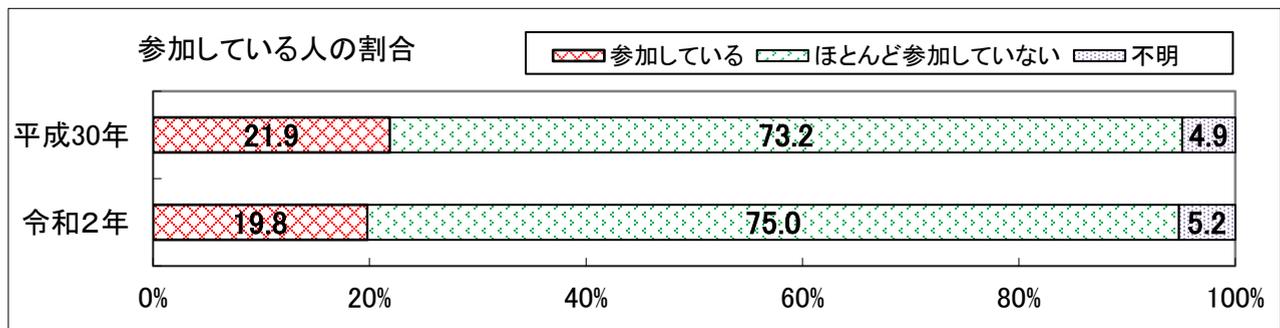


設問 4 地域が一体となって子どもを育てることについて

学校行事や地域において子どもを育てる活動に参加していますか

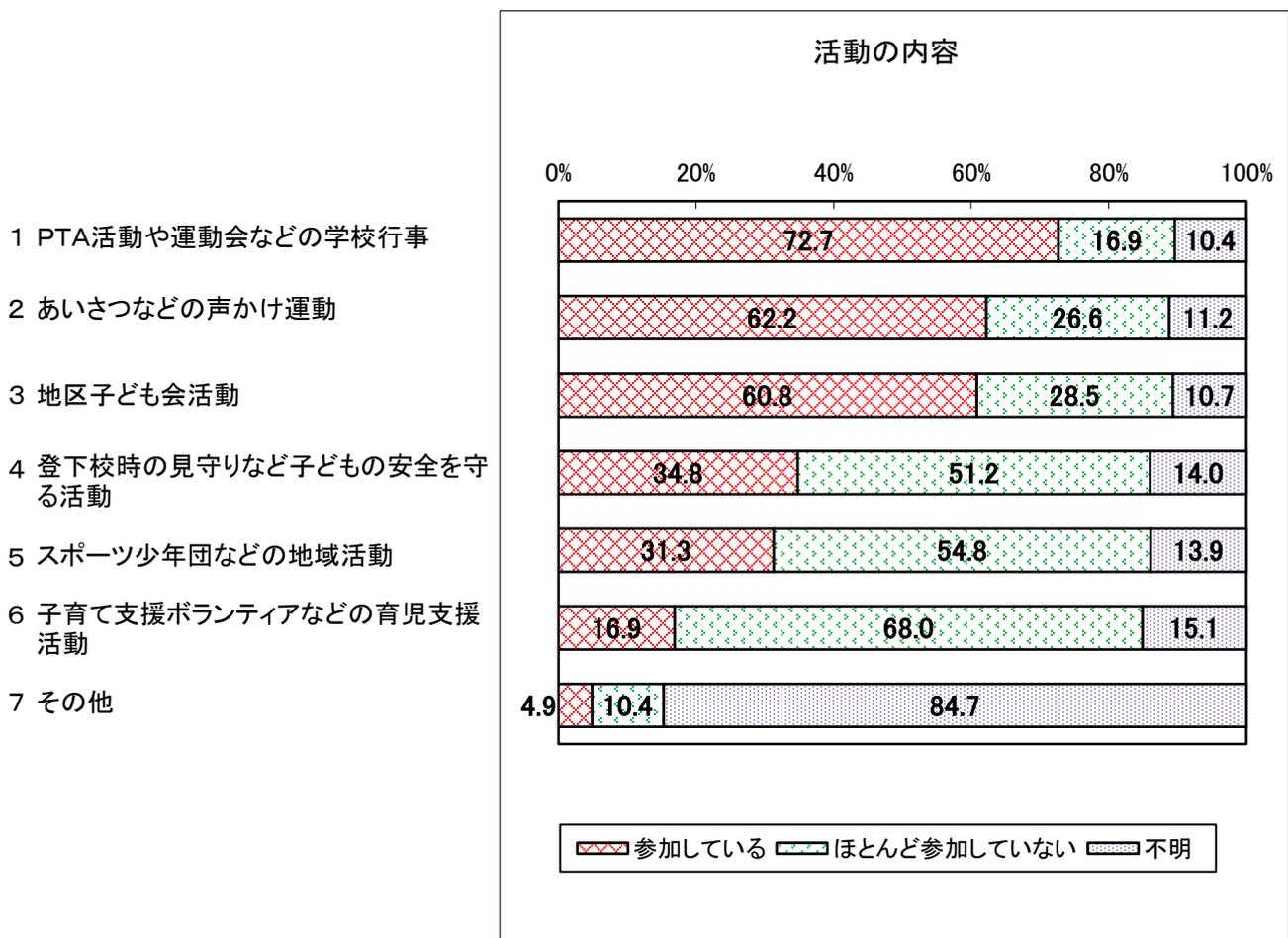
子どもを育てる活動に参加している人は約2割

- 学校行事や地域において子どもを育てる活動に参加している人の割合は19.8%となっている。



1 参加している場合

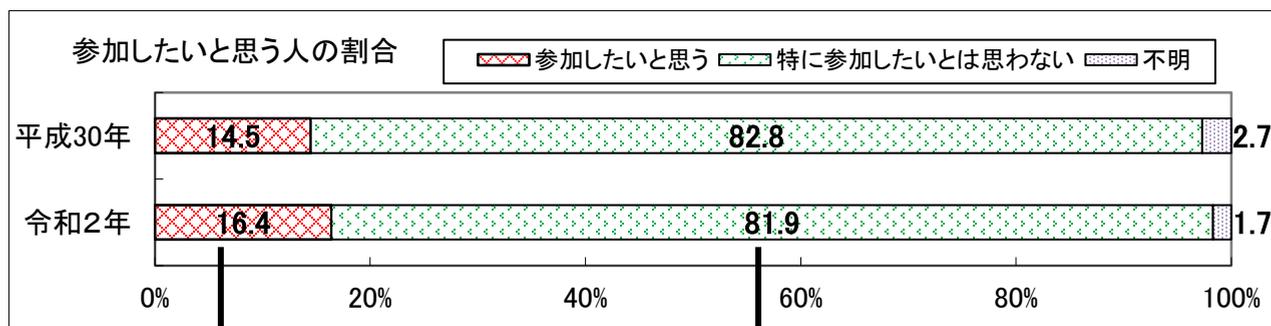
- 活動の内容は、「PTA活動や運動会などの学校行事」が最も多く72.7%、次いで「あいさつなどの声かけ運動」の62.2%、「地区子ども会活動」の60.8%などとなっている。



2 ほとんど参加していない場合

今後、参加してみたいと思いますか

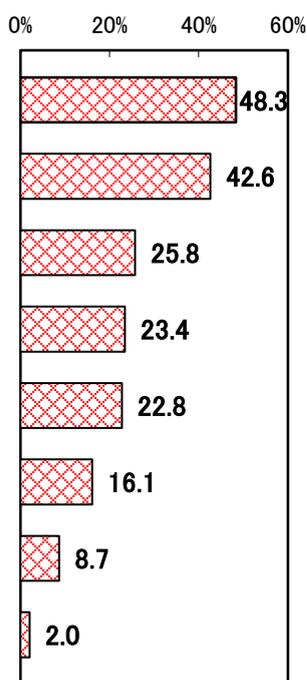
- 「ほとんど参加していない」と回答した人で、今後、「参加したいと思う」と回答した人は16.4%、「特に参加したいとは思わない」と回答した人は81.9%となっている。
- 今後、参加してみたい内容は、「あいさつなどの声かけ運動」が最も多く48.3%、次いで「登下校時の見守りなど子どもの安全を守る活動」の42.6%などとなっている。
- 今後、参加したいとは思わない理由は、「身近に子どもがいないから」が最も多く54.5%、次いで「忙しくて活動に参加する時間がないから」の35.6%などとなっている。



参加してみたい内容

(複数回答)

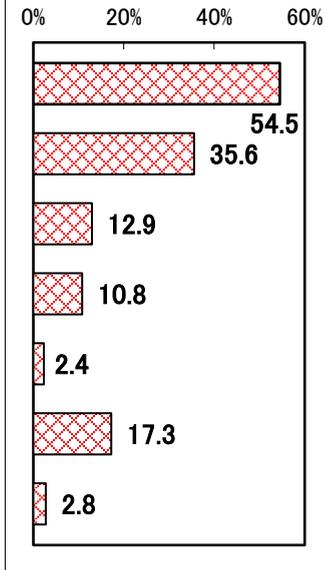
- あいさつなどの声かけ運動
- 登下校時の見守りなど子どもの安全を守る活動
- 地区子ども会活動
- 子育て支援ボランティアなどの育児支援活動
- スポーツ少年団などの地域活動
- PTA活動や運動会などの学校行事
- その他
- 不明



参加したいとは思わない理由

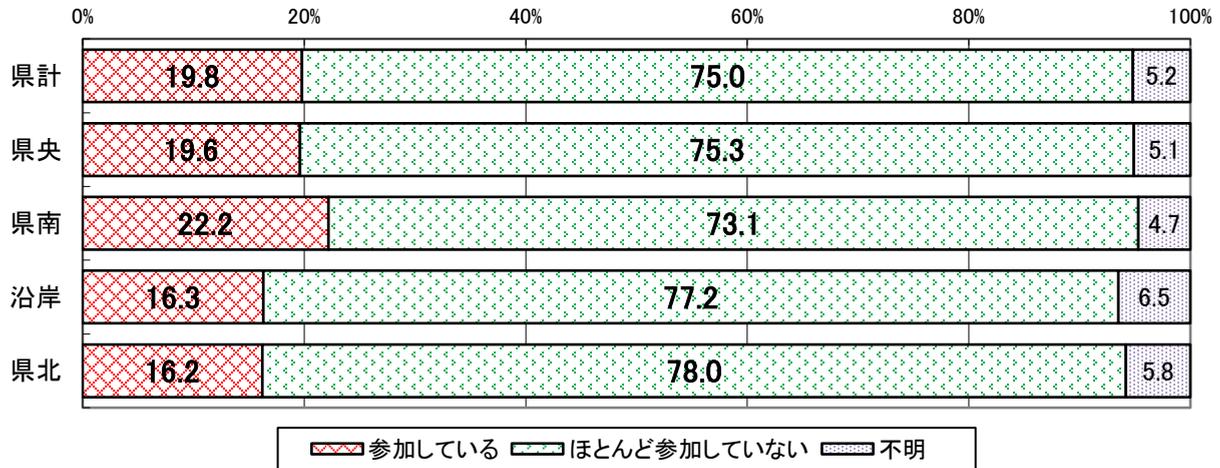
(複数回答)

- 身近に子どもがいないから
- 忙しくて活動に参加する時間がないから
- 特に活動の必要性を感じないから
- 活動に関する情報が不十分だから
- 子どもへの教育は学校の役割だから
- その他
- 不明

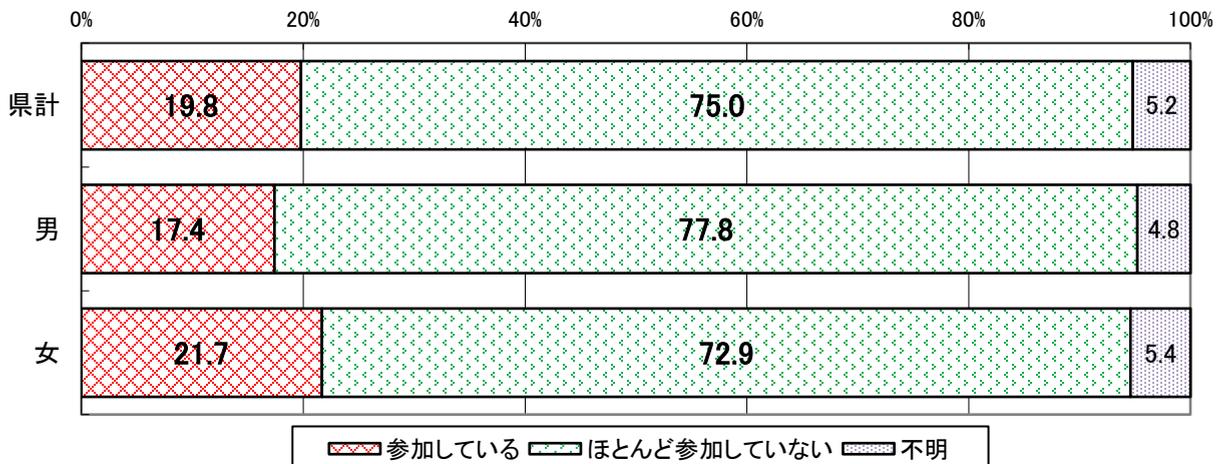


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

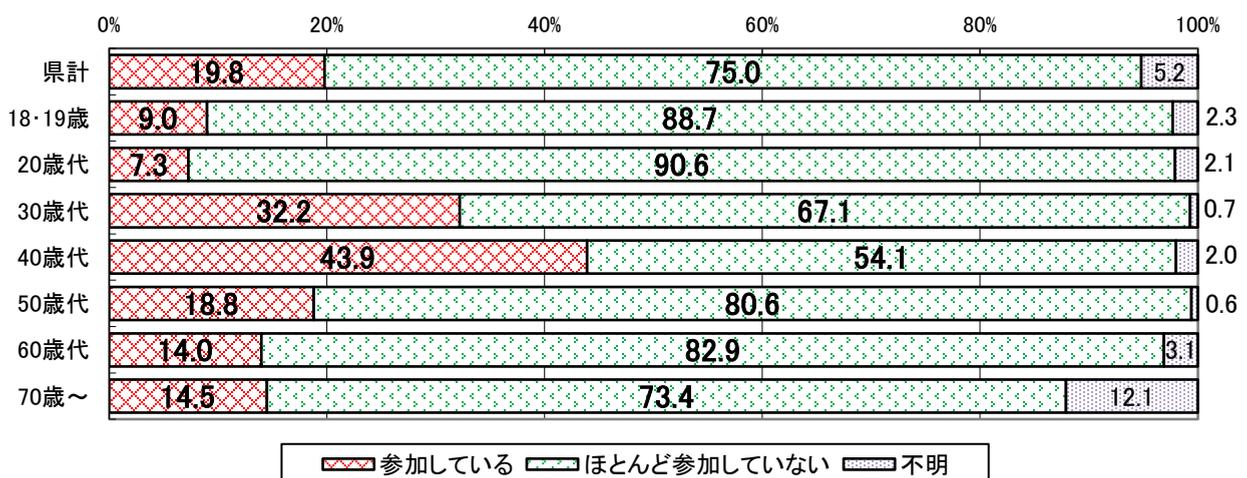
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別



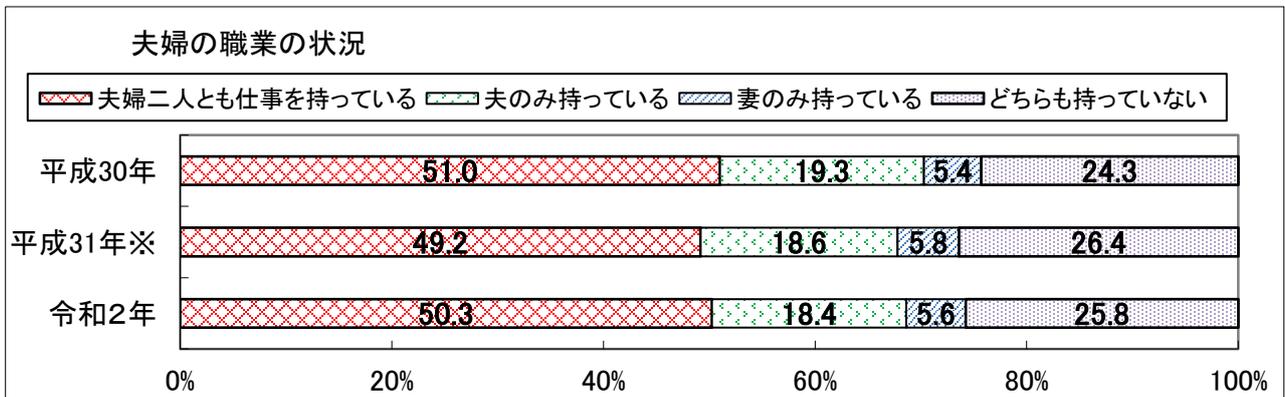
設問5 家事関連時間について

【この質問は、夫婦世帯の方のみ回答】

1 二人とも職業を持っていますか

夫婦二人とも仕事を持っている世帯は約5割

○ 夫婦二人とも仕事を持っている世帯の割合は50.3%となっている。

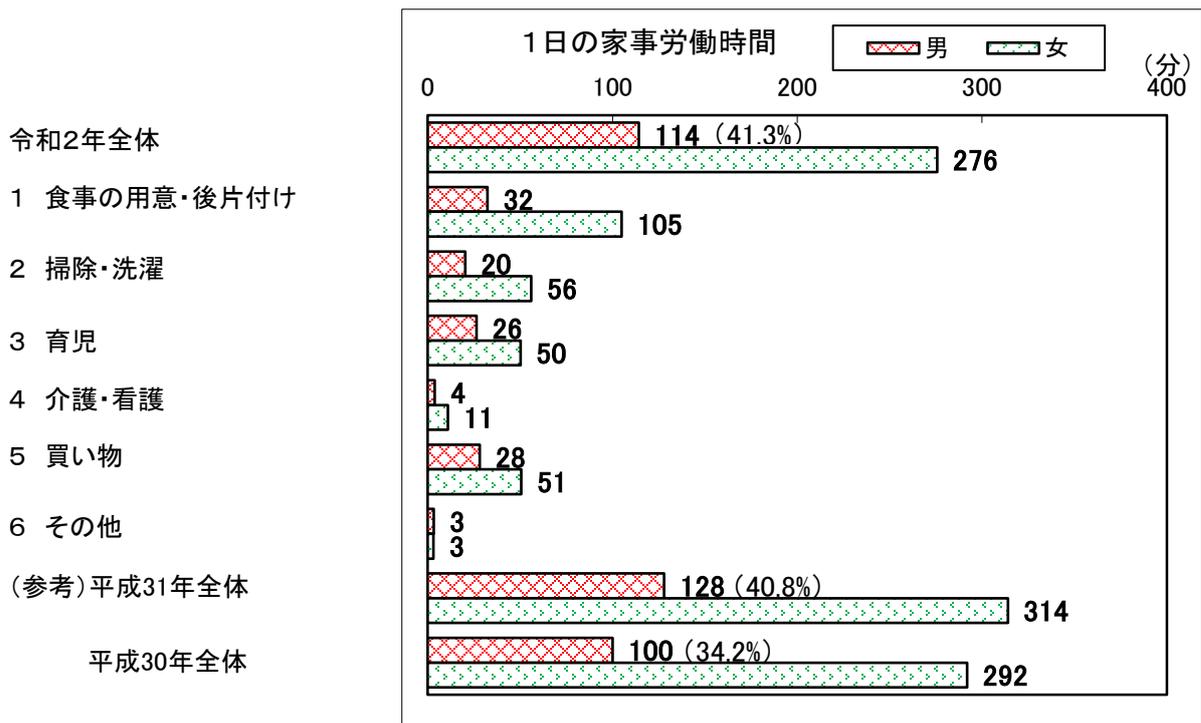


※平成31年県の施策に関する県民意識調査結果

2 あなたとあなたの夫（妻）は、普段、どれぐらい家事を行っていますか

ア 夫婦二人とも仕事を持っている世帯

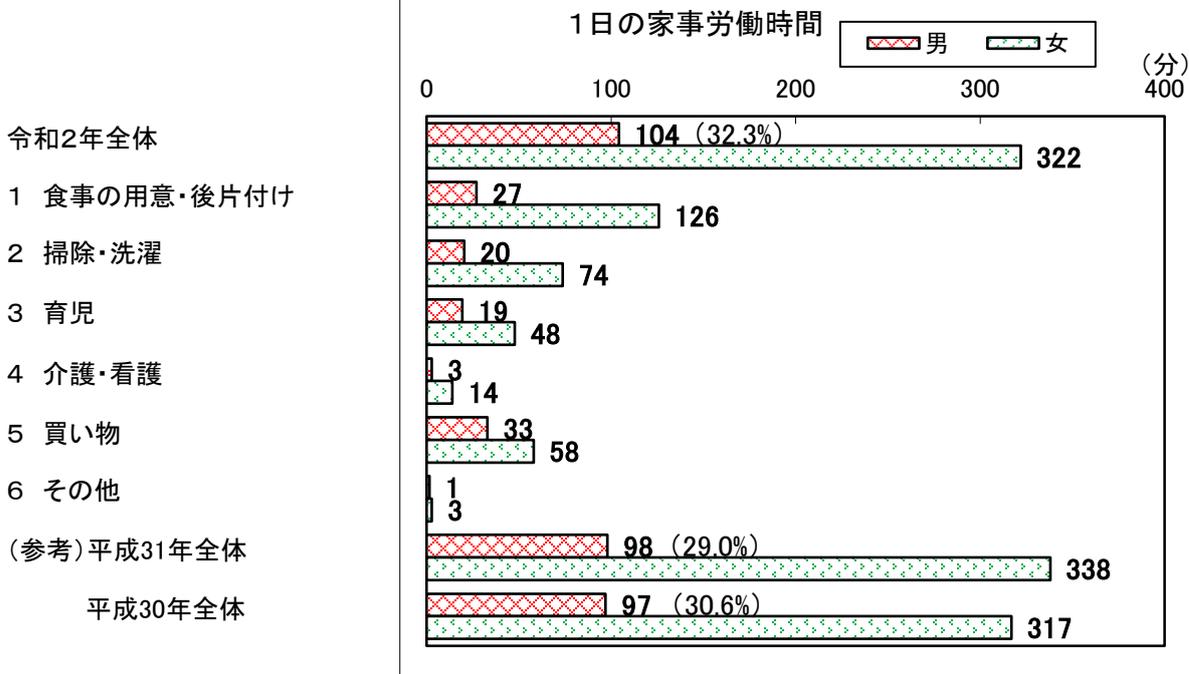
- 共働き世帯の「夫」の家事労働時間は114分、「妻」の家事労働時間は276分となっており、「夫」の家事労働時間は「妻」の41.3%となっている。
- 妻の1日の家事労働時間で最も長い時間を費やしているのは「食事の用意・後片付け」であり、次いで「掃除・洗濯」の順となっている。



() 内は男性の家事時間割合 (女性の家事時間に対する割合)

イ 夫のみ仕事を持っている世帯

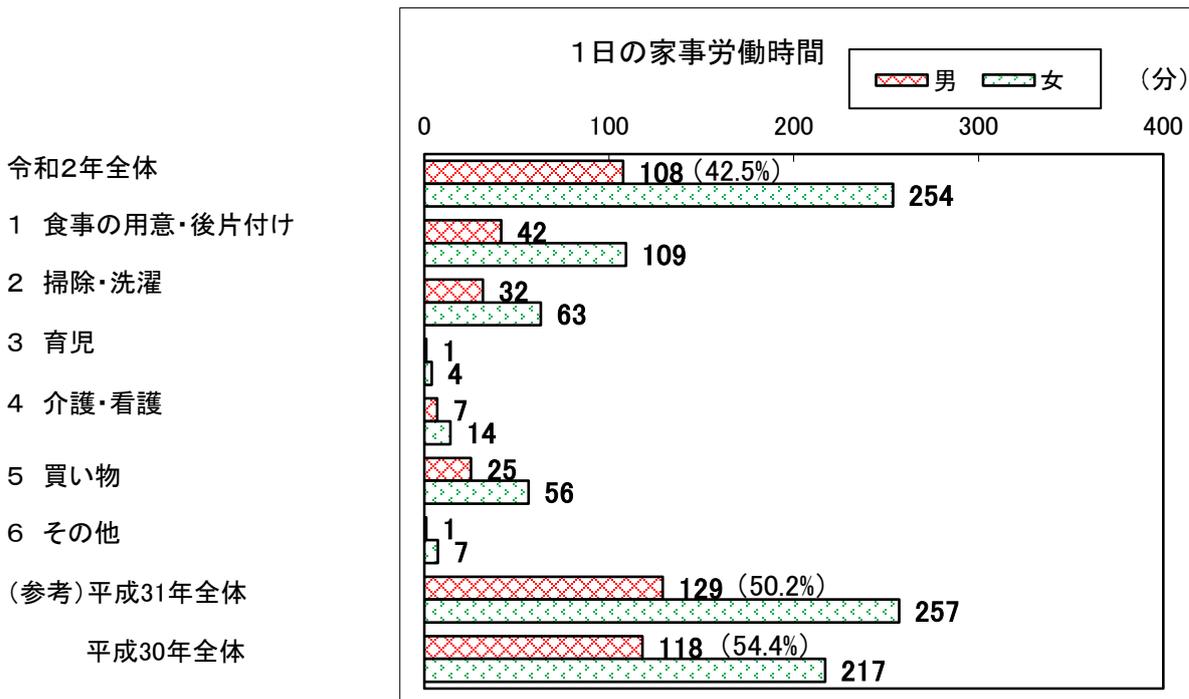
- 夫のみ仕事を持っている世帯の「夫」の家事労働時間は104分、「妻」の家事労働時間は322分となっており、「夫」の家事労働時間は「妻」の32.3%となっている。
- 妻の1日の家事労働時間で最も長い時間を費やしているのは「食事の用意・後片付け」であり、次いで「掃除・洗濯」、「買い物」の順となっている。



() 内は男性の家事時間割合 (女性の家事時間に対する割合)

ウ 妻のみ仕事を持っている世帯

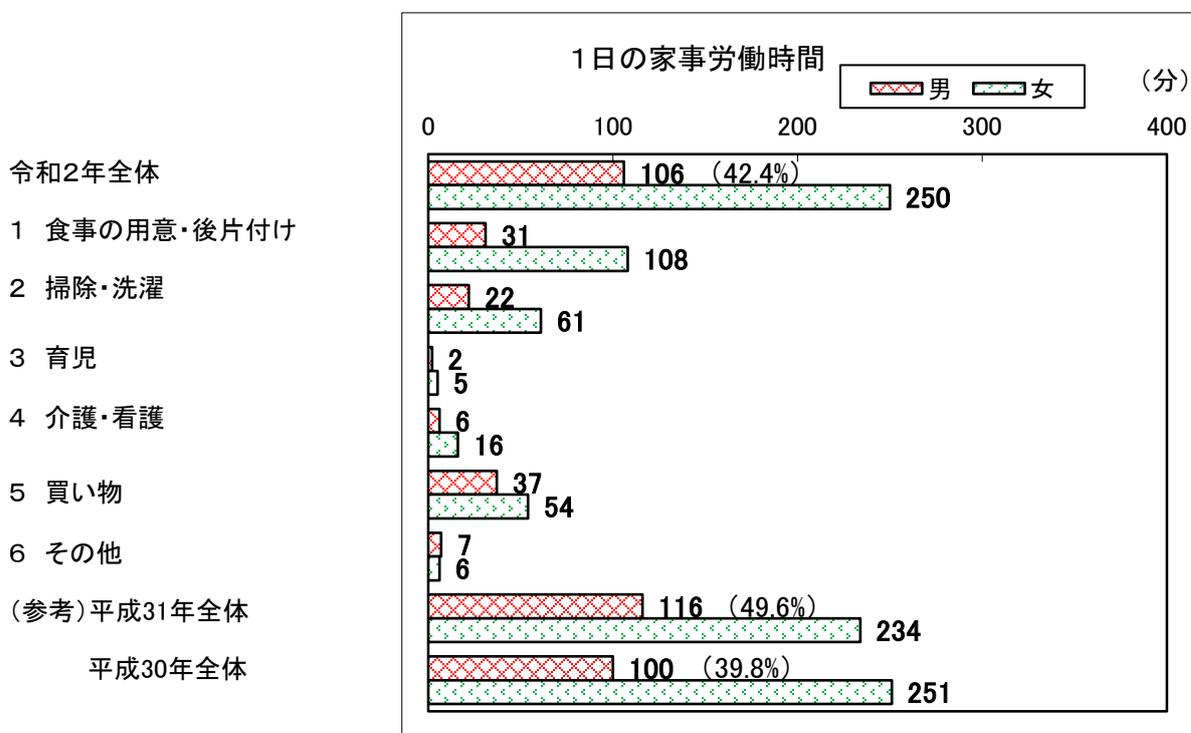
- 妻のみ仕事を持っている世帯の「夫」の家事労働時間は108分、「妻」の家事労働時間は254分となっており、「夫」の家事労働時間は「妻」の42.5%となっている。
- 妻の1日の家事労働時間で最も長い時間を費やしているのは「食事の用意・後片付け」であり、次いで「掃除・洗濯」、「買い物」の順となっている。



() 内は男性の家事時間割合 (女性の家事時間に対する割合)

エ 二人とも仕事を持っていない世帯

- 二人とも仕事を持っていない世帯の「夫」の家事労働時間は106分、「妻」の家事労働時間は250分となっており、「夫」の家事労働時間は「妻」の42.4%となっている。
- 妻の1日の家事労働時間で最も長い時間を費やしているのは「食事の用意・後片付け」であり、次いで「掃除・洗濯」、「買い物」の順となっている。

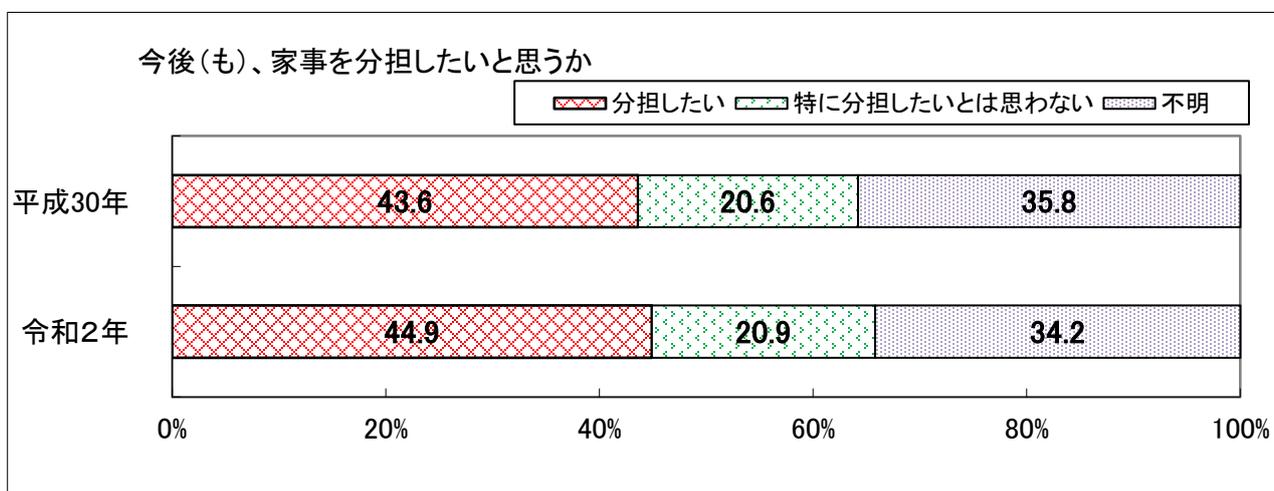


() 内は男性の家事時間割合 (女性の家事時間に対する割合)

【この質問は、夫婦世帯の男性の方のみ回答】

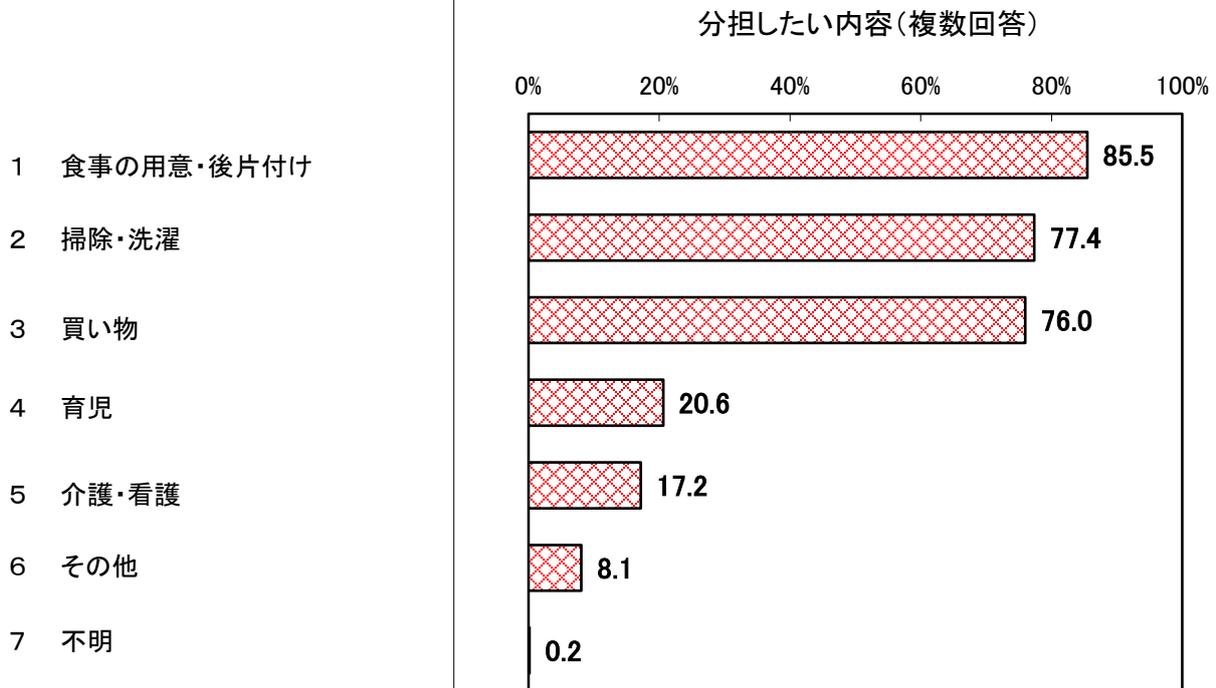
(1) 今後(も)、家事を分担したいと思いますか

- 「今後(も)家事を分担したい」と回答した男性は44.9%、「特に分担したいとは思わない」と回答した男性は20.9%となっている。



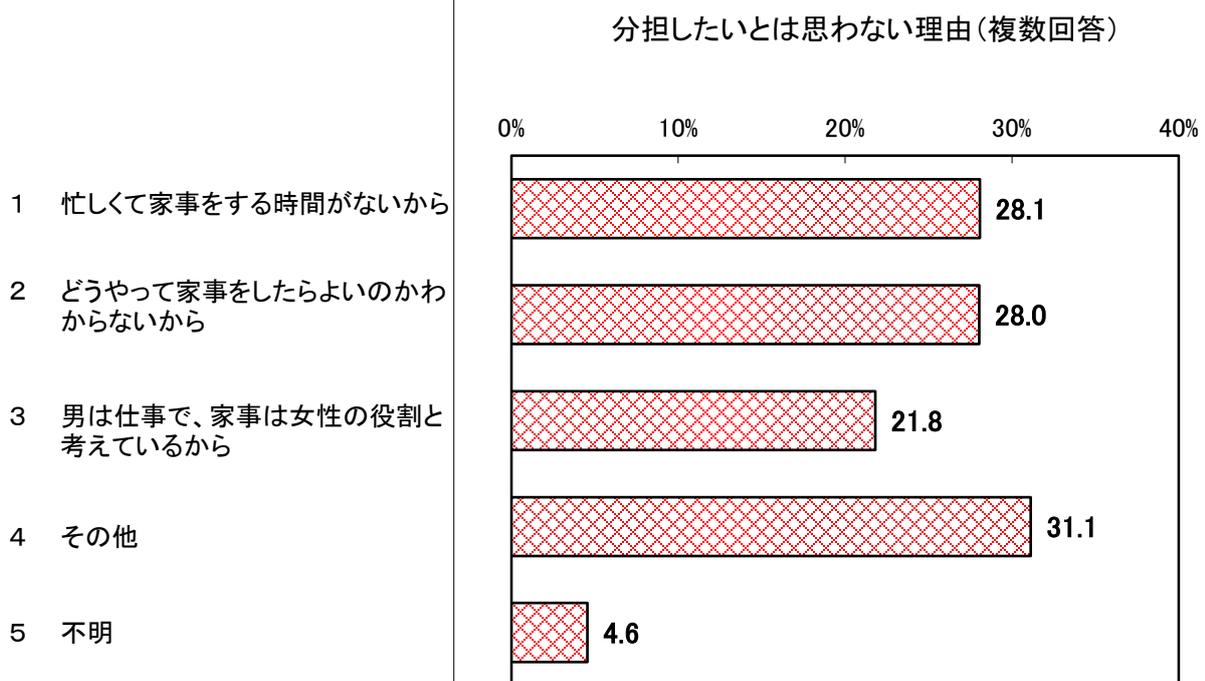
(2) 分担したい内容

- 「今後（も）家事を分担したい」と回答した人の、分担したい内容は、「食事の用意・後片付け」が最も多く85.5%、次いで「掃除・洗濯」の77.4%、「買い物」の76.0%などとなっている。



(3) 分担したいとは思わない理由

- 「特に分担したいとは思わない」と回答した人の、分担したいとは思わない理由は、「忙しくて家事をする時間がないから」が最も多く28.1%、次いで「どうやって家事をしたらよいかかわからないから」の28.0%などとなっている。

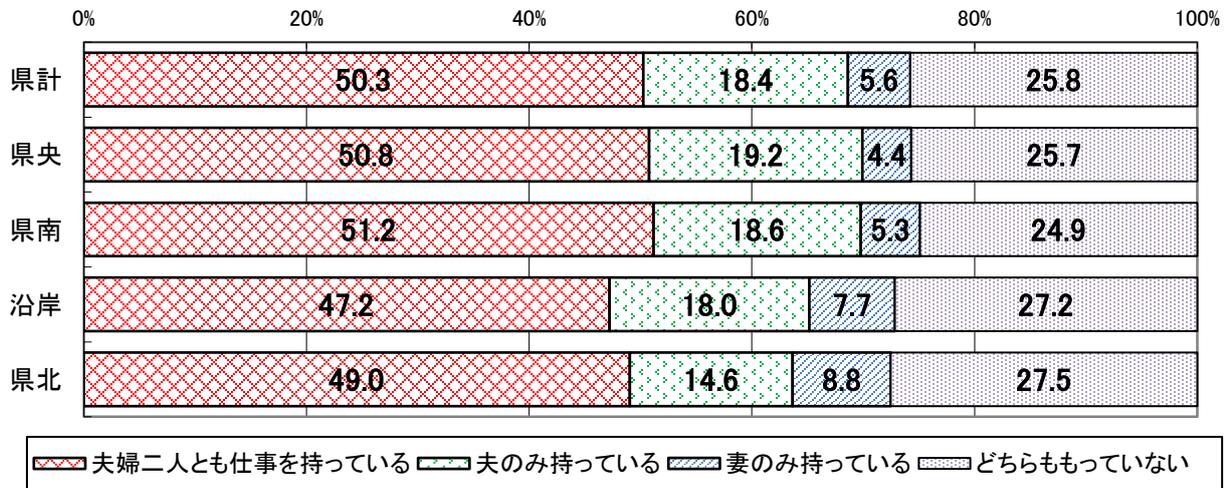


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、年代別集計結果

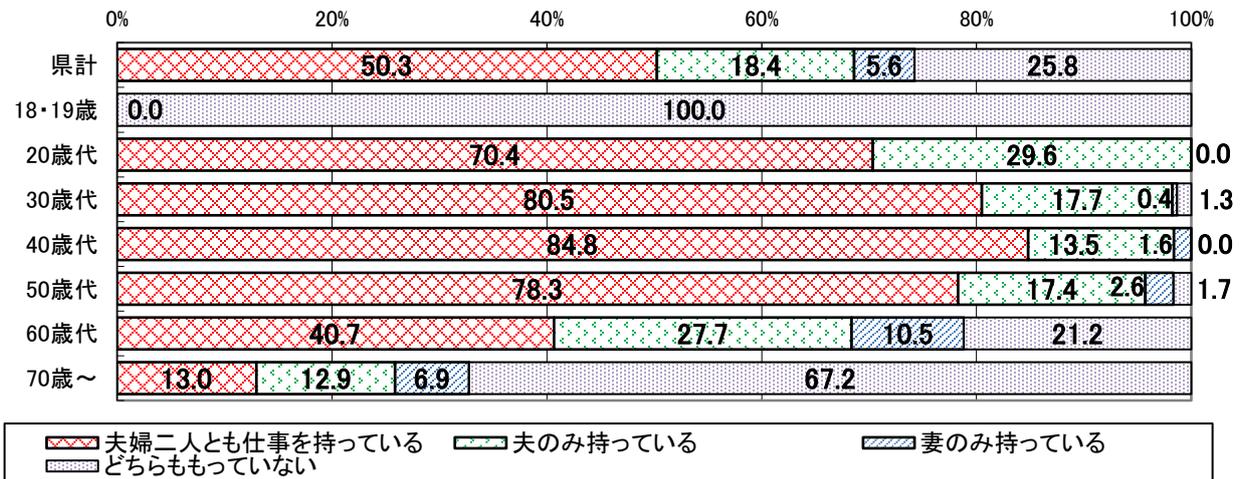
（夫婦世帯のみ回答）

問1 お二人とも職業をお持ちですか。

（1）広域振興圏別



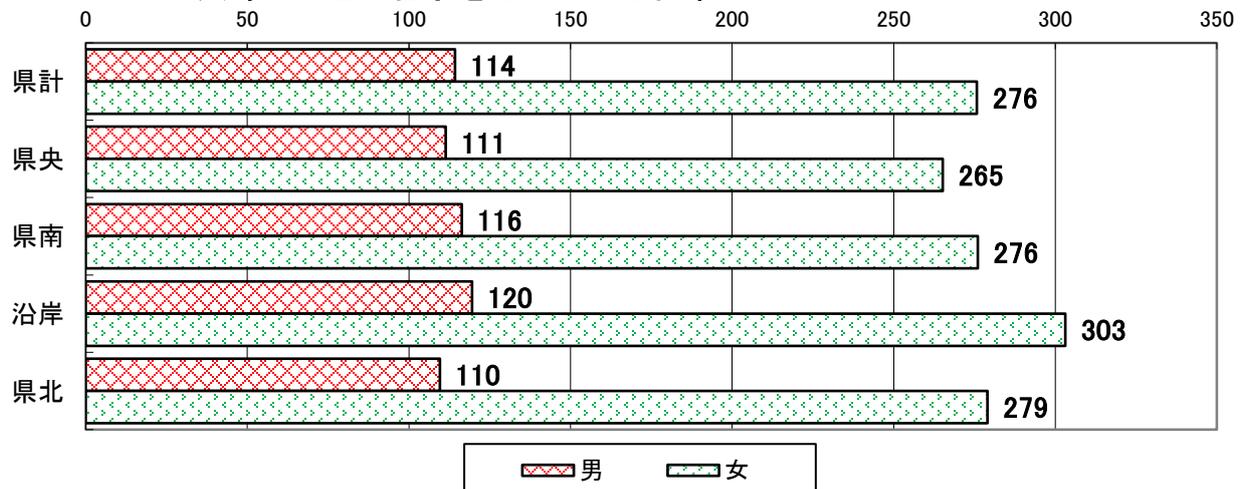
（2）年代別



問2 あなたとあなたの夫（妻）は、普段、どれぐらい家事を行っていますか。

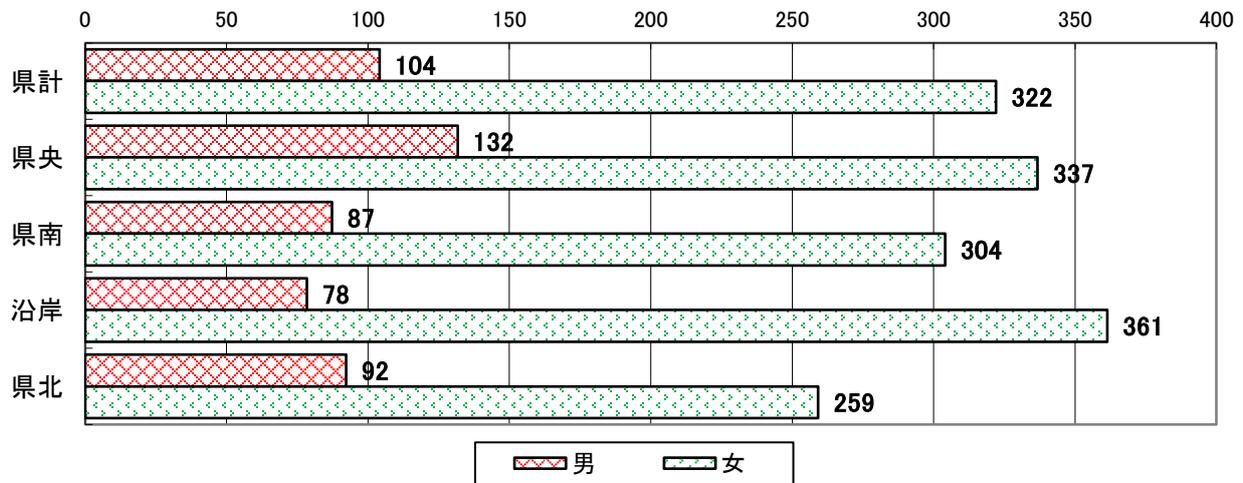
ア 夫婦二人とも仕事をもっている世帯

（単位：分）



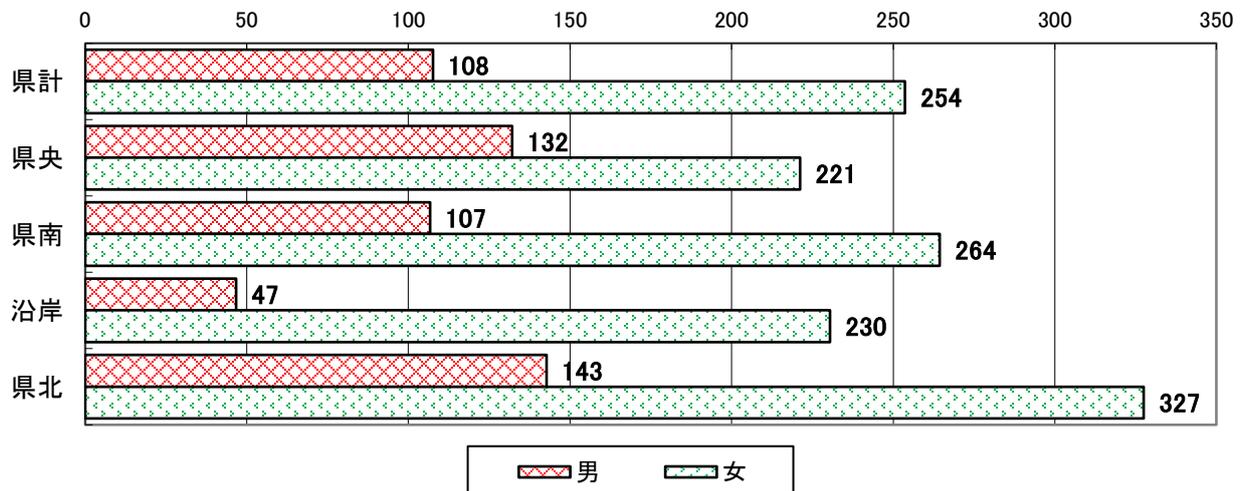
イ 夫のみ持っている世帯

(単位：分)



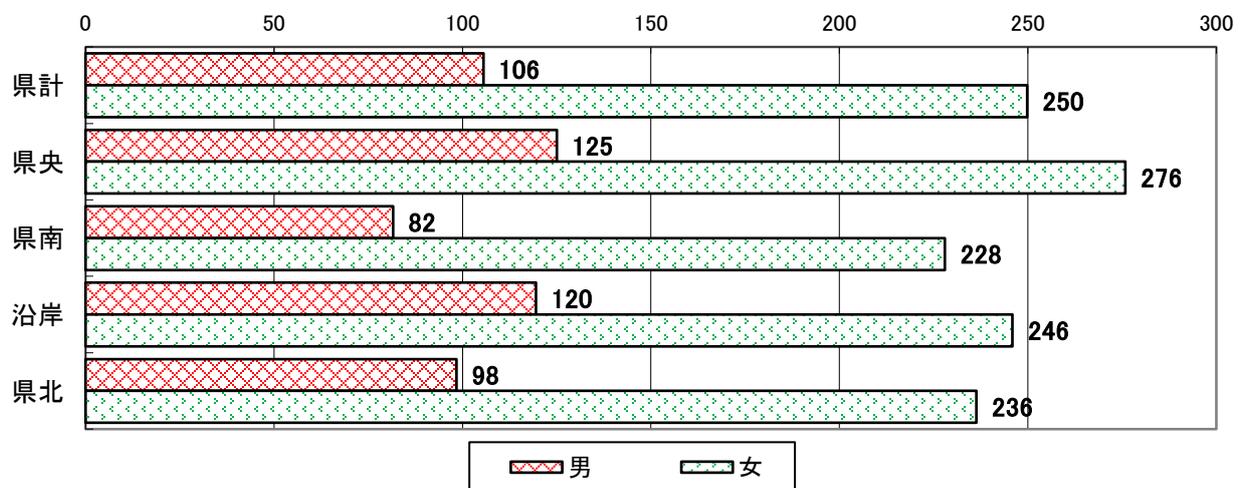
ウ 妻のみ持っている世帯

(単位：分)



エ どちらも持っていない世帯

(単位：分)

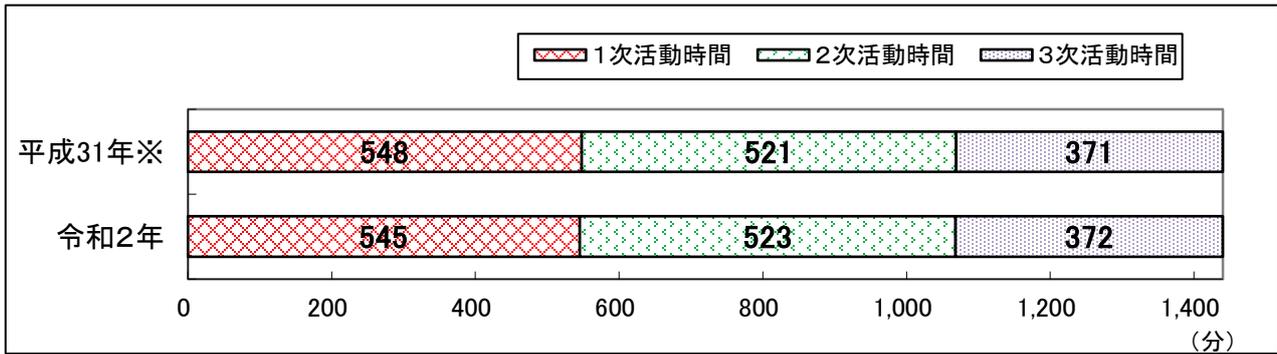


3 あなたは、普段の生活で、以下の行動をどのくらいの時間行っていますか。

1次活動時間545分、2次活動時間523分、3次活動時間372分

- 1日当たりの行動の内容は、1次活動時間が545分（9時間5分）、2次活動時間が523分（8時間43分）、3次活動時間が372分（6時間12分）となっている。

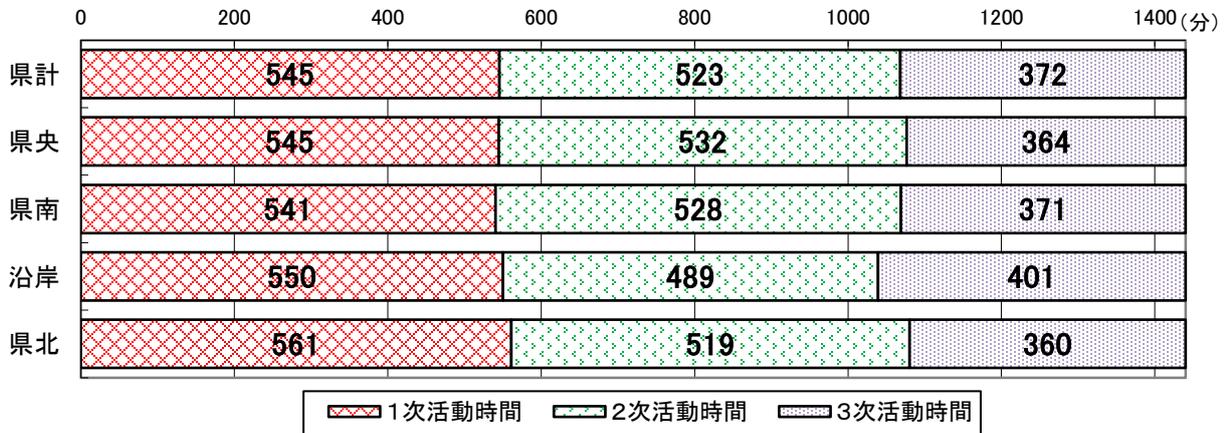
1次活動: 睡眠、食事など生理的に必要な活動
2次活動: 仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
3次活動: 1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動



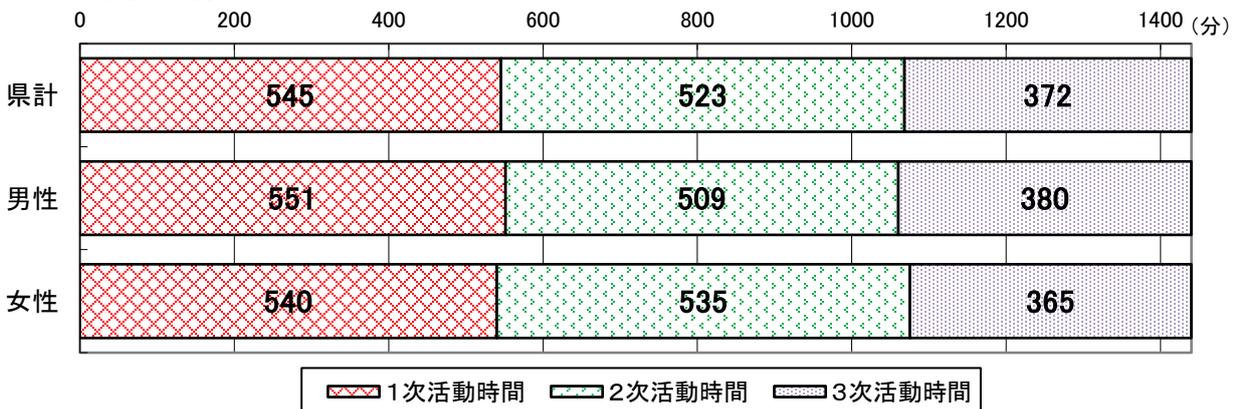
〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

1次活動：睡眠、食事など生理的に必要な活動
 2次活動：仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
 3次活動：1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動

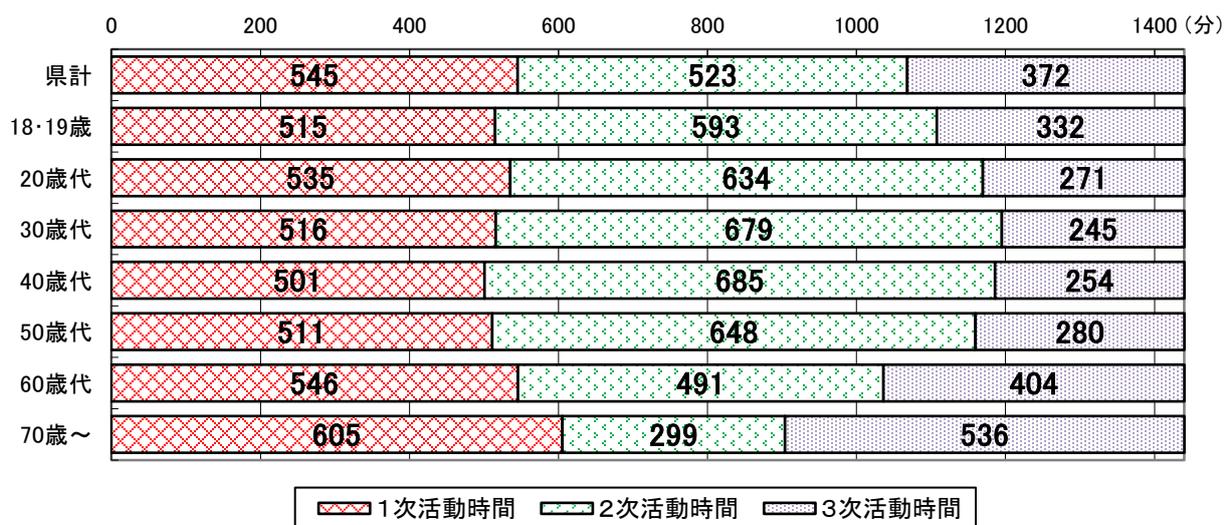
（1）広域振興圏別



（2）男女別



（3）年代別

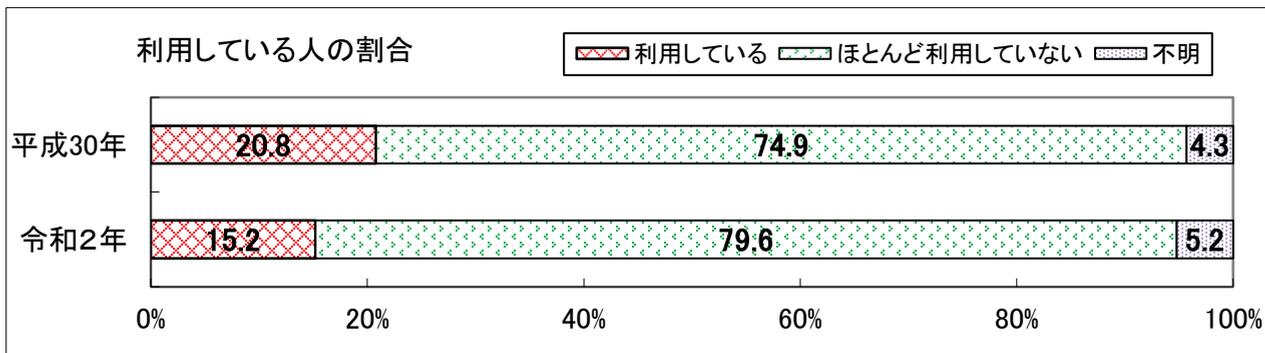


設問 6 公共交通機関の利用について

普段、バスや鉄道などの公共交通機関を利用していますか

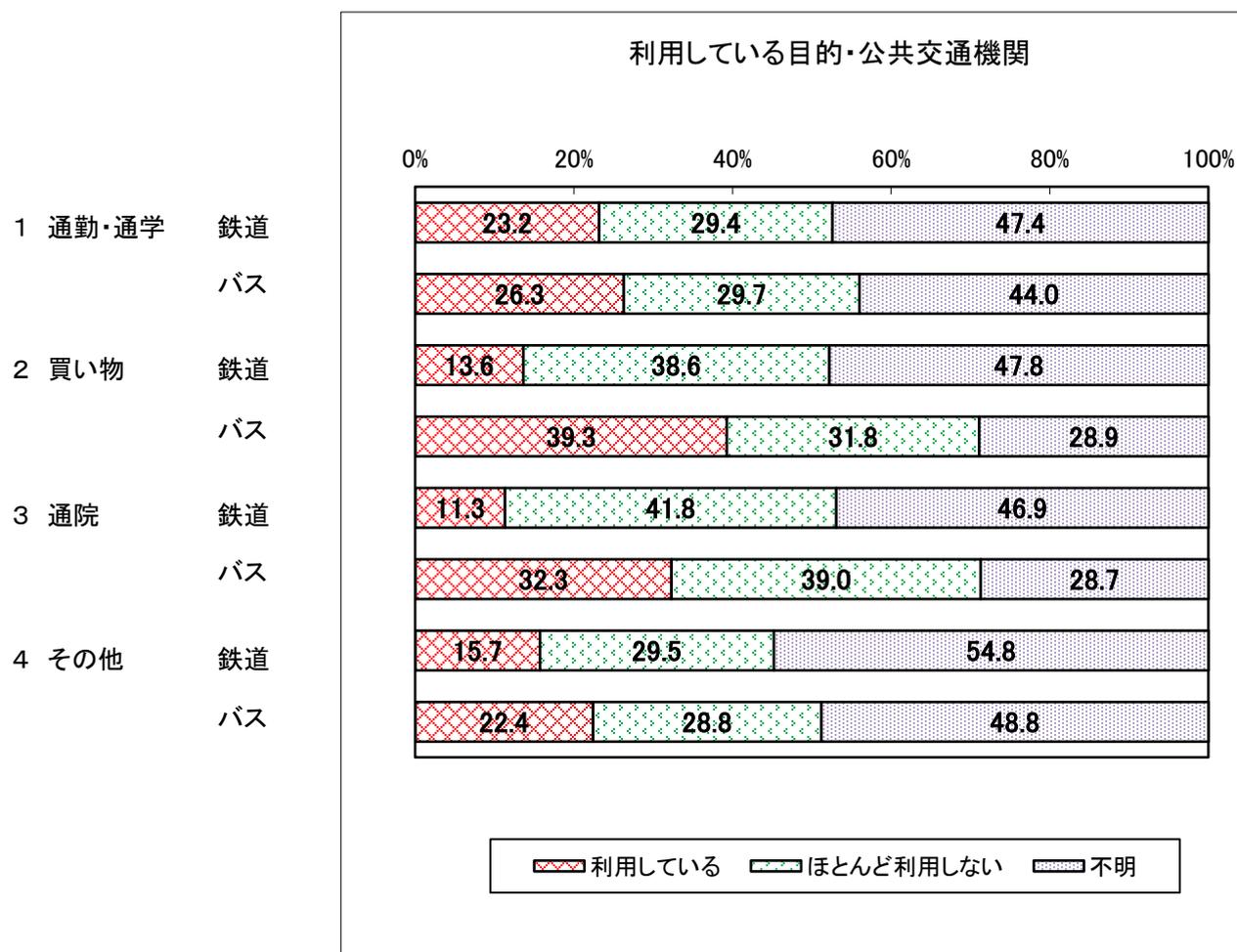
普段から公共交通機関を利用している人は約15%

- 普段からバスや電車などの公共交通機関を利用している人の割合は15.2%となっている。



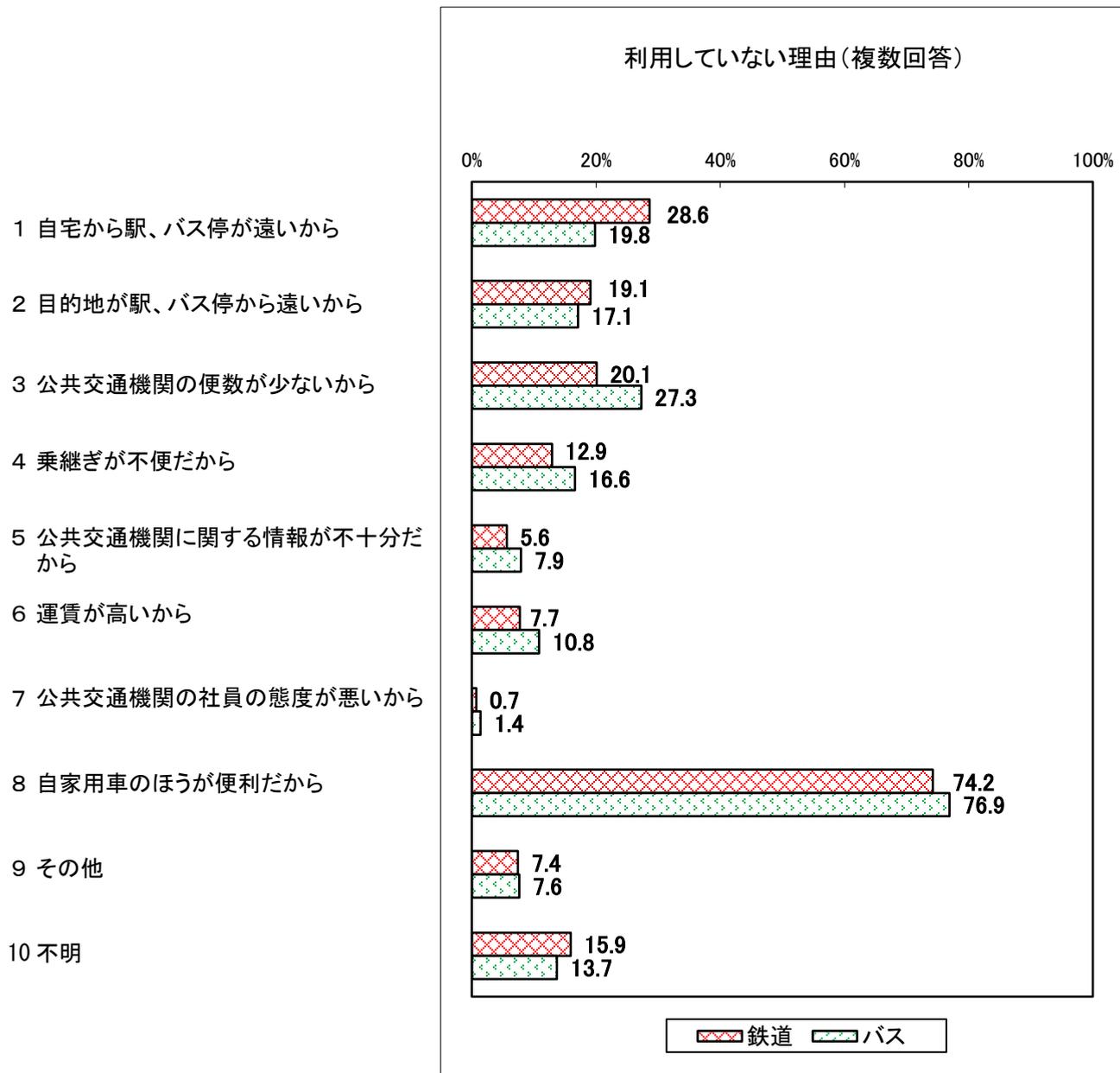
1 利用している場合

- 利用している目的・公共交通機関ごとの利用の頻度は、「買い物の際のバス」が最も多く39.3%、次いで「通院の際のバス」の32.3%などとなっている。



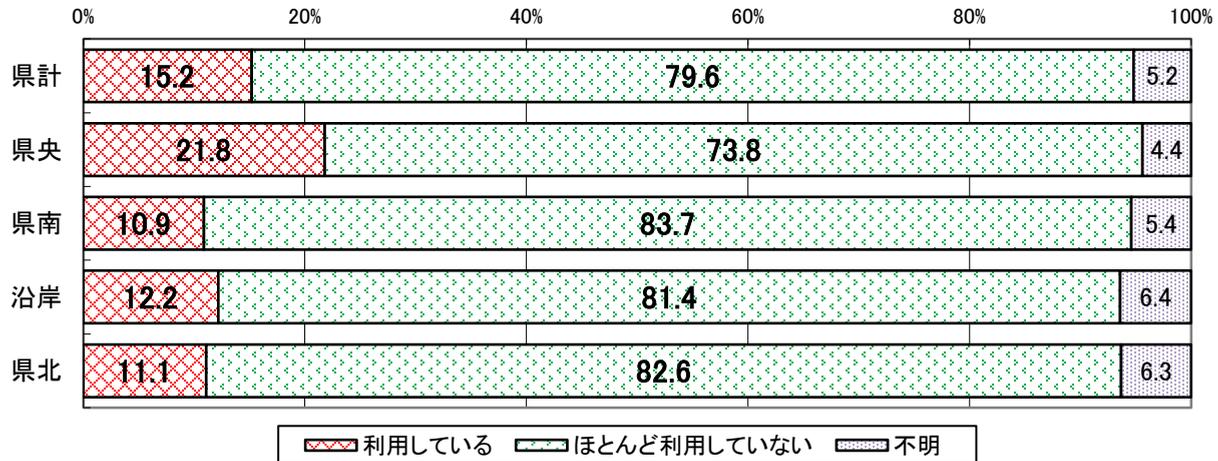
2 利用していない理由

- 「ほとんど利用していない」と回答した人の、利用していない理由は、「自家用車のほうが便利だから」が最も多く、鉄道は74.2%、バスは76.9%となっている。
- 次いで多いのが、鉄道は「自宅から駅、バス停が遠いから」の28.6%、バスは「公共交通機関の便数が少ないから」の27.3%となっている。
- また、利用していない理由で鉄道とバスの差が最も大きかったのは、「自宅から駅、バス停が遠いから」の8.8ポイントとなっている。

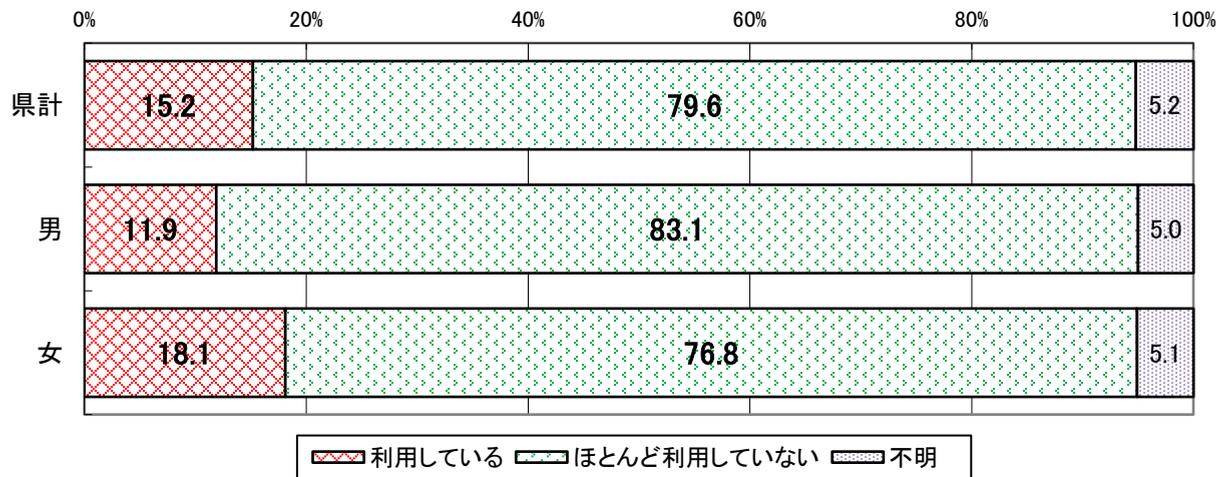


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

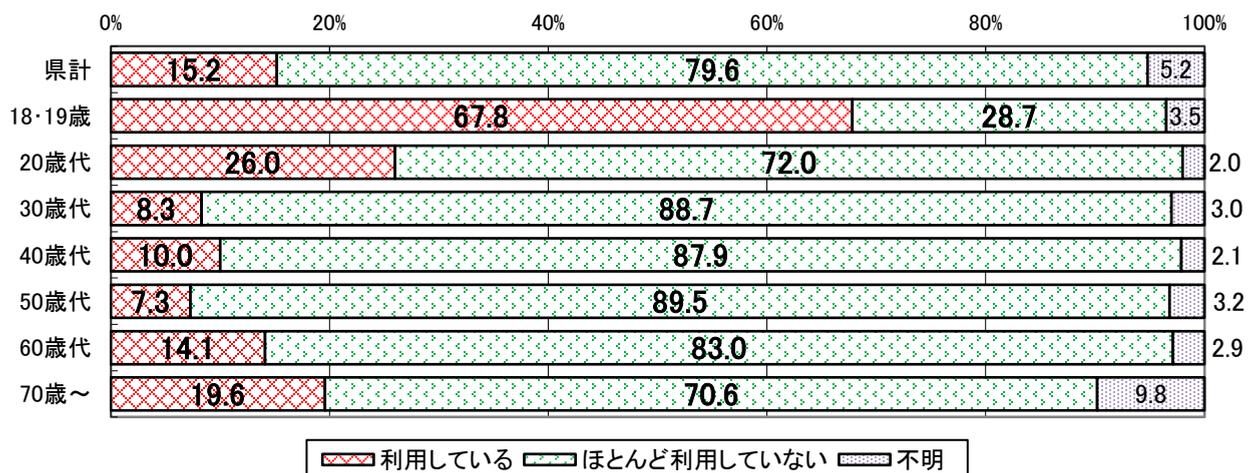
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

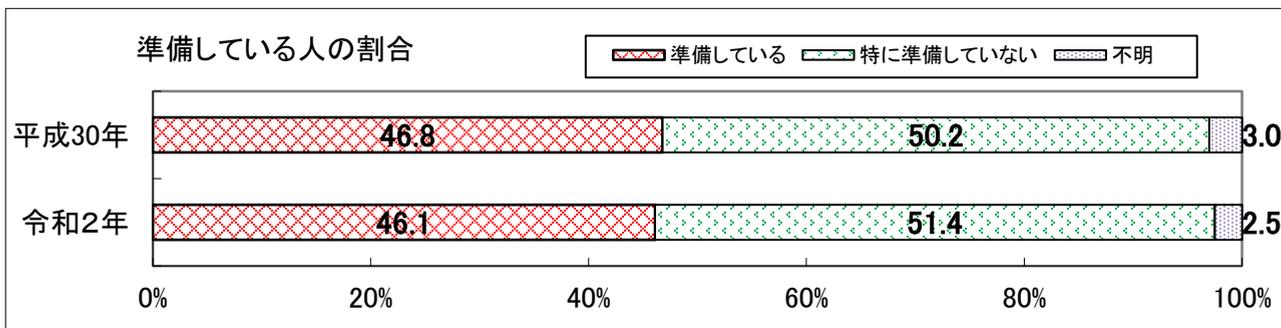


設問 7 災害への対応について

普段から災害に備え、何らかの準備をしていますか

災害に備え、何らかの準備をしている人は5割弱

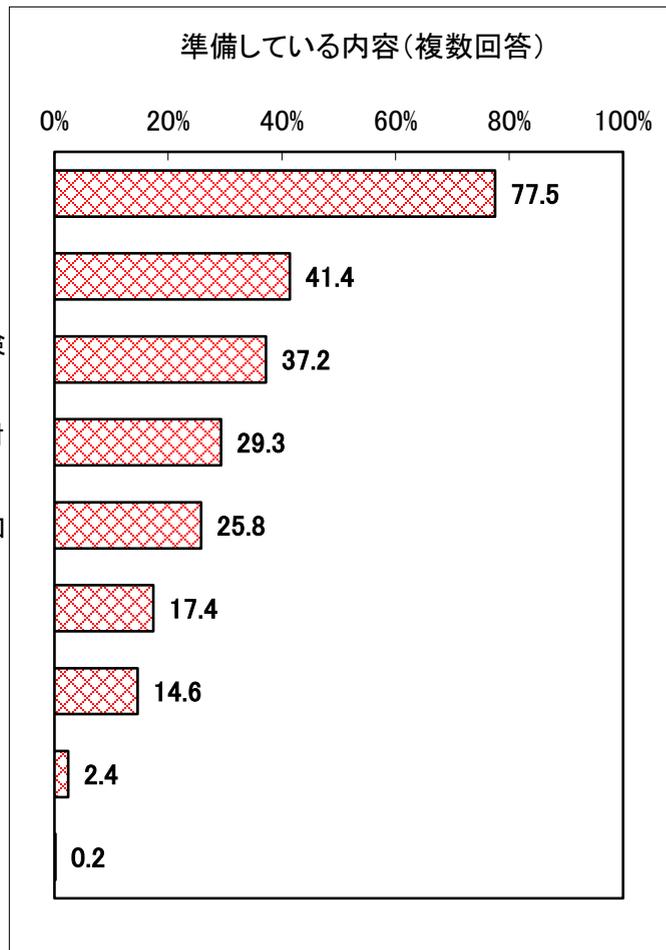
- 普段から災害に備え、何らかの準備をしている人の割合は46.1%となっている。



1 準備している場合

- 準備している内容は、「家族分の食料や水、懐中電灯などの非常持出品を常に確保している」が最も多く77.5%、次いで「家具などの転倒防止措置を行っている」の41.4%、「家族で、自分の住む地域の避難所・避難路や危険箇所などを実際に歩いて確認している」の37.2%などとなっている。

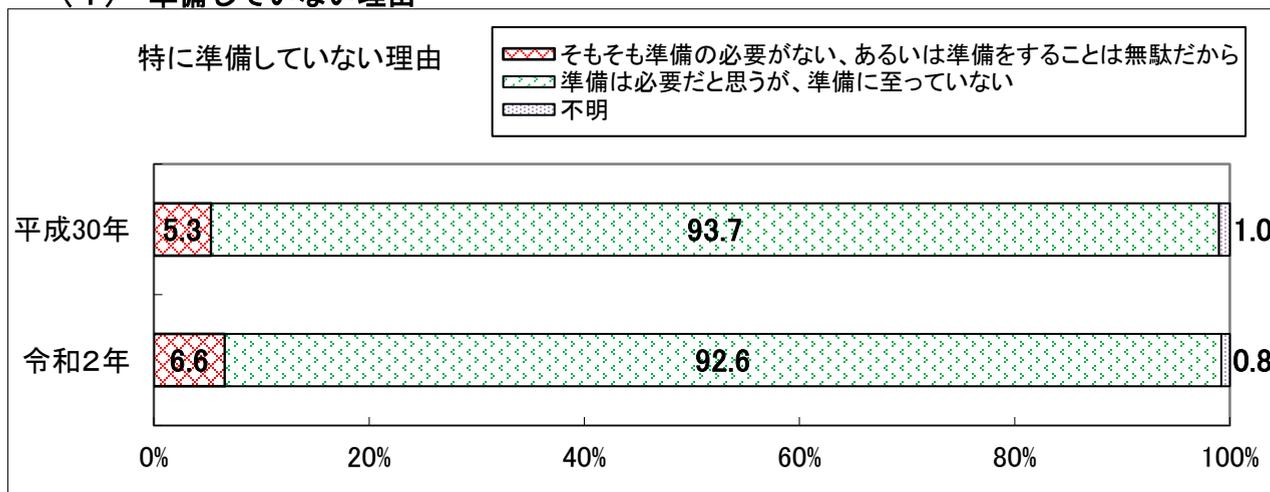
- 1 家族分の食料や水、懐中電灯などの非常持出品を常に確保している
- 2 家具などの転倒防止措置を行っている
- 3 家族で、自分の住む地域の避難所・避難路や危険箇所などを実際に歩いて確認している
- 4 家族で年1回以上、災害が起きた場合の具体的な対応(連絡方法、集合場所)などを話し合っている
- 5 地域で実施される防災訓練に年1回以上参加している
- 6 自分が住む住宅の耐震化について措置を行っている
- 7 地域の自主防災組織に加入している
- 8 その他
- 9 不明



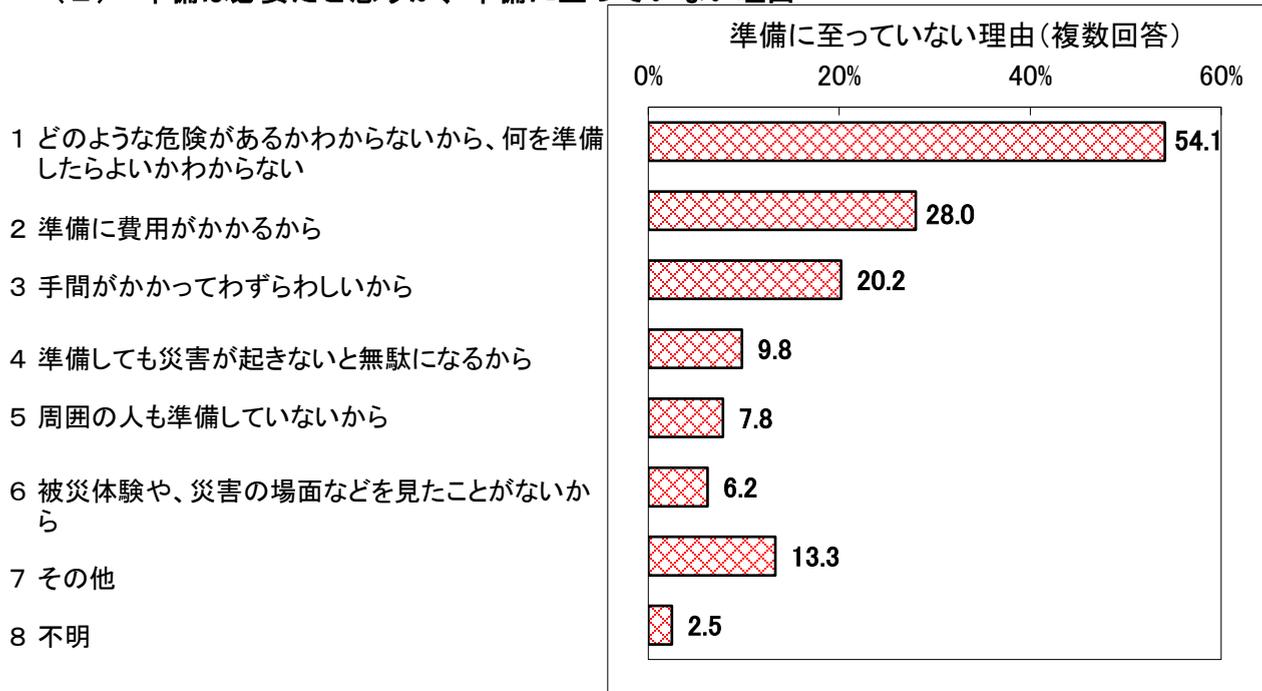
2 特に準備していない場合

- 特に準備をしていない人で、「準備は必要だと思うが、準備に至っていない」と回答した人の割合は92.6%となっている。
- 「準備は必要だと思うが、準備に至っていない」と回答した人の理由は、「どのような危険があるかわからないから、何を準備したらよいかわからない」が最も多く54.1%、次いで「準備に費用がかかるから」の28.0%、「手間がかかってわずらわしいから」の20.2%などとなっている。

(1) 準備していない理由

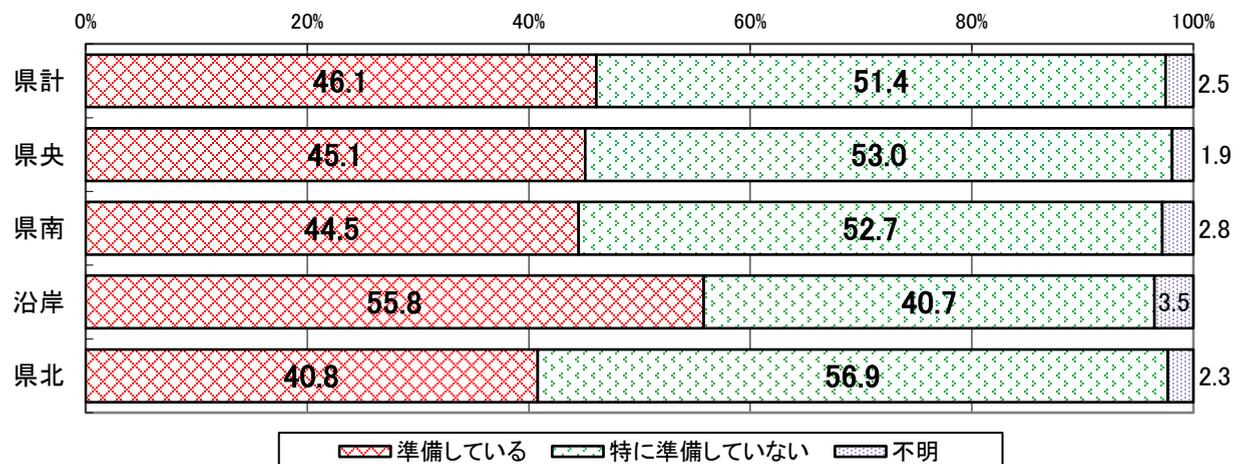


(2) 準備は必要だと思うが、準備に至っていない理由

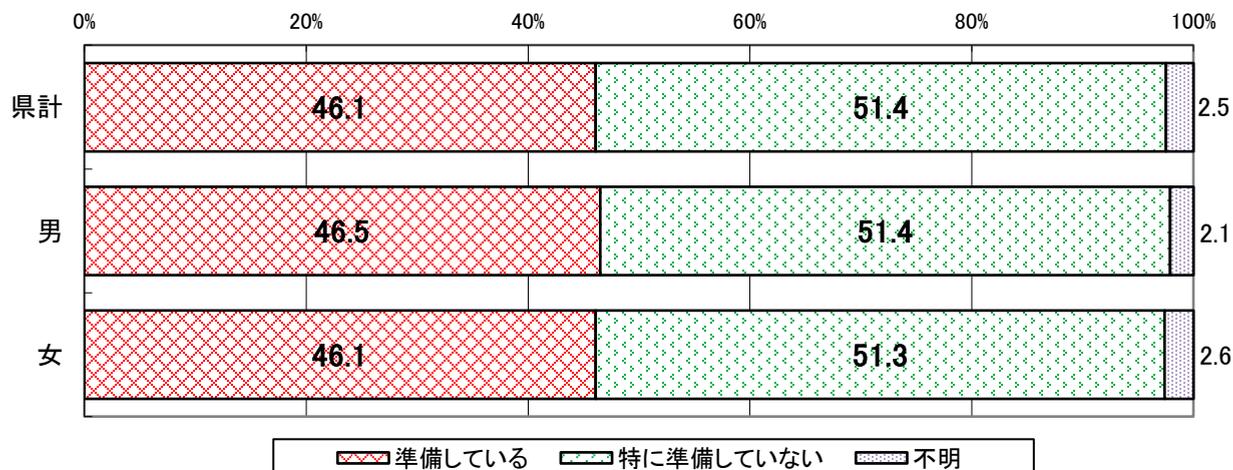


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

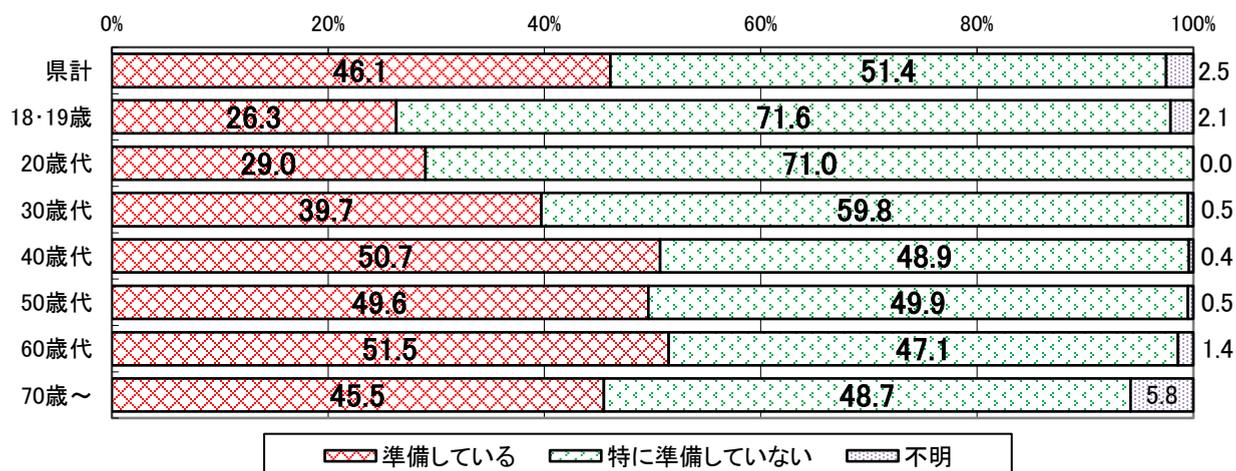
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

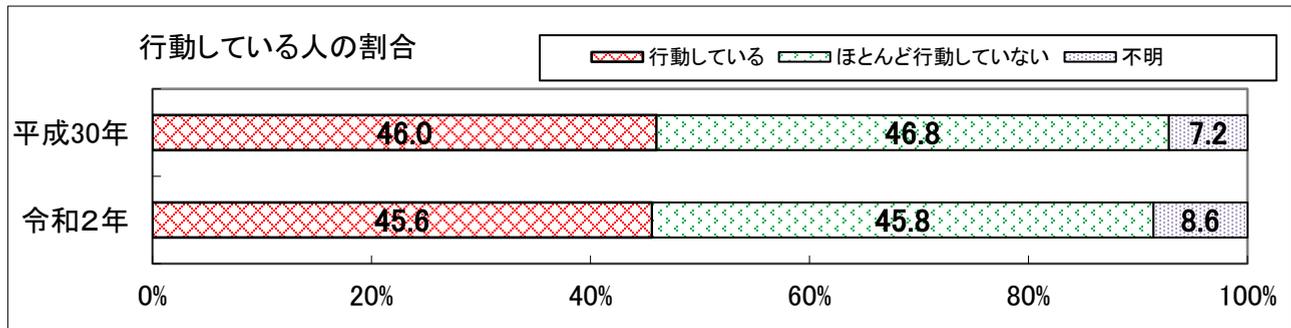


設問 8 防犯への対応について

犯罪の被害にあわないために、普段どのような行動に努めていますか

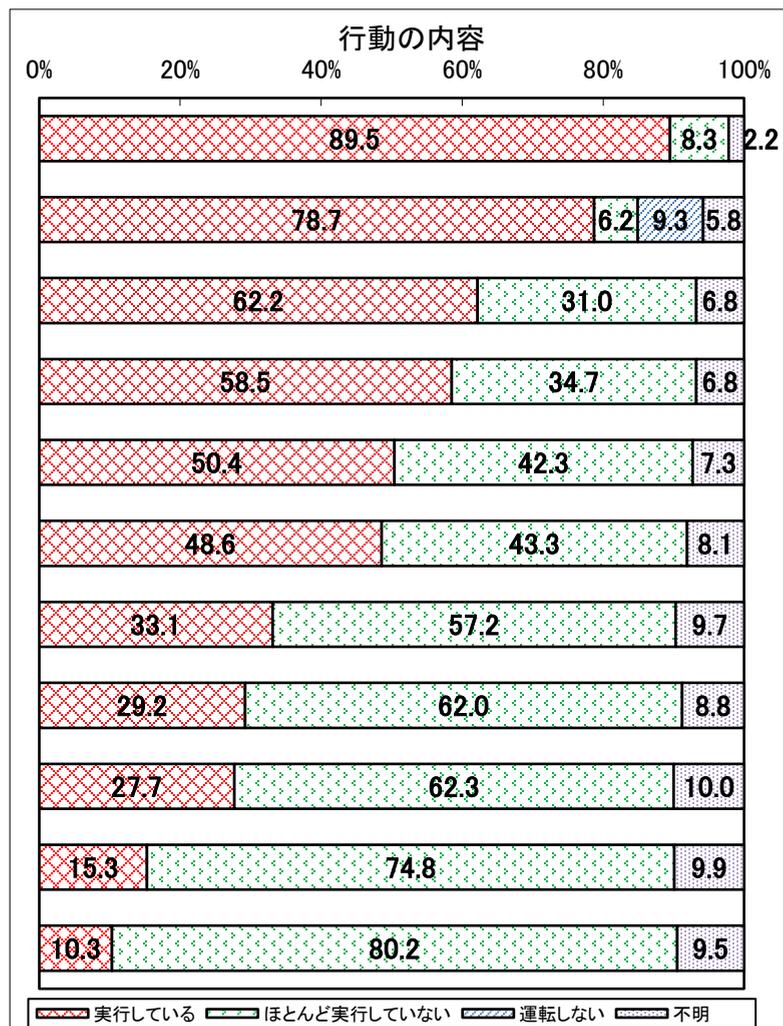
犯罪の被害にあわないための行動に努めている人は約45%

- 犯罪の被害にあわないための行動に努めている人の割合は、全調査項目の平均で45.6%となっている。



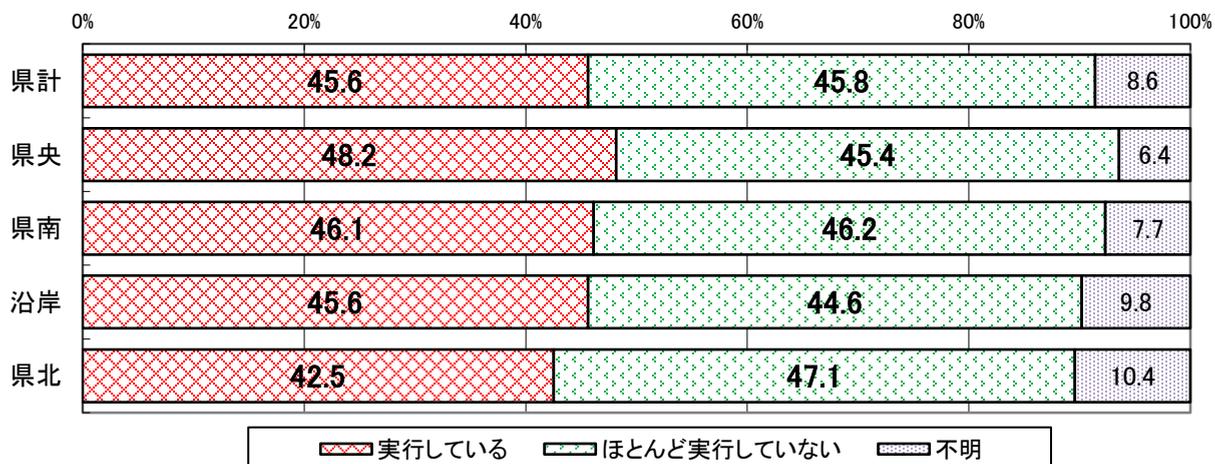
- 行動の内容は、「外出時はカギをかけている」が最も多く89.5%、次いで「自転車・自動車にカギをかけている」の78.7%、「夜、一人の外出を控えている」の62.2%などとなっている。
- 一方、「自身（あなた）や家族が、防犯ブザーやホイッスルなどを持ち歩いている」、「防犯パトロールや買物・散歩など日常活動を通じて防犯の視点でみる「ながら見守り」を行い、地域の防犯活動に参画している」などの行動に努めている人の割合が低く、それぞれ10.3%、15.3%となっている。

- 外出時はカギをかけている
- 自転車・自動車にカギをかけている
- 夜、一人の外出を控えている
- 家に人がいるときも、用心のためカギをかけている
- 隣近所と声をかけ合うようにしている
- 特殊詐欺被害防止対策について、家庭で話し合っている
- 住宅に防犯性能の高いカギやサッシ、補助錠などを取り付けている
- 特殊詐欺被害防止対策で有効と言われる留守番電話機能を設定し活用している
- ぴかぼメールや警察の広報紙などで、地域の犯罪情報や危険な場所に関心を持ち、把握に努めている
- 防犯パトロールや買物・散歩など日常活動を通じて防犯の視点でみる「ながら見守り」を行い、地域の防犯活動に参画している
- 自身（あなた）や家族が、防犯ブザーやホイッスルなどを持ち歩いている

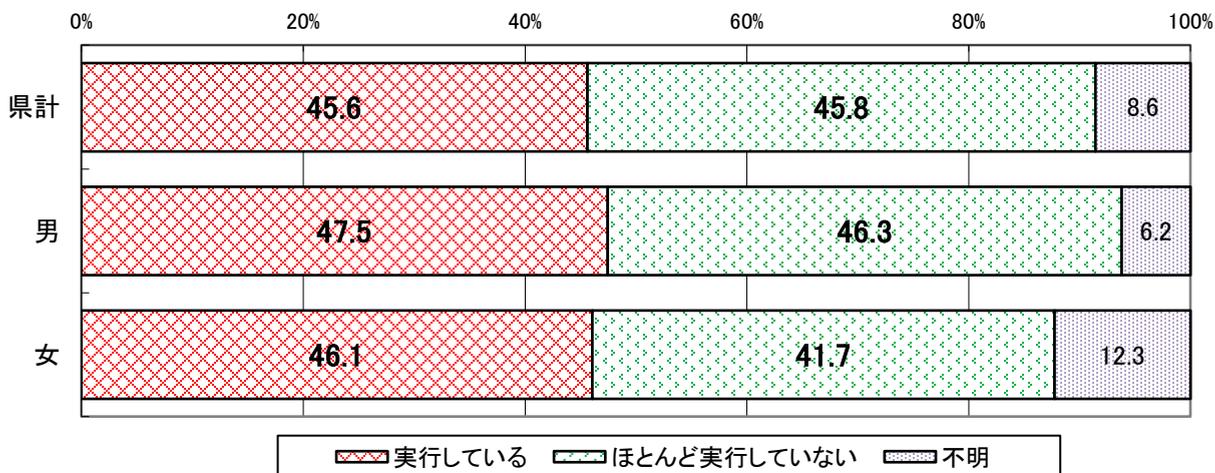


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

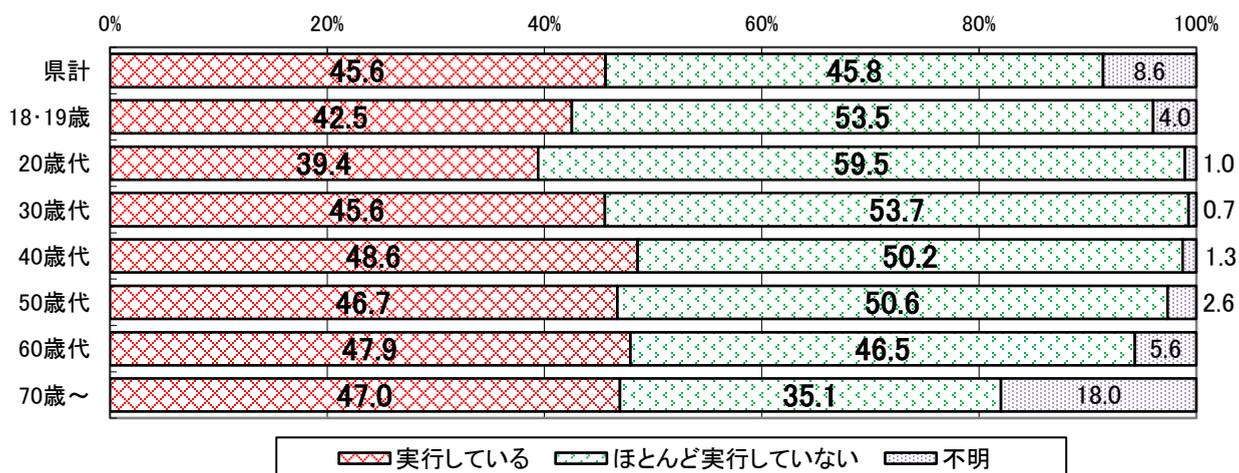
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

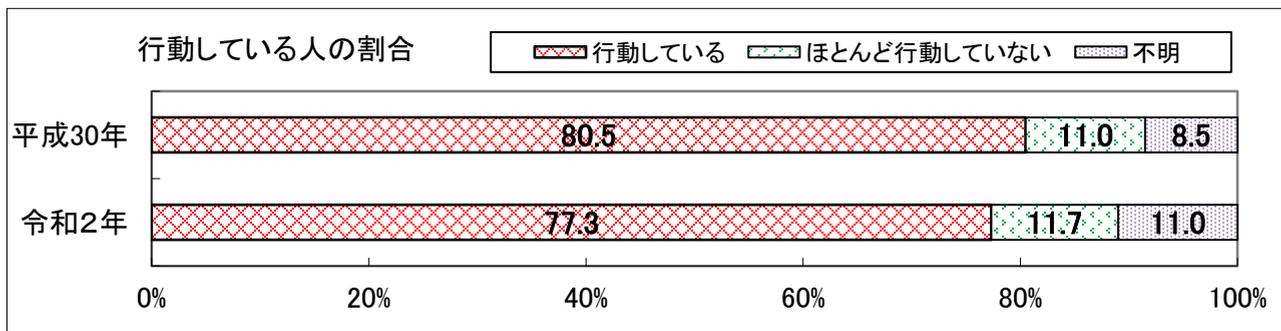


設問 9 交通安全への対応について

交通安全のために、普段どのような行動に努めていますか

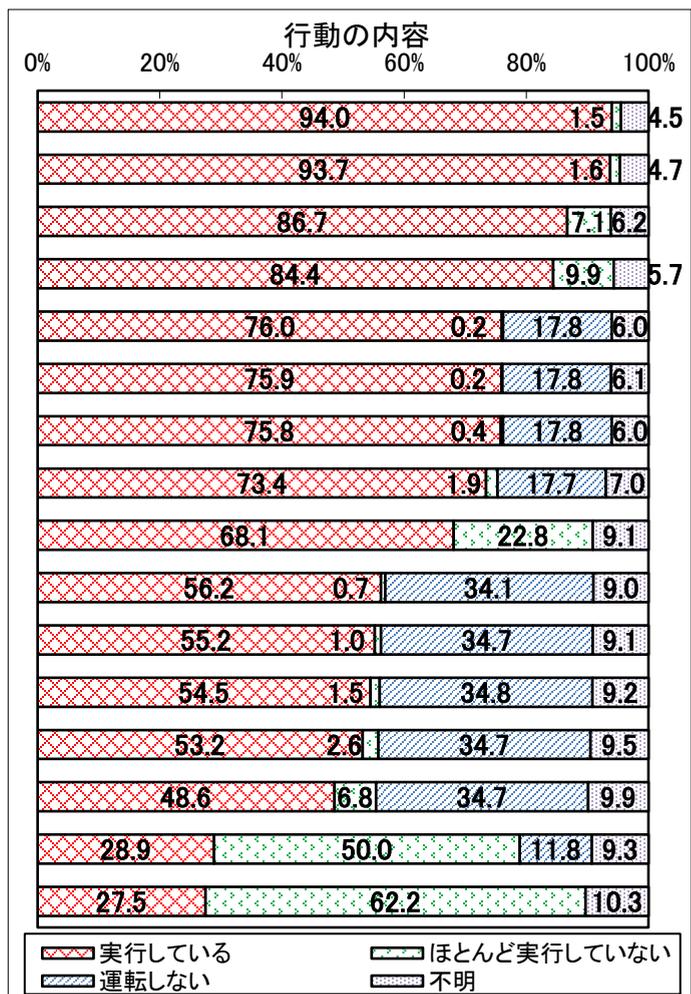
交通安全に向けた行動に努めている人は8割弱

- 交通安全に向けた行動に努めている人の割合は、全調査項目の平均で77.3%となっている。



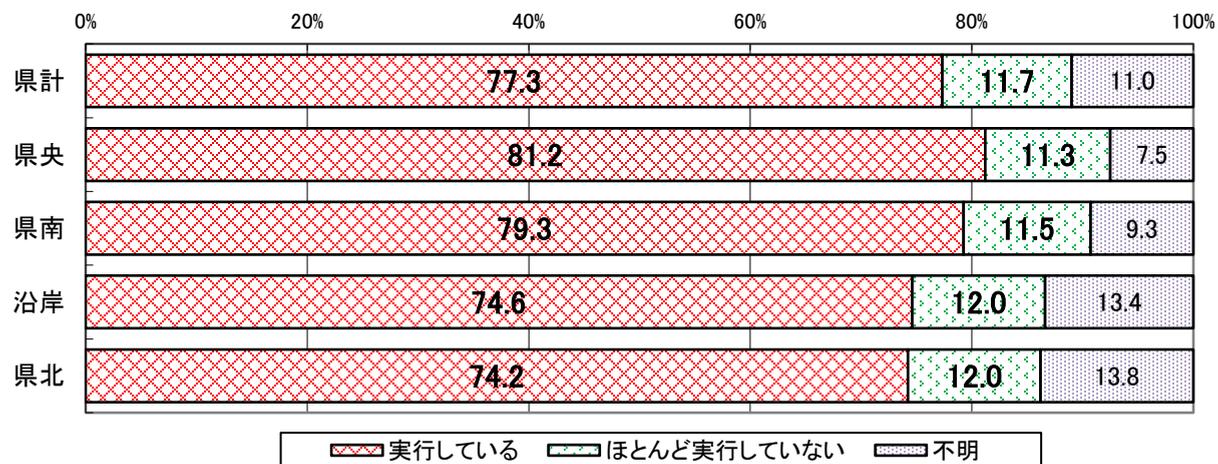
- 行動の内容は、「道路を横断するときは、左右の安全を確認している」が最も多く94.0%、次いで「車が見えるときは、通り過ぎるのを待ってから横断している」の93.7%、「道路を横断するときは、横断歩道を利用している」の86.7%などとなっている。
- 一方、「夕暮れ時や夜間は、反射材などを付けている」が27.5%と低くなっている。

- 道路を横断するときは、左右の安全を確認している
- 車が見えるときは、通り過ぎるのを待ってから横断している
- 道路を横断するときは、横断歩道を利用している
- 交通事故に気をつけるよう声をかけている
- 夕暮れ時のライトの早め点灯を行っている
- 通学路など歩行者が多く利用する生活道路では速度を抑え安全に注意している
- 横断歩道に歩行者がいたら、止まって渡らせている
- 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートを正しく着用させている
- 交通安全について話し合っている
- 信号や一時停止標識に従って停止している
- 右折や左折など進路を変更する際は、安全を確認している
- 歩行者のそばを通るとき、徐行している
- 運転中にイヤホンや携帯電話は使用していない
- ライトや反射材を活用している
- 運転免許の自主返納について話し合っている
- 夕暮れ時や夜間は、反射材などを付けている

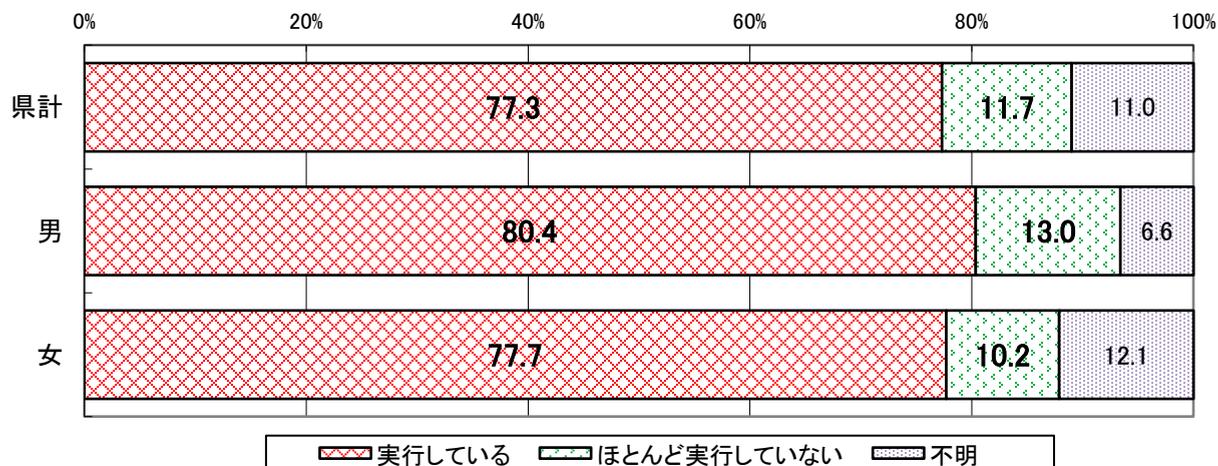


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

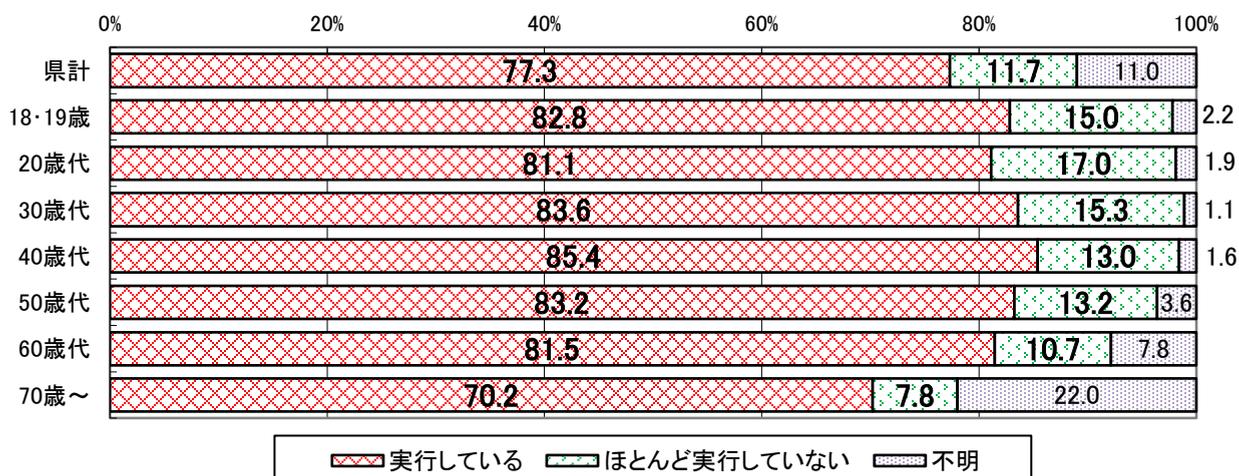
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

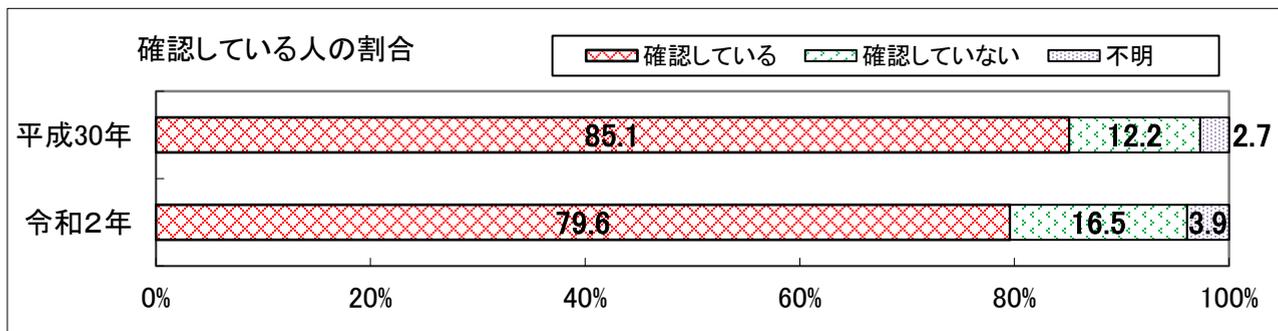


設問10 食品の表示の確認について

普段のお買い物の際に、食品の表示を確認していますか

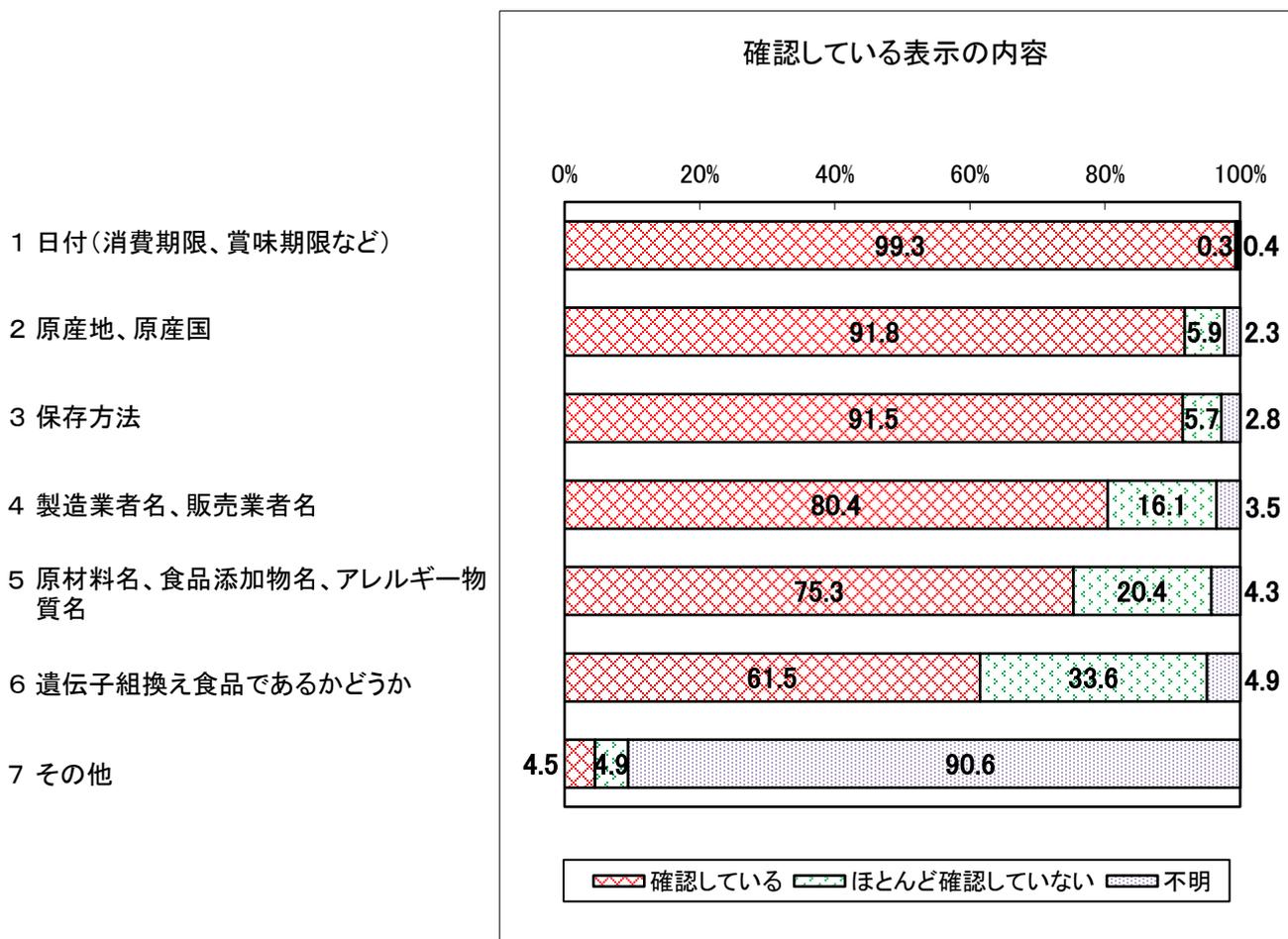
食品の表示を確認している人は約8割

- 普段のお買い物の際に、食品の表示を確認している人の割合は79.6%となっている。



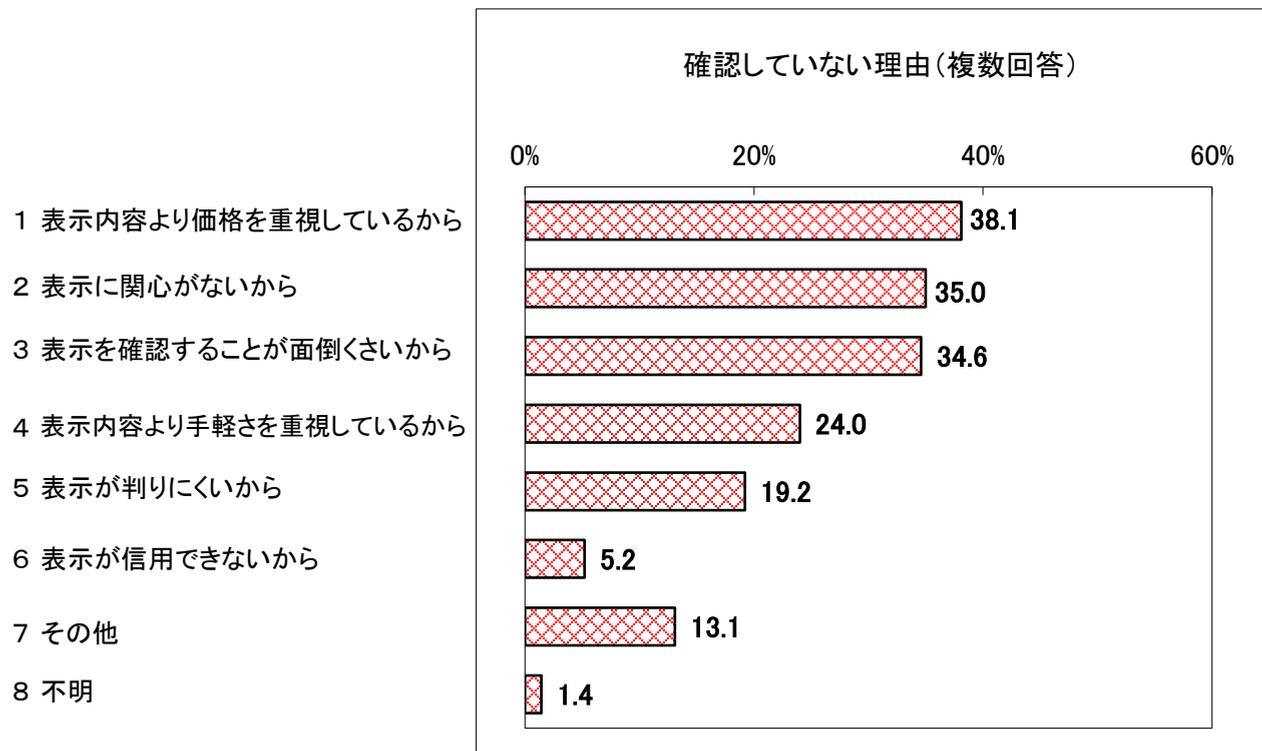
1 確認している場合

- 確認している表示の内容は、「日付（消費期限、賞味期限など）」が最も多く99.3%、次いで「原産地、原産国」の91.8%、「保存方法」の91.5%などとなっている。



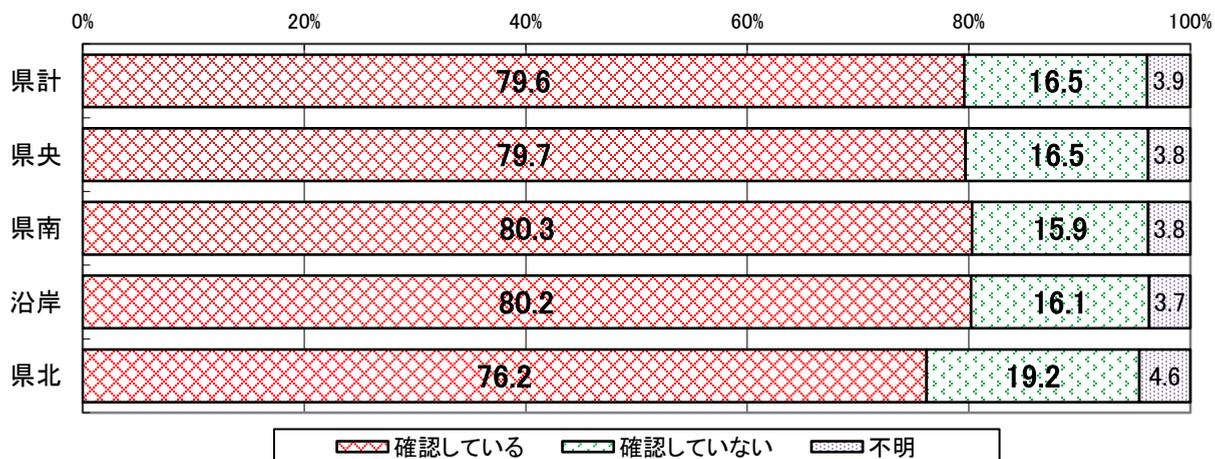
2 確認していない理由

- 確認していない理由は、「表示内容より価格を重視しているから」が最も多く38.1%、次いで「表示に関心がないから」の35.0%、「表示を確認することが面倒くさいから」の34.6%などとなっている。

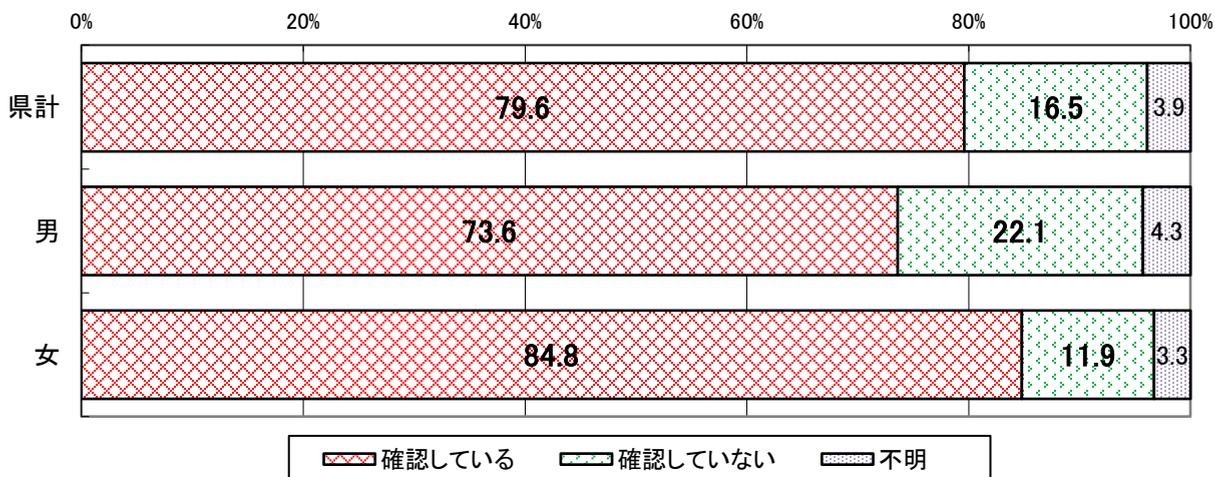


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

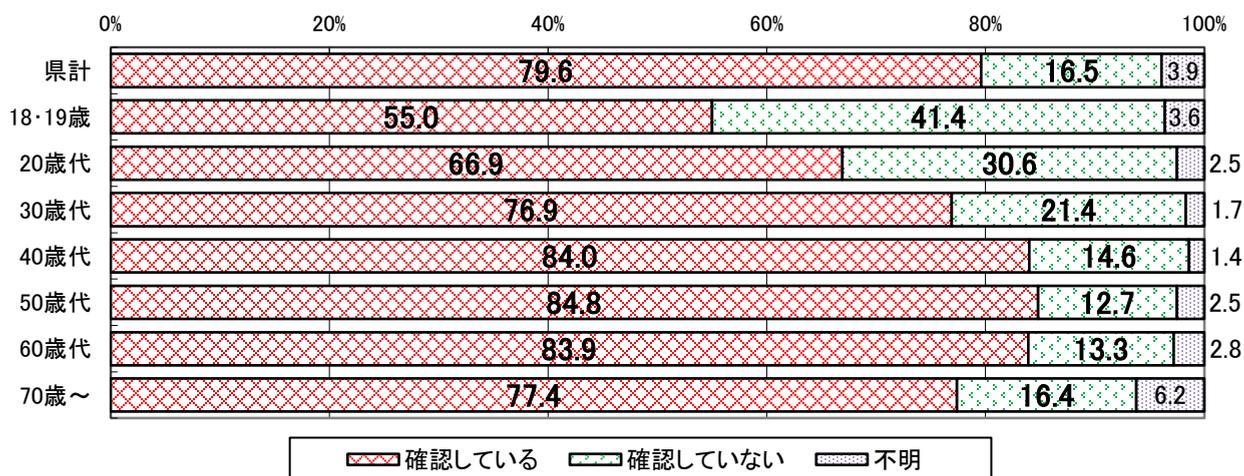
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

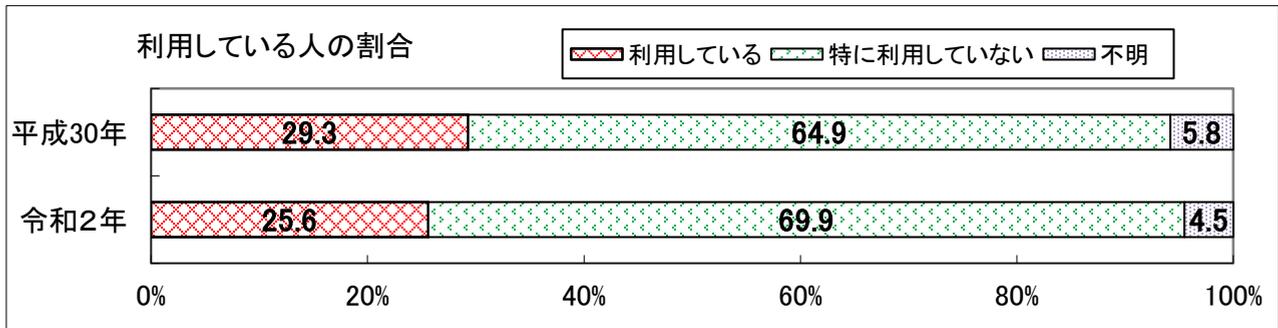


設問11 県内産の工芸品の利用について

普段、県内産の工芸品を利用していますか

県内産の工芸品を利用している人は約25%

- 普段、県内産の工芸品を利用している人の割合は25.6%となっている。

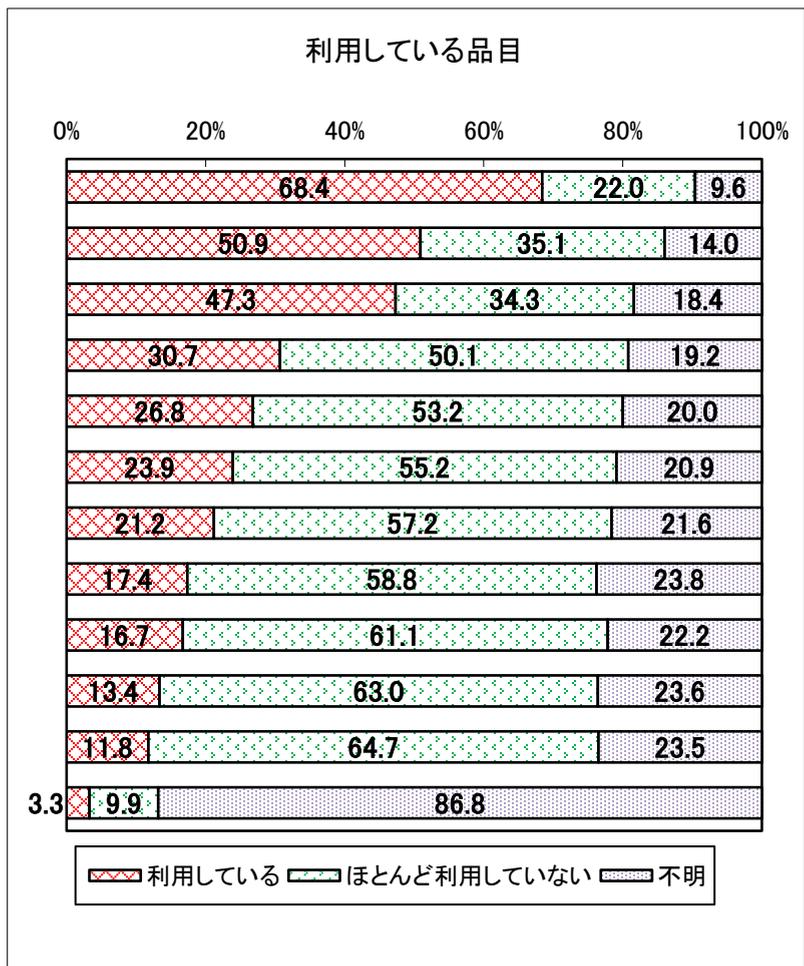


1 利用している場合

- 利用している品目は、「南部鉄器」が最も多く68.4%となっている。
- 一方、「紫根染」を利用している人は1割強にとどまっている。
- 利用している理由は、「品質が良いから」が最も多く57.0%、次いで「県産品だから」の43.9%などとなっている。

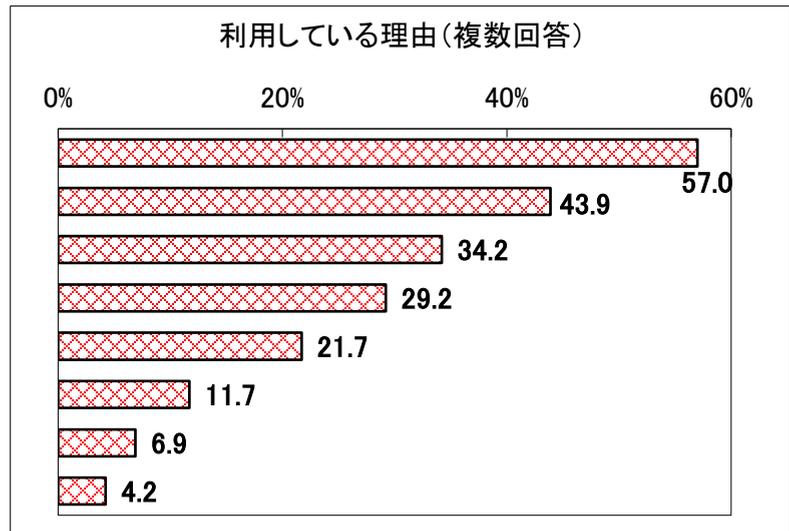
(1) 利用している品目

- 1 南部鉄器
- 2 秀衡塗
- 3 木工品
- 4 竹細工
- 5 浄法寺塗
- 6 琥珀
- 7 南部古代型染
- 8 ホームスパン
- 9 岩谷堂筆筒
- 10 南部裂織
- 11 紫根染
- 12 その他



(2) 利用している理由

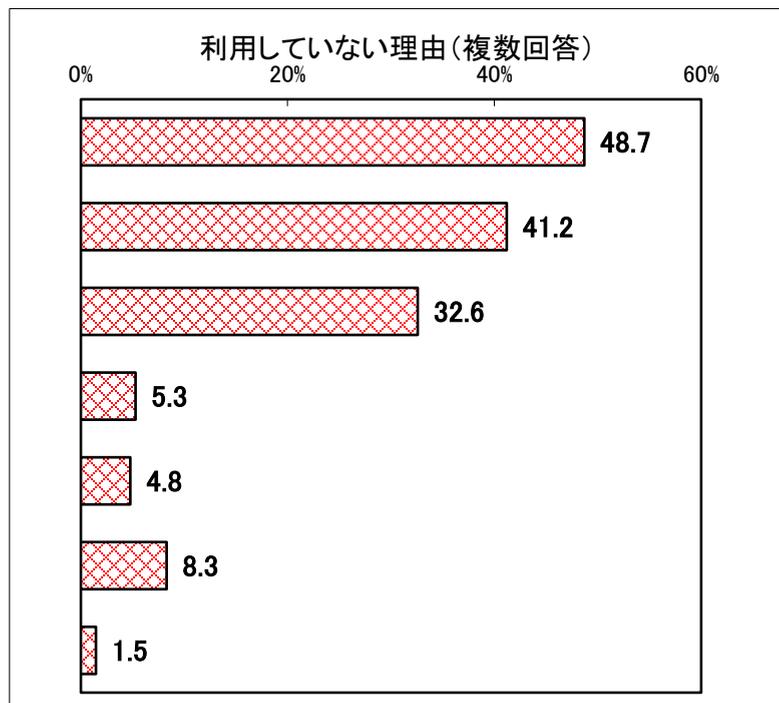
- 1 品質が良いから
- 2 県産品だから
- 3 使い勝手がいいから
- 4 代々愛用しているから
- 5 デザインが良いから
- 6 お土産に向いているから
- 7 その他
- 8 不明



2 特に利用していない場合

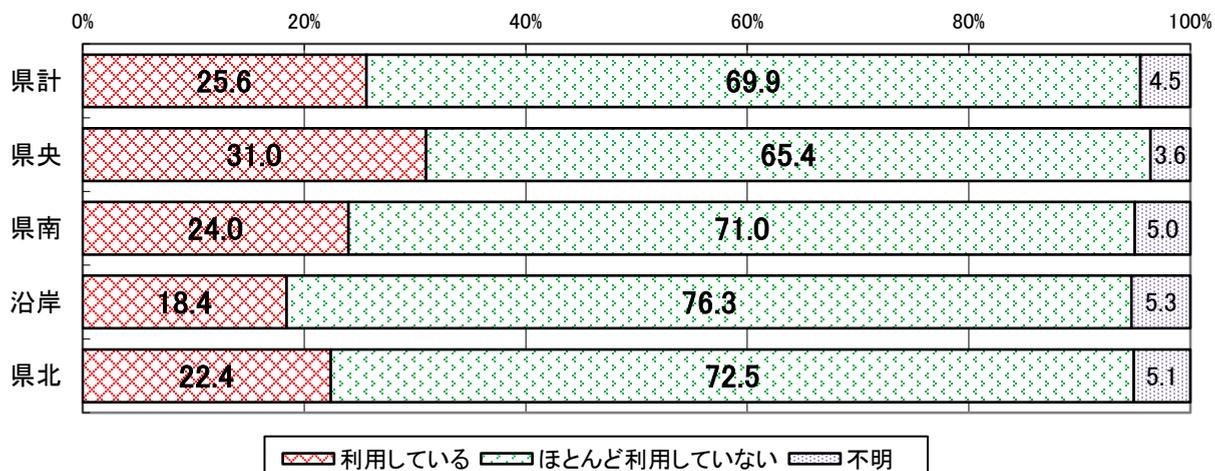
- 利用していない理由は、「値段が高いから」が最も多く48.7%、次いで「興味がないから」の41.2%、「身近で利用していないから」の32.6%などとなっている。

- 1 値段が高いから
- 2 興味がないから
- 3 身近で利用していないから
- 4 使い勝手が悪いから
- 5 デザインが好ましくないから
- 6 その他
- 7 不明

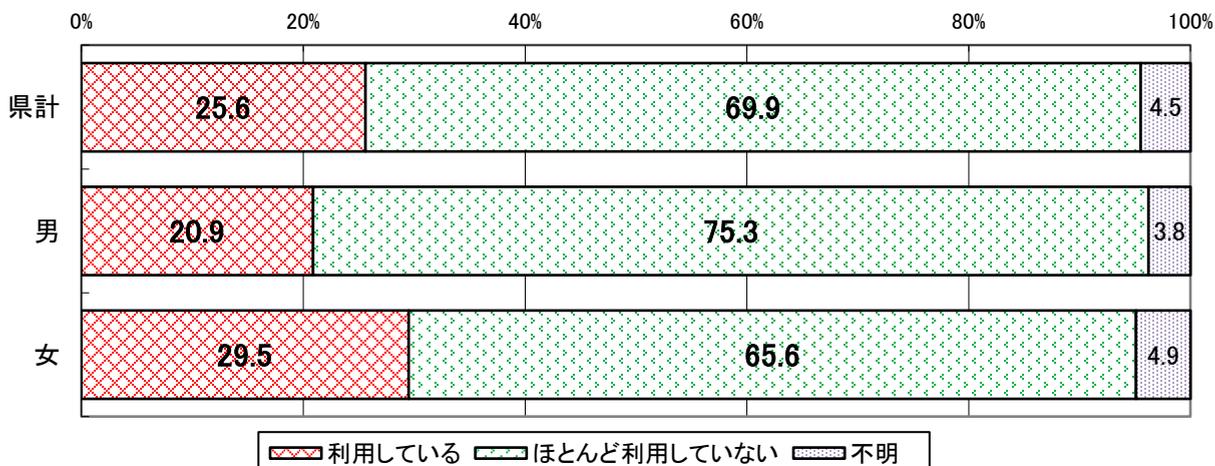


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

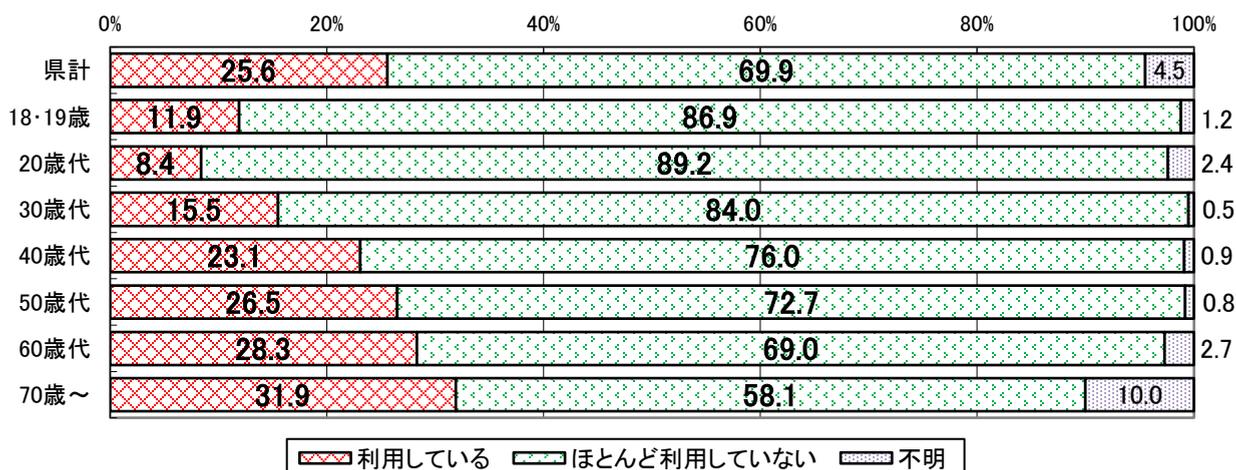
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

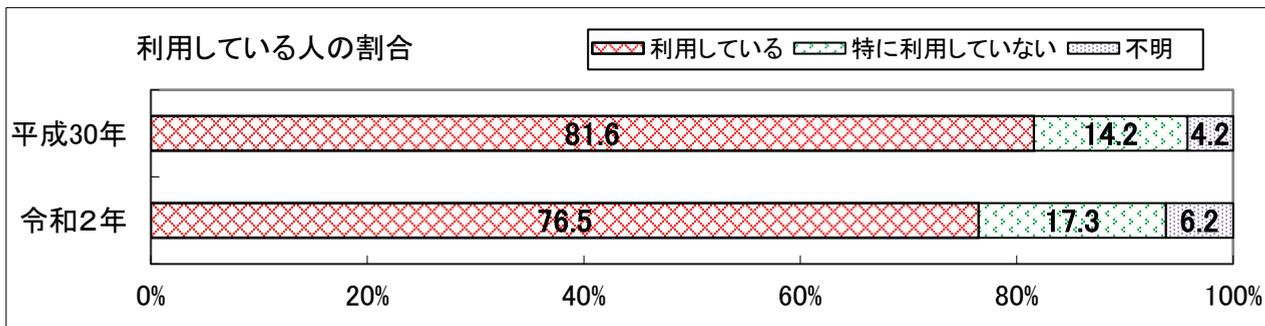


設問12 県内産の農林水産物の利用について

普段、県内産の農林水産物を利用していますか

県内産の農林水産物を利用している人は8割弱

- 普段、県内産の農林水産物を利用している人の割合は76.5%となっている。

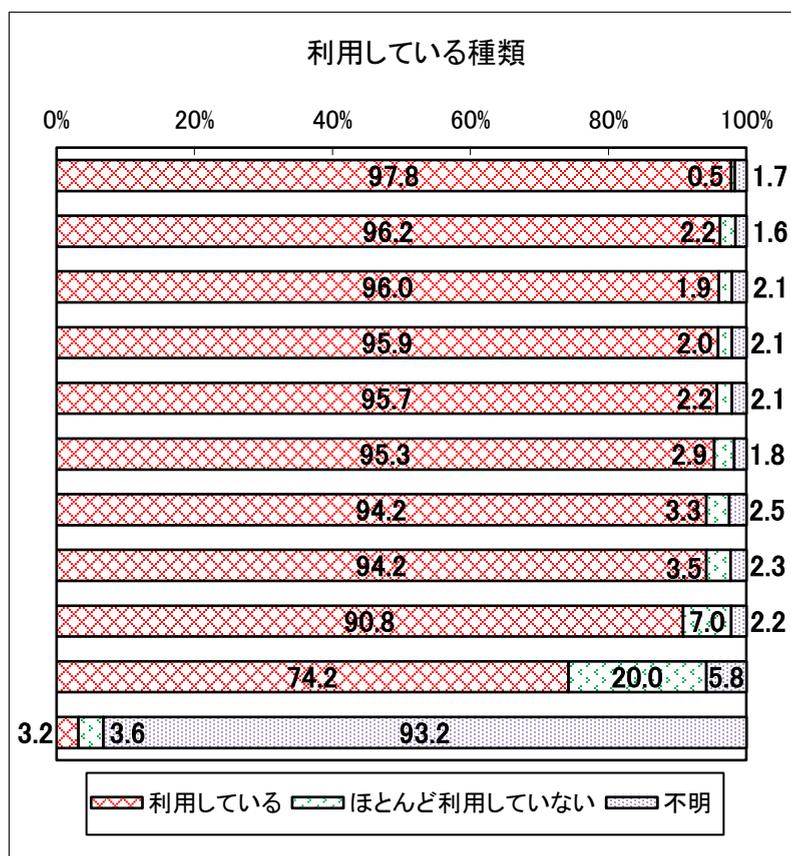


1 利用している場合

- 利用している種類は、「野菜」が最も多く97.8%、次いで「りんごなどの果物」の96.2%、「魚類・貝類」の96.0%などとなっている。
- ほとんどの種類が9割を超えているが、「花類」は74.2%にとどまっている。
- 利用している理由は、「新鮮だから」が最も多く73.9%、次いで「安全・安心だから」の69.0%などとなっている。

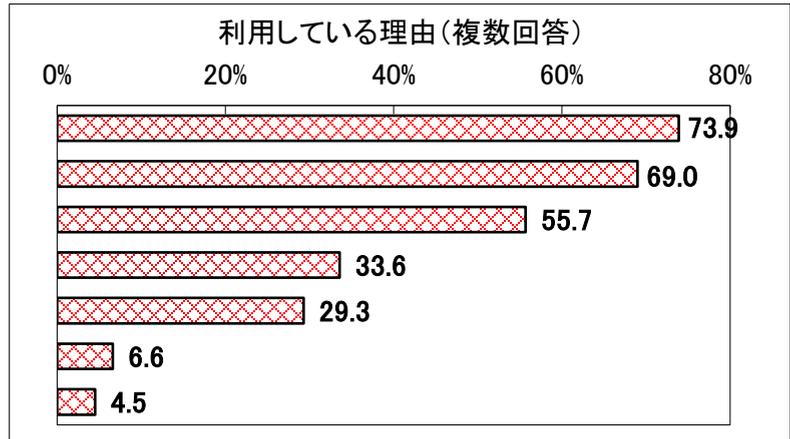
(1) 利用している種類

- 野菜
- りんごなどの果物
- 魚類・貝類
- 米などの穀物
- 海藻類
- 卵
- しいたけなどの林産物
- 牛肉や豚肉などの肉類
- 牛乳
- 花類
- その他



(2) 利用している理由

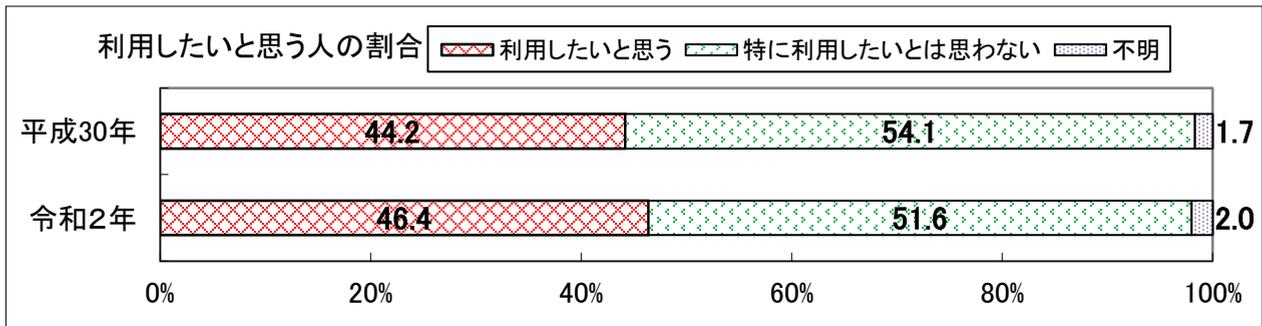
- 1 新鮮だから
- 2 安全・安心だから
- 3 おいしいから
- 4 季節感があるから
- 5 価格が安いから
- 6 その他
- 7 不明



2 特に利用していない場合

今後、県内産の農林水産物を利用したいと思いますか

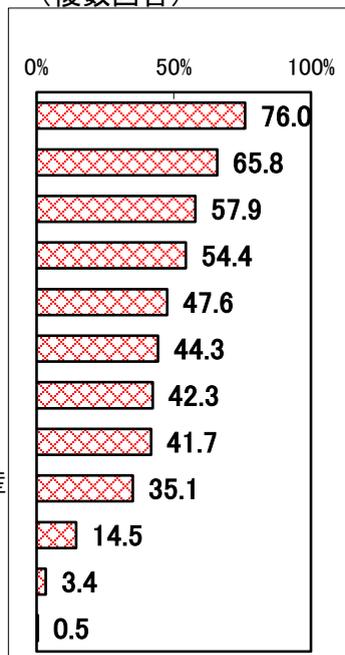
- 「特に利用していない」と回答した人で、今後、「利用したいと思う」と回答した人は46.4%、「特に利用したいとは思わない」と回答した人は51.6%となっている。
- 今後、利用したい種類は、「野菜」が最も多く76.0%、次いで「米などの穀物」の65.8%、「魚類・貝類」の57.9%などとなっている。
- 今後、利用する条件は、「新鮮であること」が最も多く52.6%、次いで「価格が安いこと」の41.4%などとなっている。



ア 利用したい種類

(複数回答)

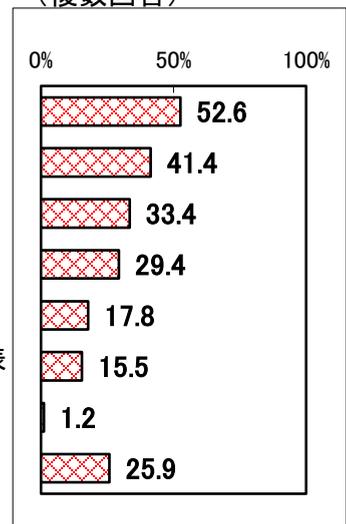
- 1 野菜
- 2 米などの穀物
- 3 魚類・貝類
- 4 りんごなどの果物
- 5 牛肉や豚肉などの肉類
- 6 牛乳
- 7 卵
- 8 海藻類
- 9 しいたけなどの林産物
- 10 花類
- 11 その他
- 12 不明



イ 利用する条件

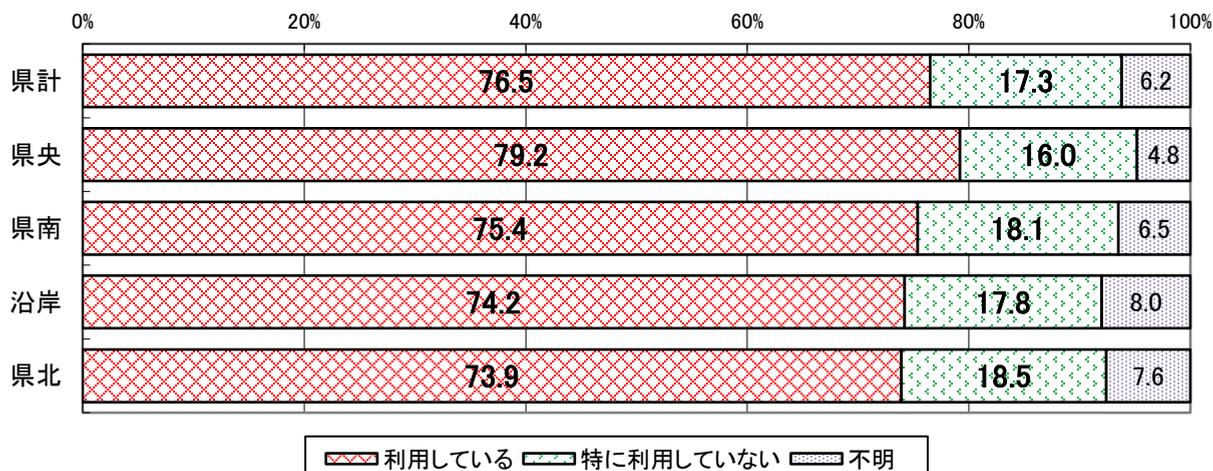
(複数回答)

- 1 新鮮であること
- 2 価格が安いこと
- 3 安全・安心であること
- 4 おいしいこと
- 5 身近な商店などで販売していること
- 6 県産品とわかりやすく表示されていること
- 7 その他
- 8 不明

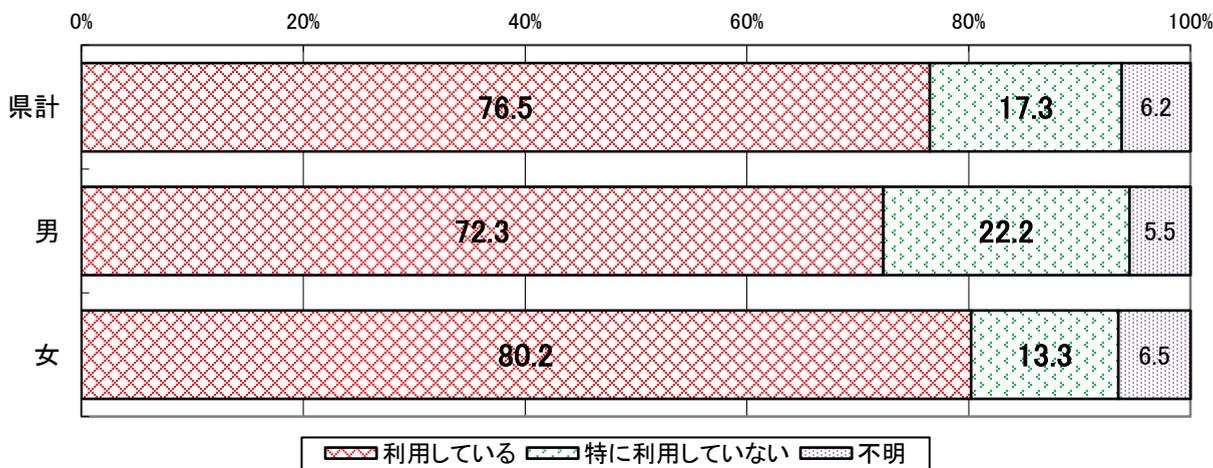


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

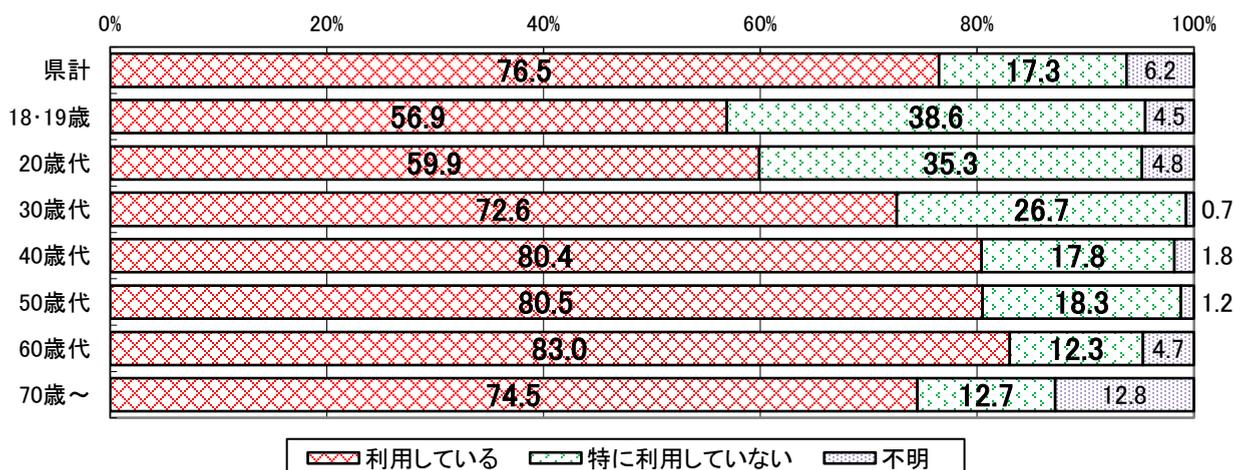
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

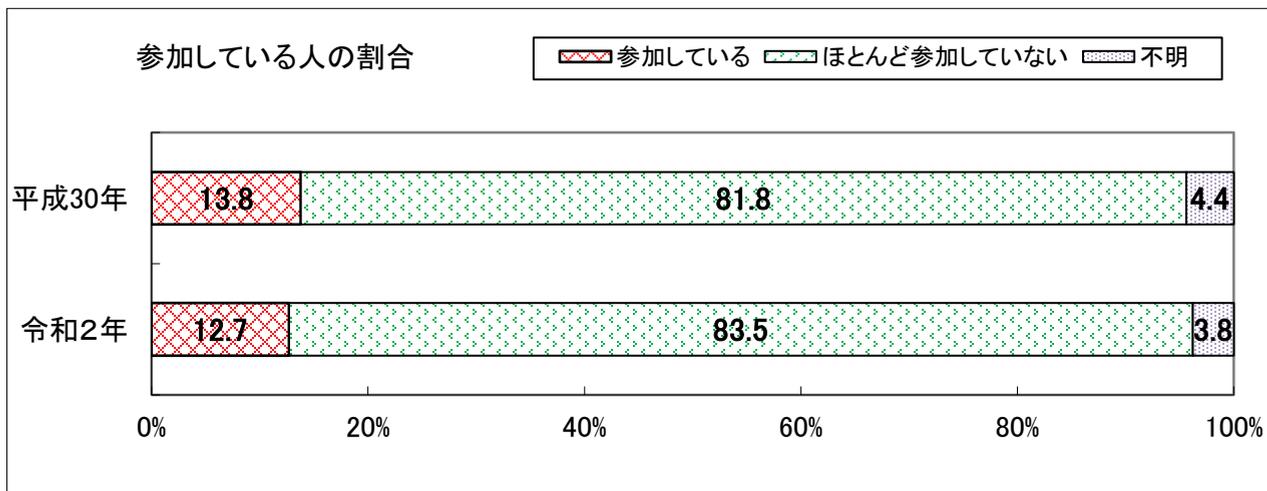


設問13 伝統芸能や歴史遺産について

地域の伝統芸能活動に参加していますか

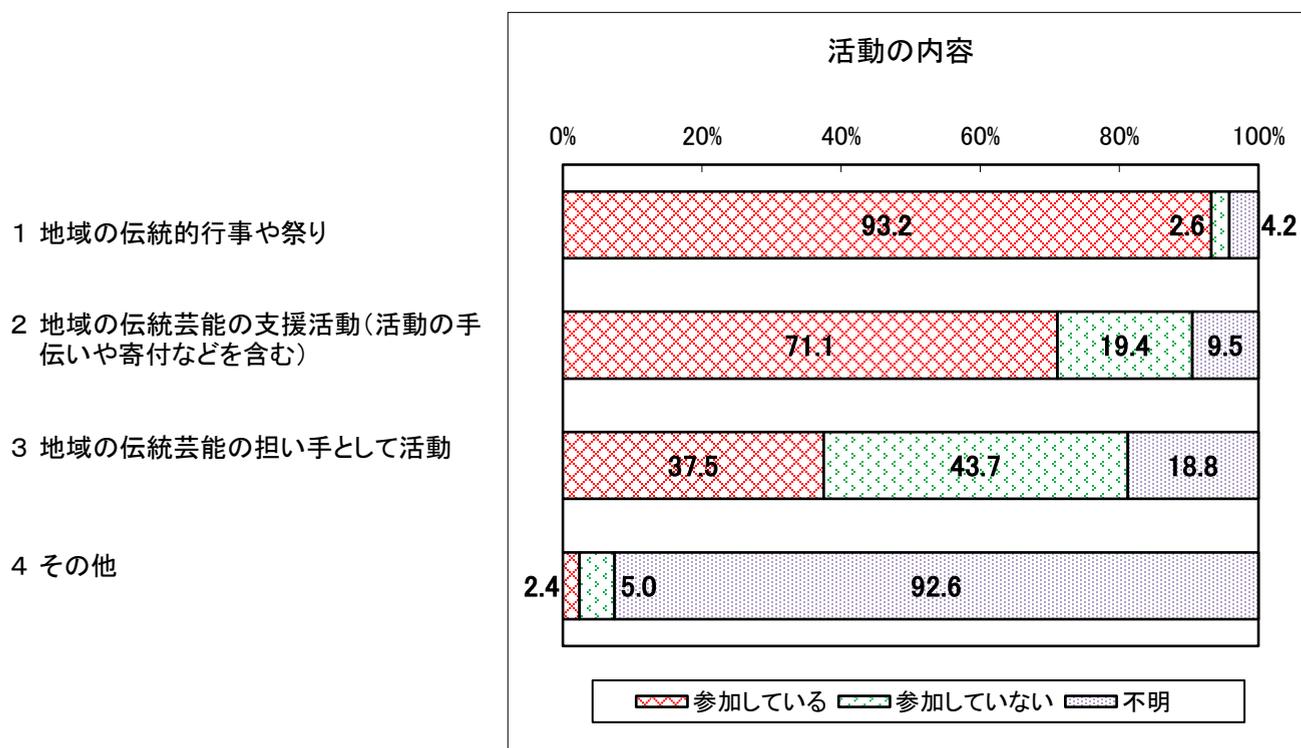
地域の伝統芸能活動に参加している人は1割強

- 地域の伝統芸能活動に参加している人の割合は12.7%となっている。



1 参加している場合

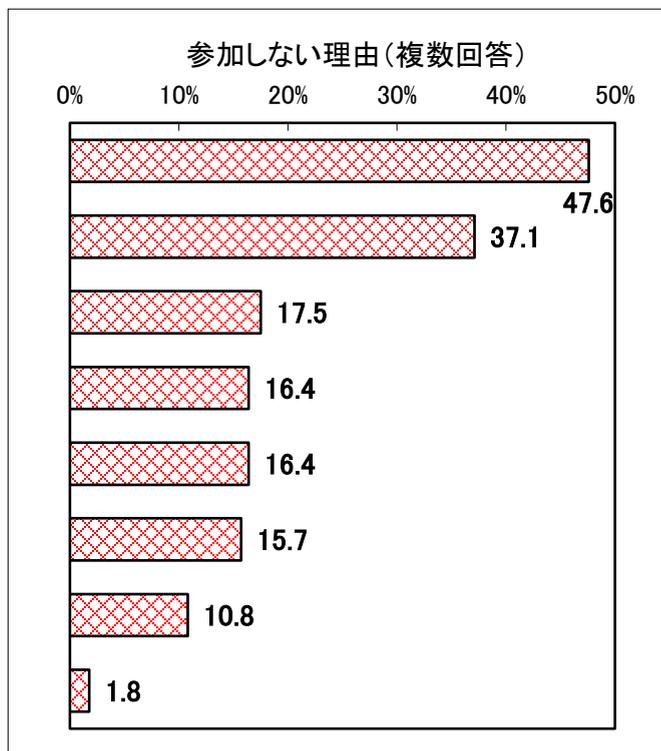
- 活動の内容は、「地域の伝統的行事や祭り」が最も多く93.2%、次いで「地域の伝統芸能の支援活動」の71.1%、「地域の伝統芸能の担い手として活動」の37.5%となっている。



2 参加しない理由

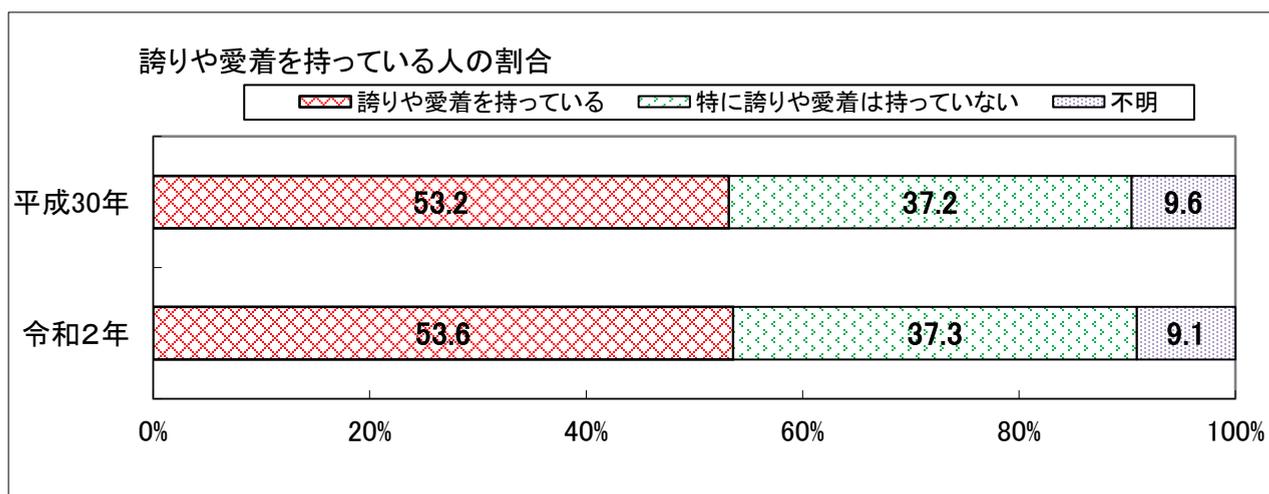
- 「ほとんど参加していない」と回答した人の、参加しない理由は、「活動にはあまり関心がないから」が最も多く47.6%、次いで「忙しくて活動に参加する時間がないから」の37.1%などとなっている。

- 1 活動にはあまり関心がないから
- 2 忙しくて活動に参加する時間がないから
- 3 どのようにして活動に参加すればよいのかわからないから
- 4 一緒に参加する仲間がないから
- 4 活動に関する情報が不十分だから
- 6 近くに活動している団体がないから
- 7 その他
- 8 不明



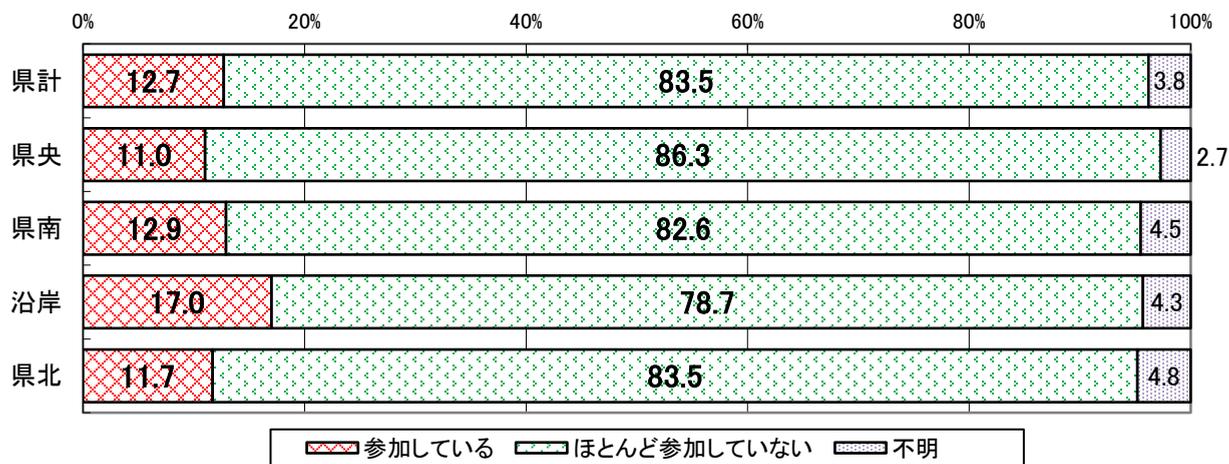
本県の歴史遺産や伝統文化に誇りや愛着を持っていますか

- 本県の歴史遺産や伝統文化に誇りや愛着を持っている人の割合は53.6%となっている。

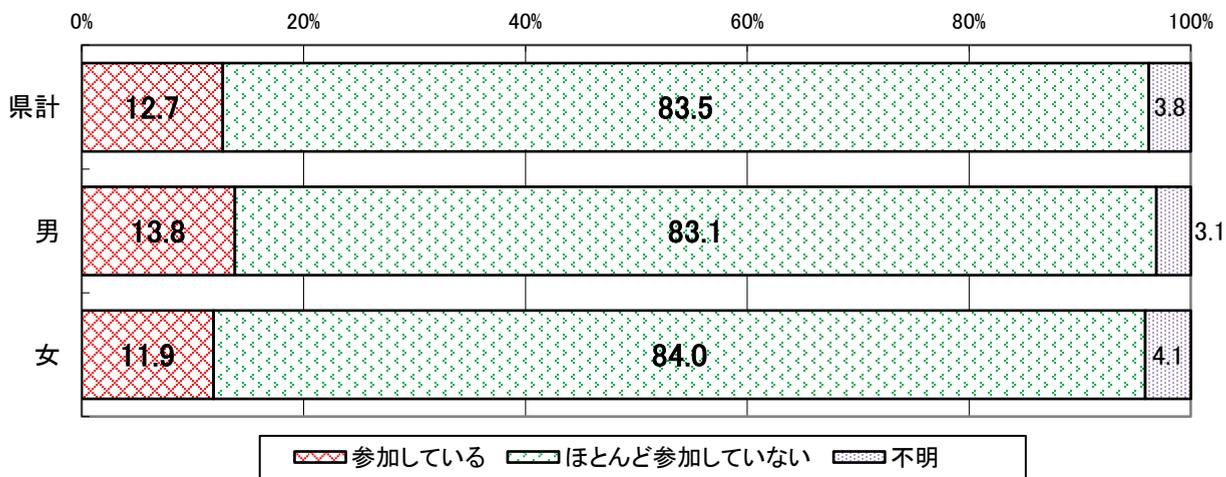


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

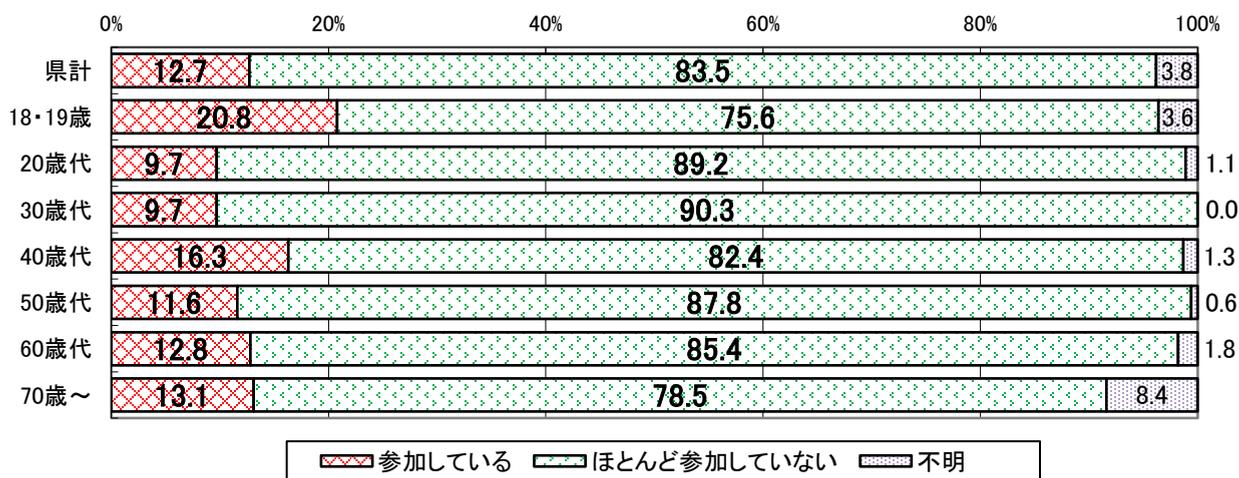
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

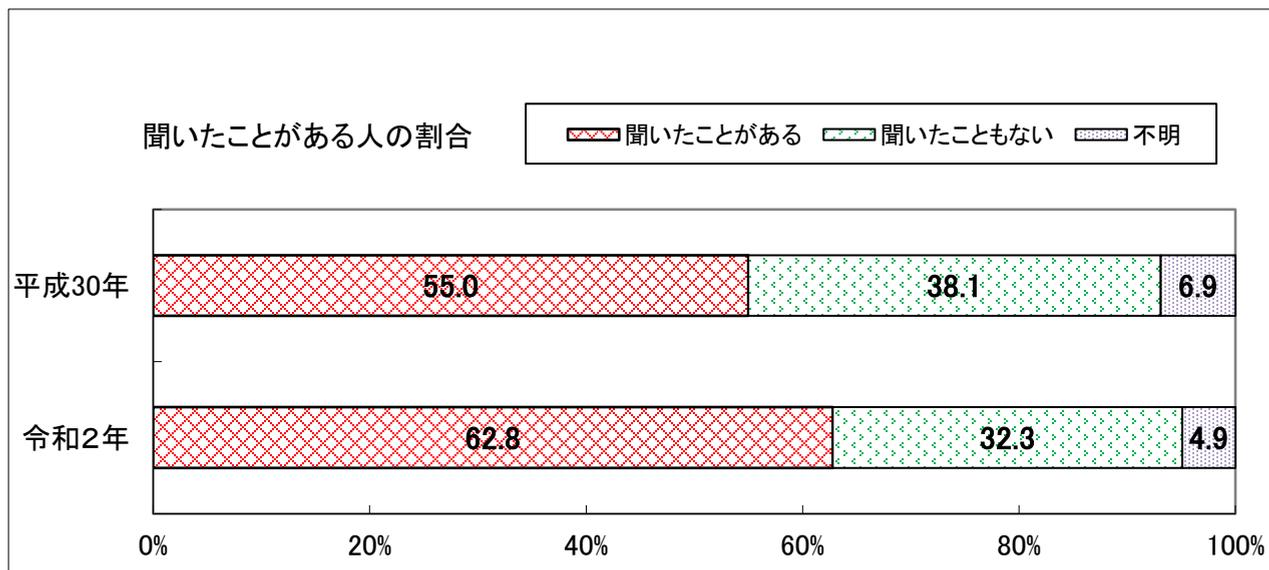


設問14 生物多様性について

生物多様性という言葉を知っていますか

生物多様性という言葉を知っている人は6割強

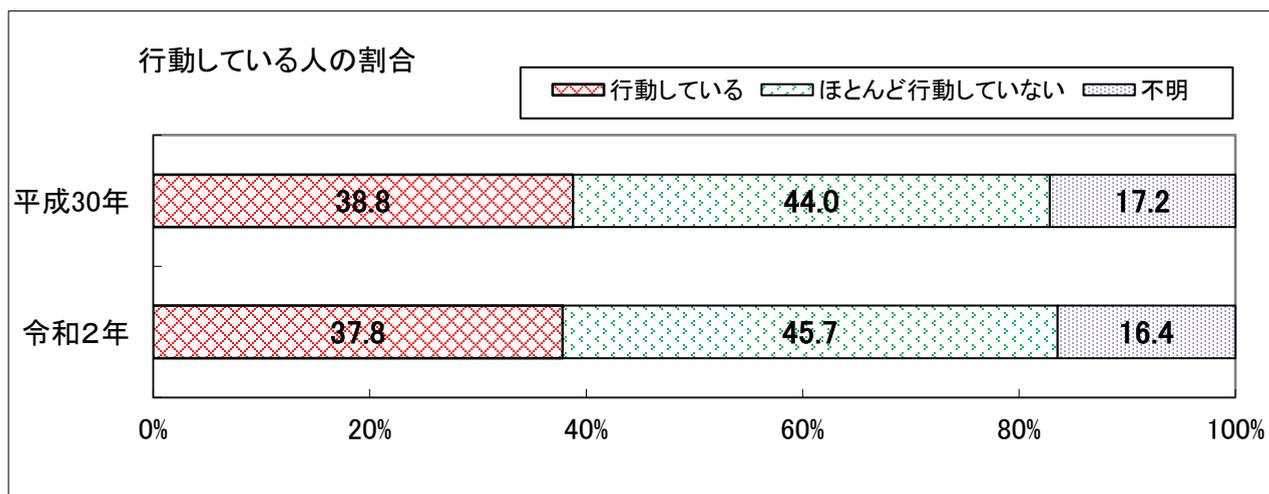
- 生物多様性という言葉を知っている人の割合は62.8%となっている。



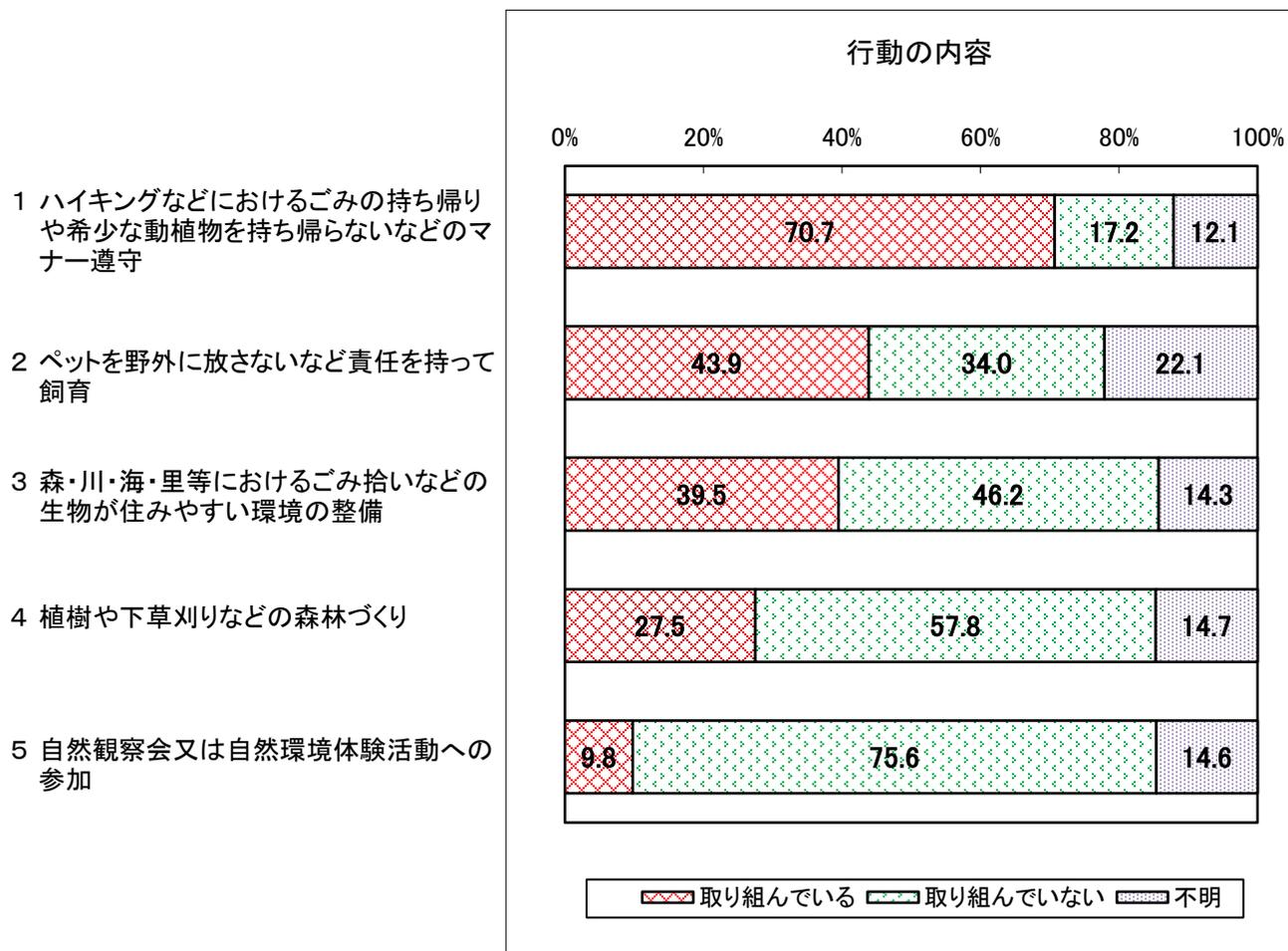
生物多様性の保全につながる行動をしていますか

生物多様性の保全につながる行動をしている人は4割弱

- 生物多様性の保全につながる行動をしている人の割合は、各調査項目の平均で37.8%となっている。

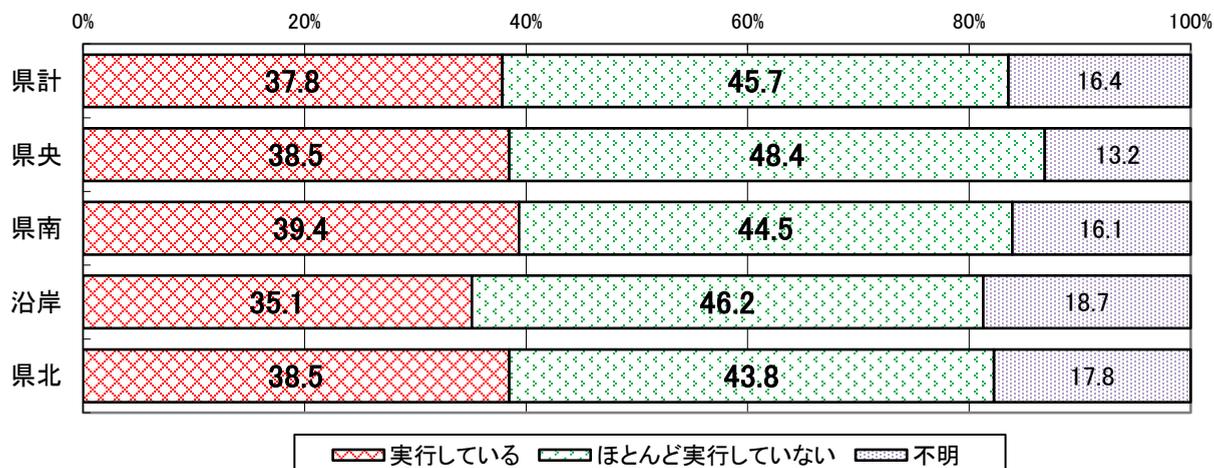


○ 行動の内容は、「ハイキングなどにおけるごみの持ち帰りや希少な動植物を持ち帰らないなどのマナー遵守」が最も多く70.7%、次いで「ペットを野外に放さないなど責任を持って飼育」の43.9%などとなっている。

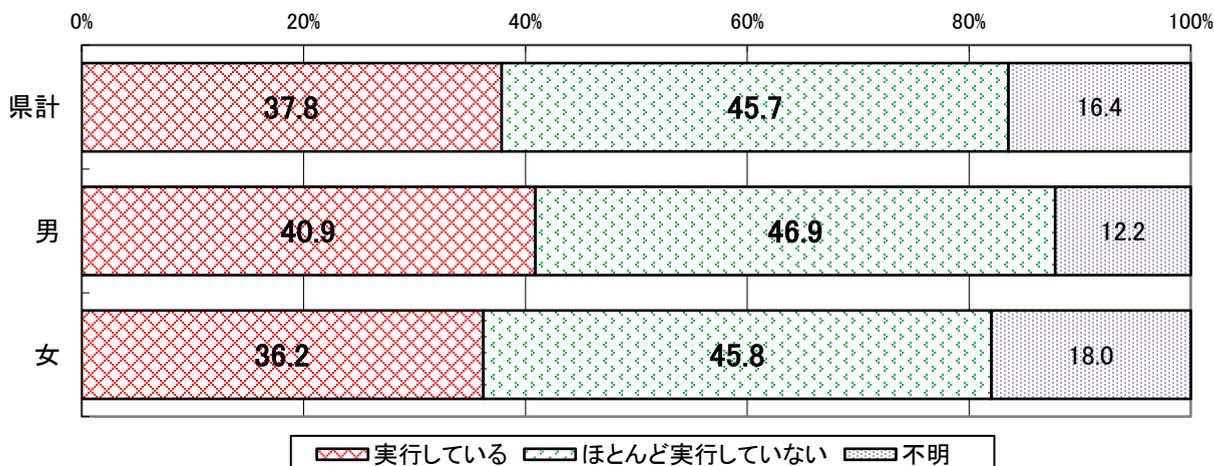


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

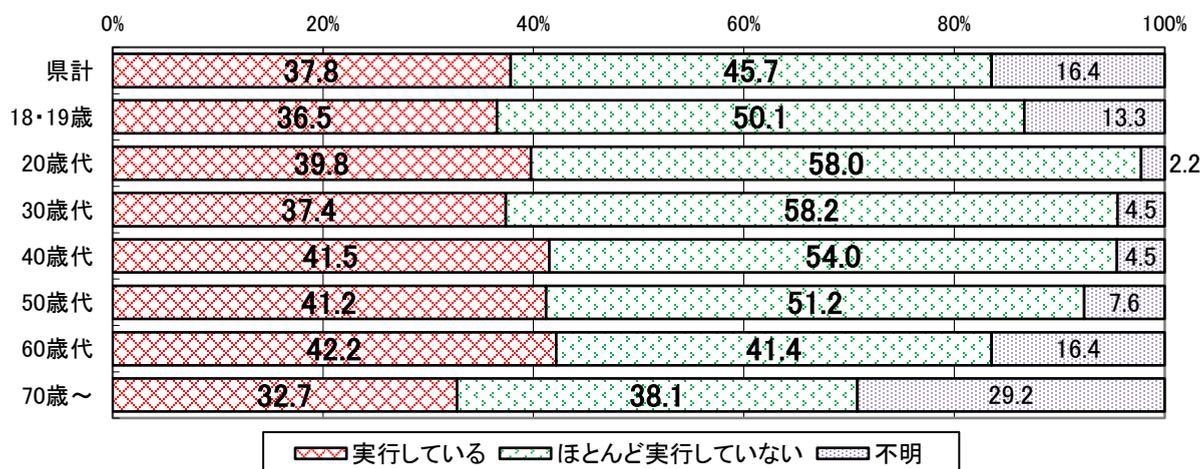
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

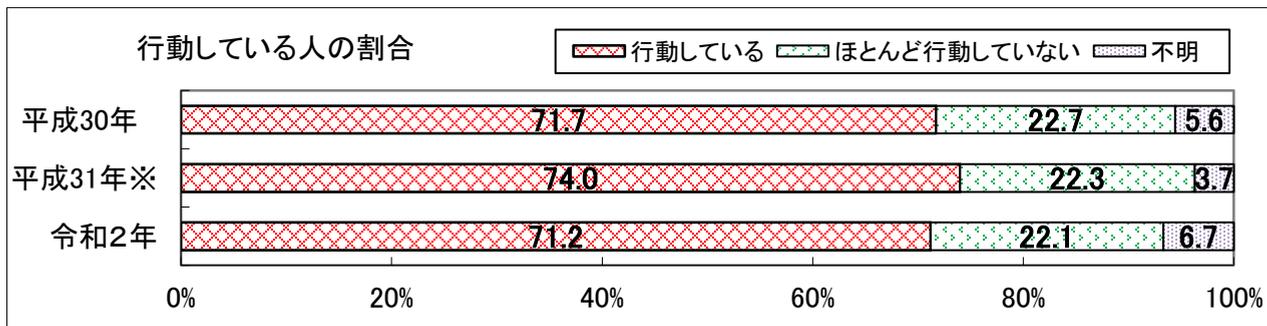


設問15 ごみの減量化への対応について

ごみの減量化などのため、普段どのような行動に努めていますか

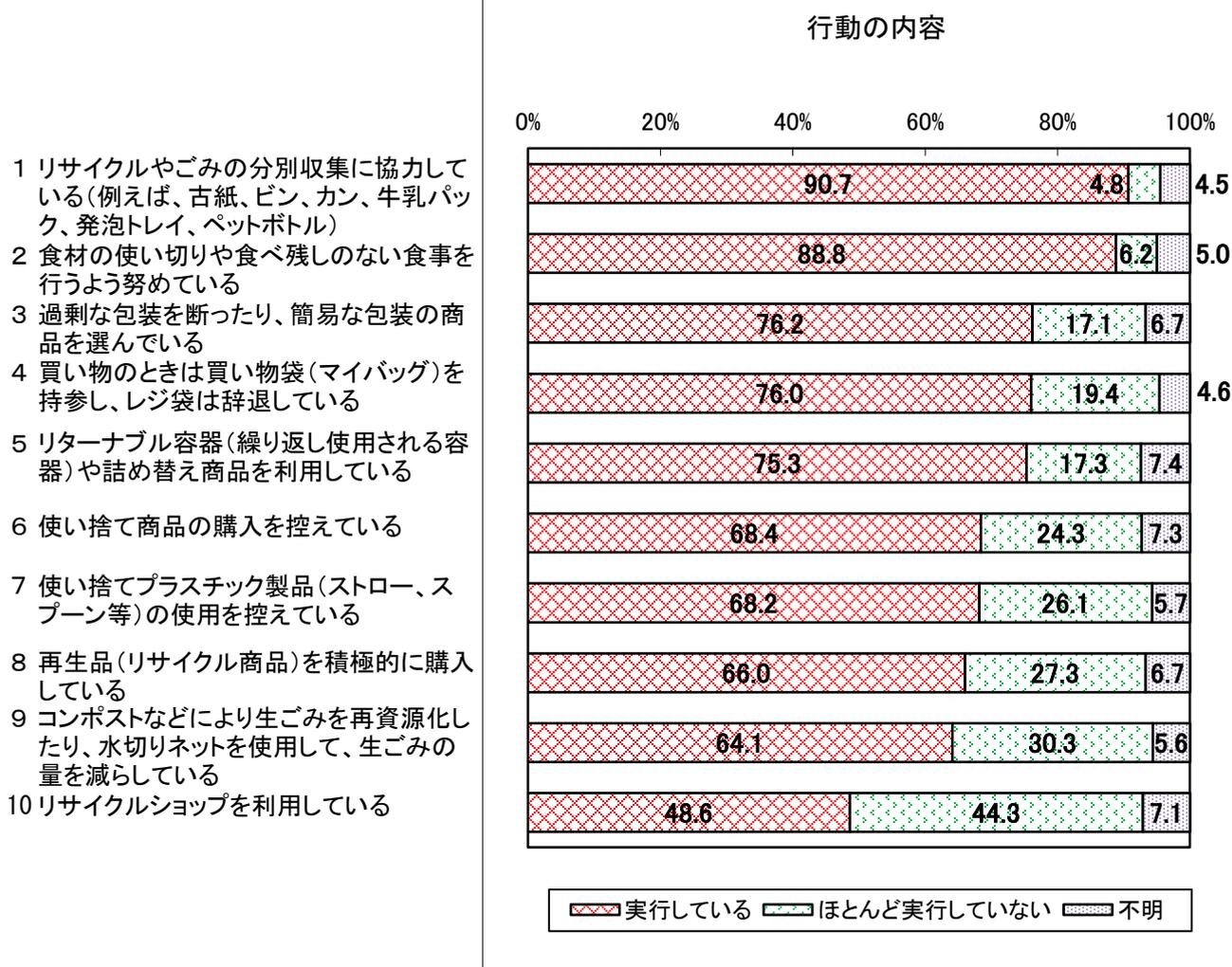
ごみの減量化に努めている人は7割強

○ ごみの減量化に努めている人の割合は、各調査項目の平均で71.2%となっている。



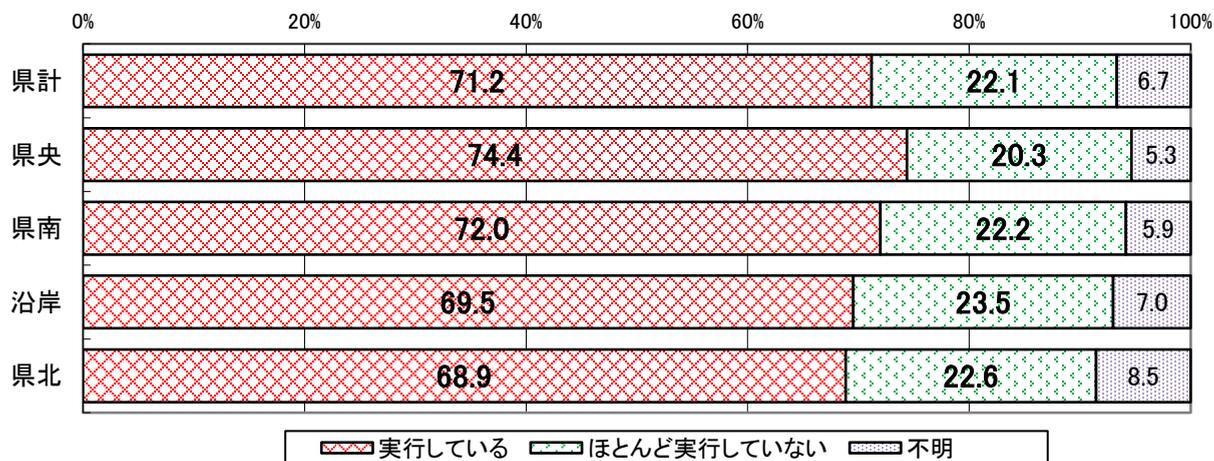
※平成31年県の施策に関する県民意識調査結果

○ 行動の内容は、「リサイクルやごみの分別収集に協力している」が最も多く90.7%、次いで「食材の使い切りや食べ残しがない食事を行うよう努めている」の88.8%などとなっている。

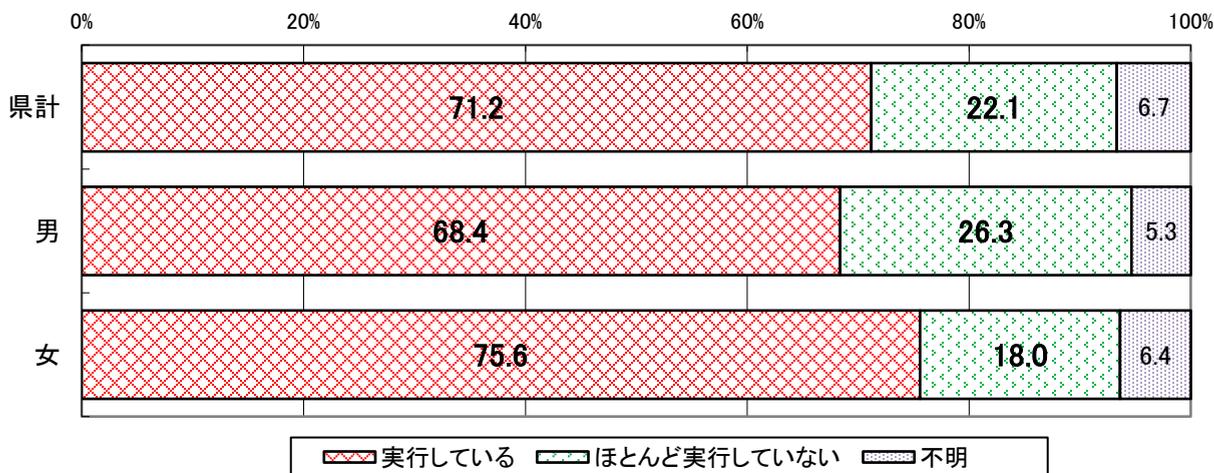


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

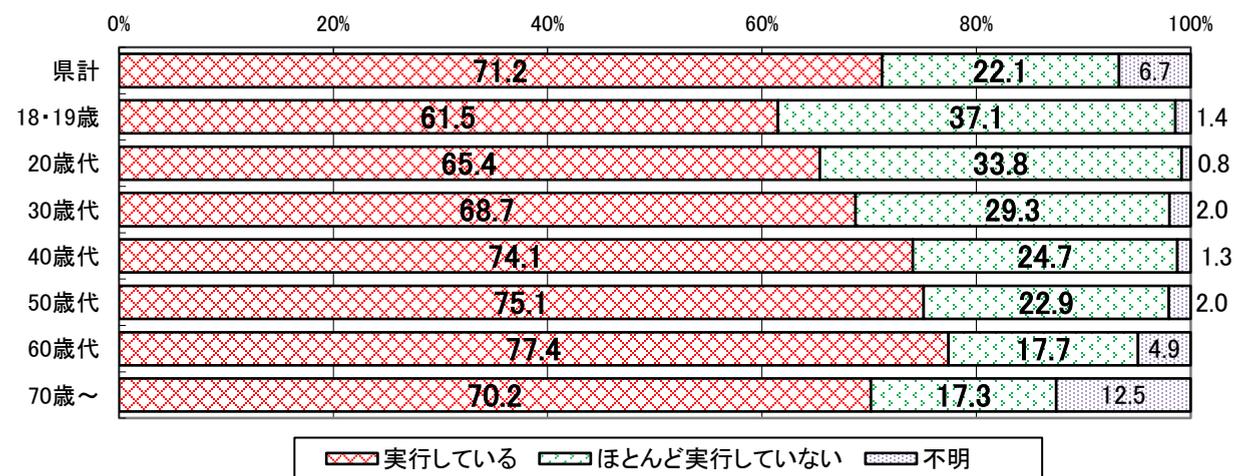
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

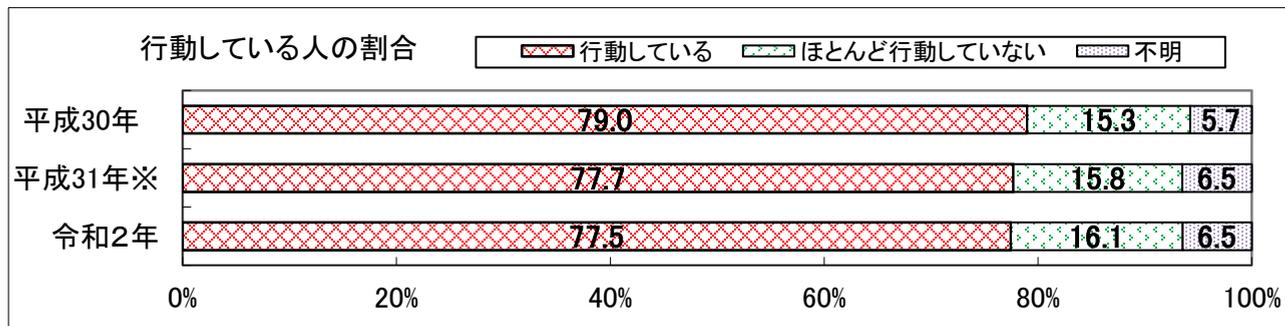


設問16 地球温暖化防止への対応について

地球温暖化防止のため、普段どのような行動に努めていますか

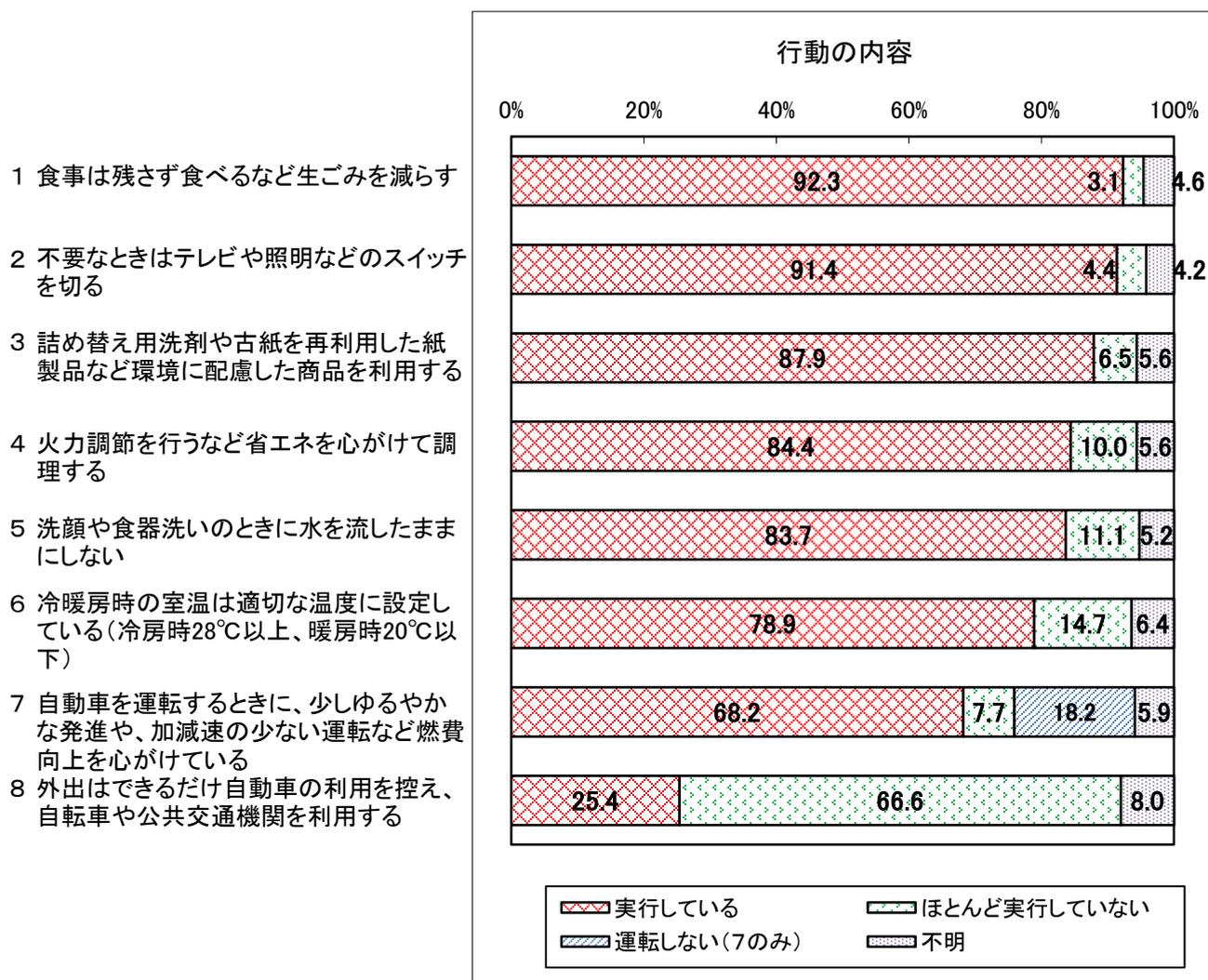
地球温暖化防止のための行動に努めている人は8割弱

- 地球温暖化防止のための行動に努めている人の割合は、各調査項目の平均で77.5%となっている。



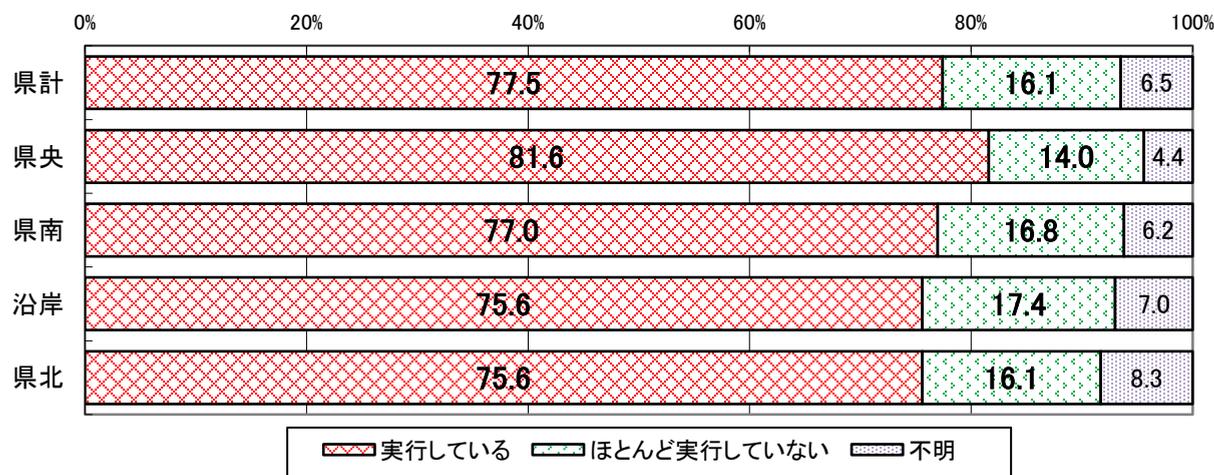
※平成31年県の施策に関する県民意識調査結果

- 行動の内容は、「食事は残さず食べるなど生ごみを減らす」が最も多く92.3%、次いで「不要なときはテレビや照明などのスイッチを切る」の91.4%、「詰め替え用洗剤や古紙を再利用した紙製品など環境に配慮した商品を利用する」の87.9%などとなっている。

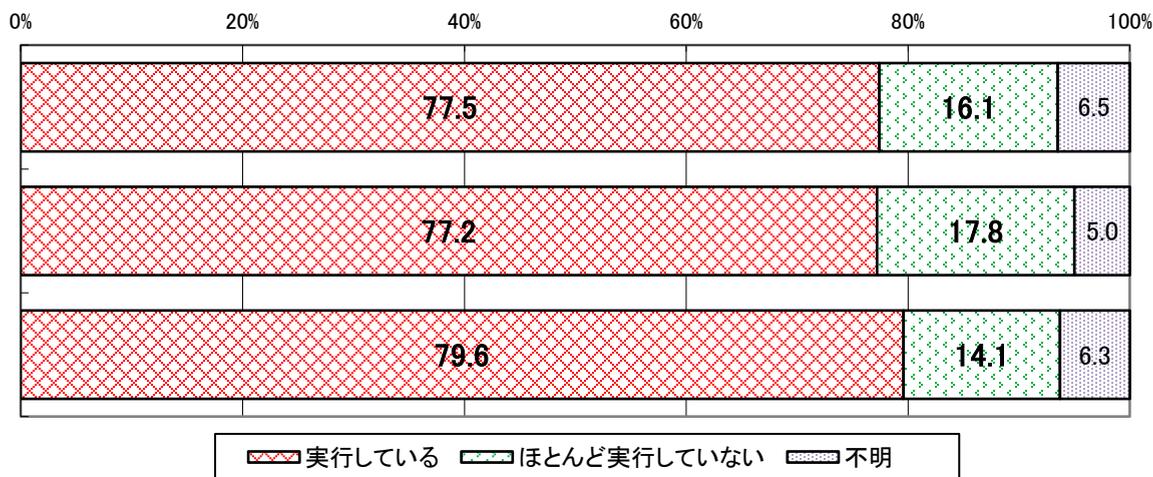


〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

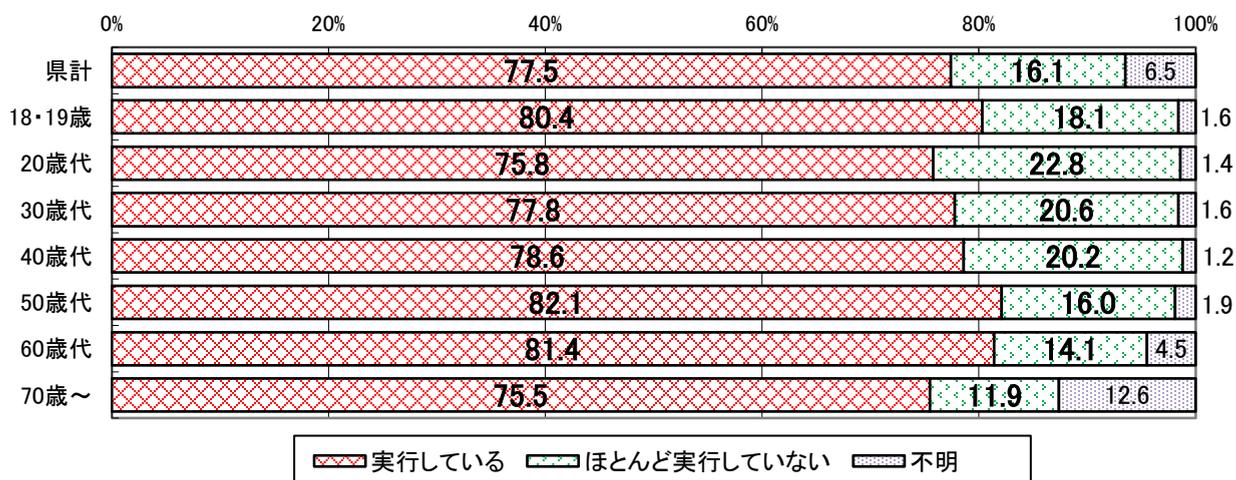
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別

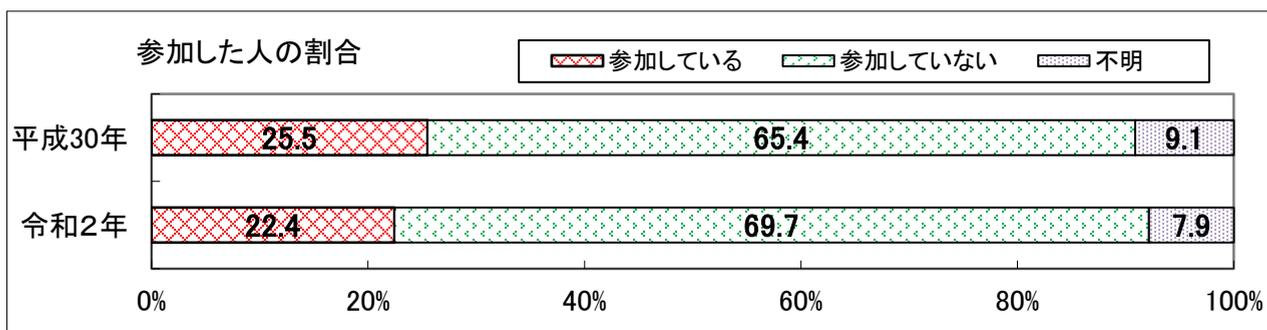


設問17 市民活動について

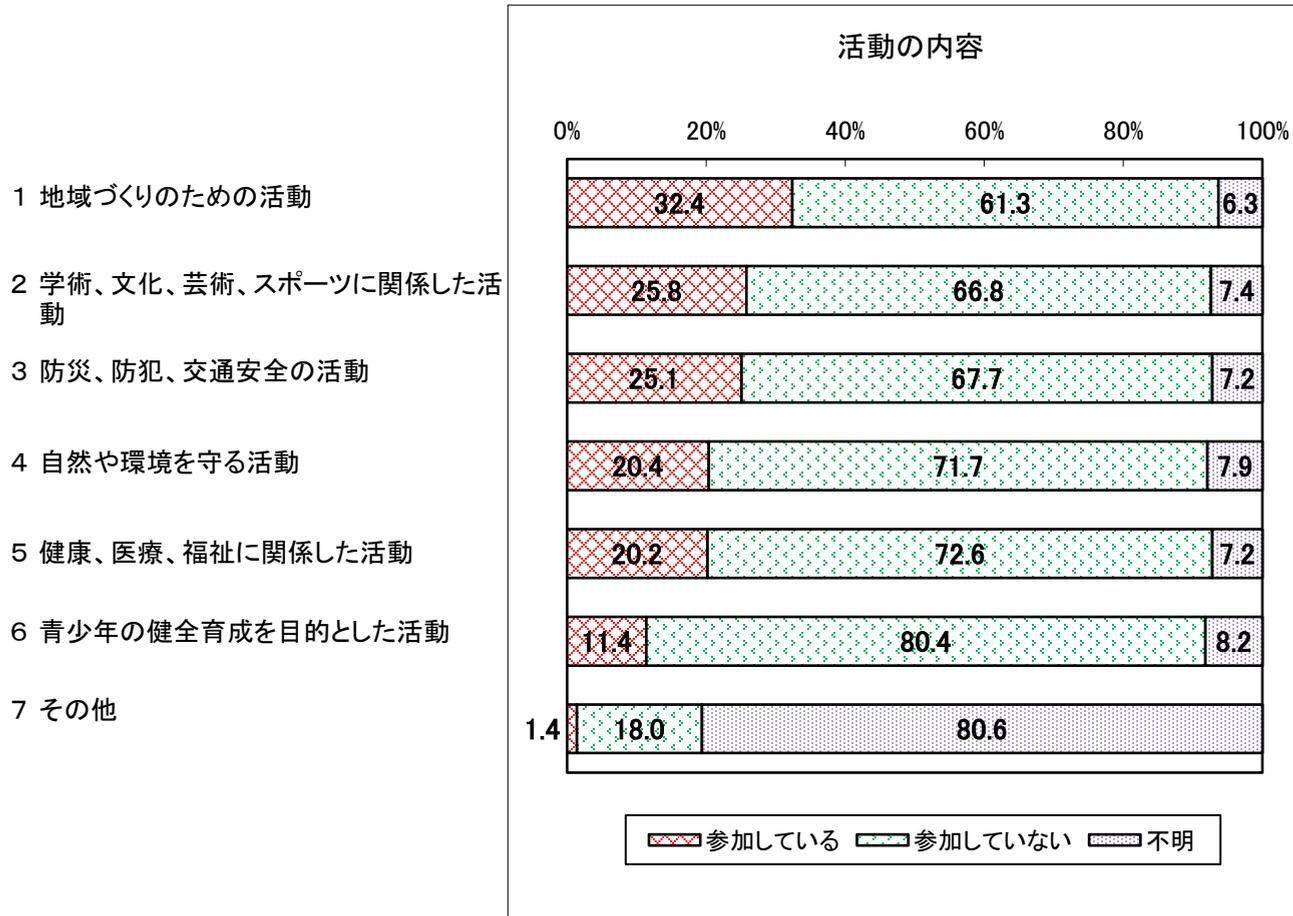
過去1年間にどのような市民活動に参加しましたか

市民活動に参加した人は2割強

- 過去1年間に市民活動に参加した人の割合は、全調査項目の平均で22.4%となっている。



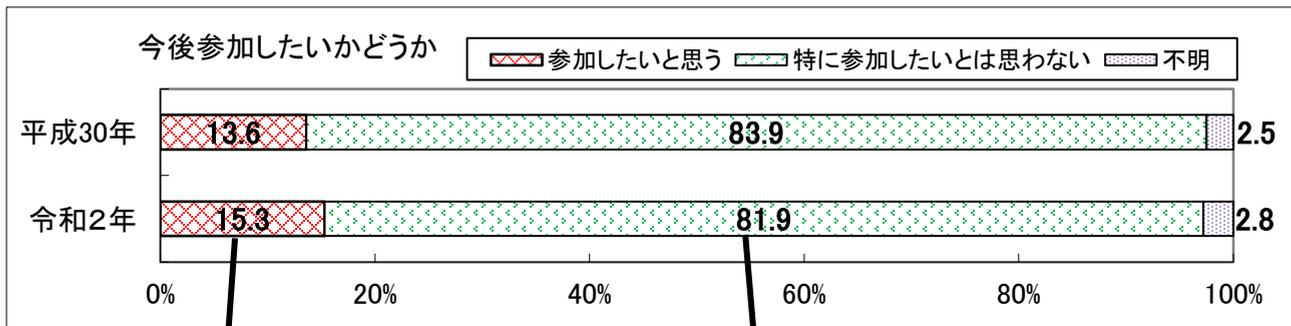
- 活動の内容は、「地域づくりのための活動」が最も多く32.4%、次いで「学術、文化、芸術、スポーツに関係した活動」の25.8%、「防災、防犯、交通安全の活動」の25.1%などとなっている。
- 一方、「青少年の健全育成を目的とした活動」が11.4%と低くなっている。



全ての活動に参加していない場合

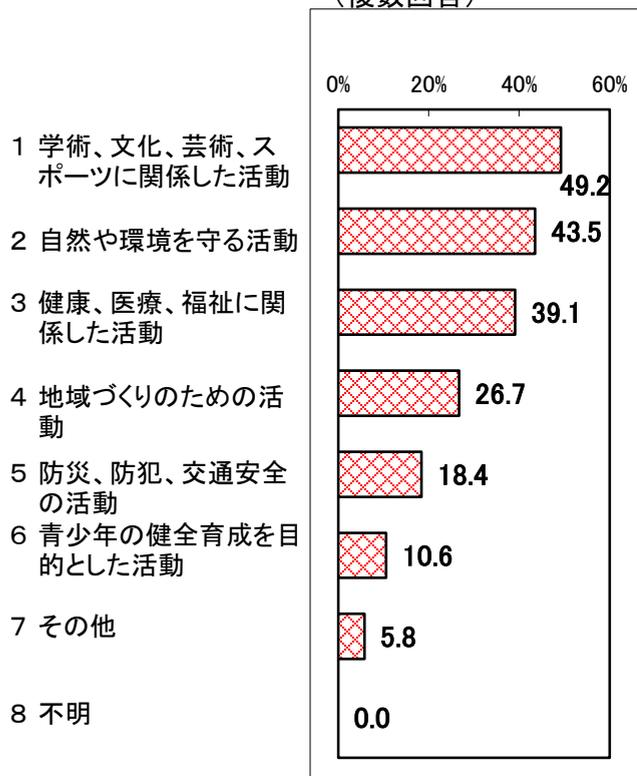
今後、市民活動に参加したいと思いますか

- 全ての活動に「参加していない」と回答した人で、今後、「参加したいと思う」と回答した人は15.3%、「特に参加したいとは思わない」と回答した人は81.9%となっている。
- 今後、参加してみたい内容は、「学術、文化、芸術、スポーツに関係した活動」が最も多く49.2%、次いで「自然や環境を守る活動」の43.5%、「健康、医療、福祉に関係した活動」の39.1%などとなっている。
- 今後、参加したいとは思わない理由は、「忙しくて活動に参加する時間がないから」が最も多く48.8%、次いで「活動にはあまり関心がないから」の41.9%、「どのようにして活動に参加すればよいのかわからないから」の18.3%などとなっている。



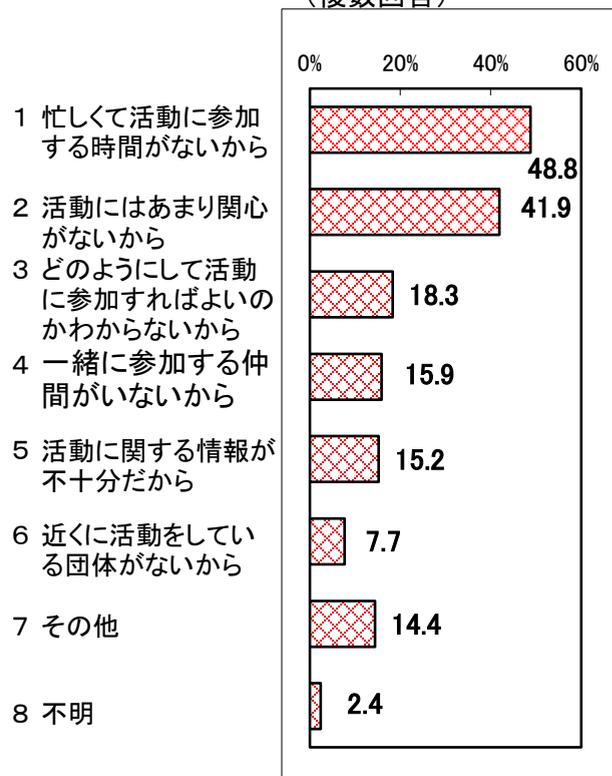
参加してみたい内容

(複数回答)



参加したいとは思わない理由

(複数回答)

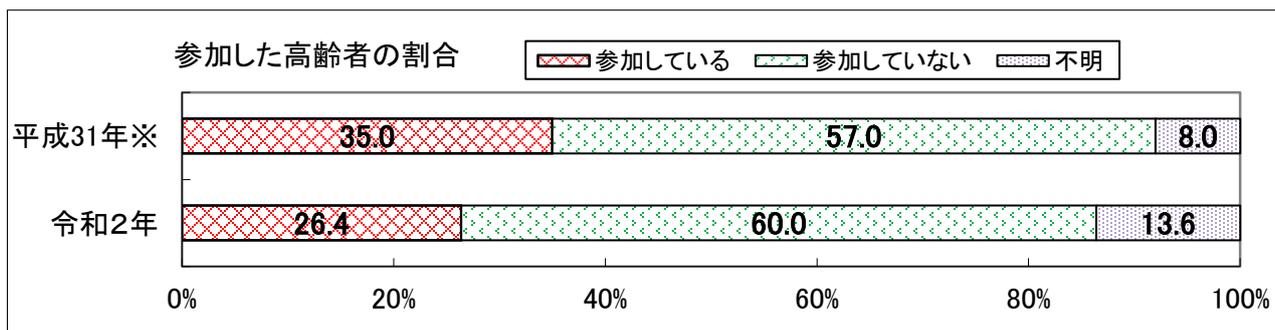


【65歳以上の方の市民活動状況】

過去1年間にどのような市民活動に参加しましたか

市民活動に参加した高齢者は3割弱

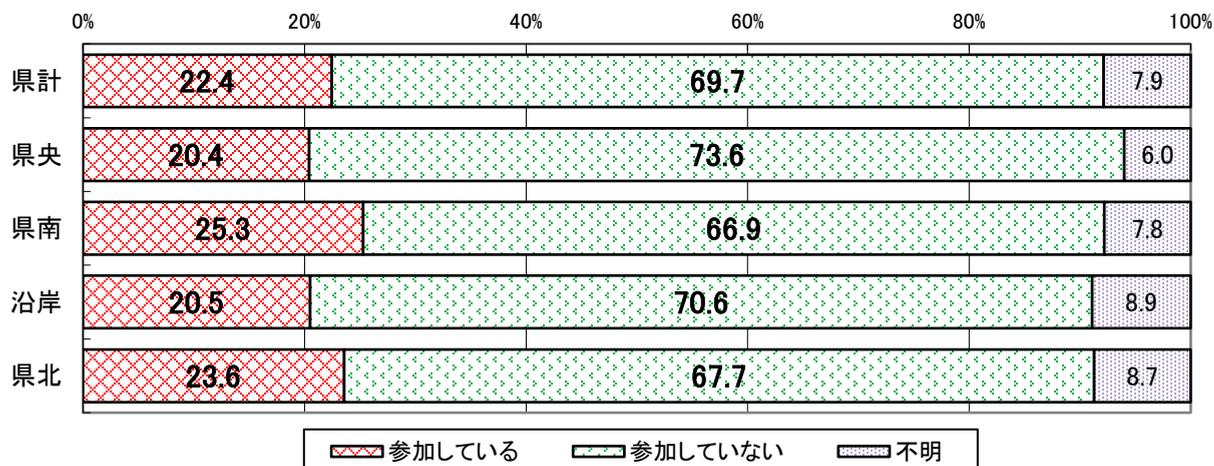
- 過去1年間に市民活動に参加した高齢者の割合は、全調査項目の平均で26.4%となっている。



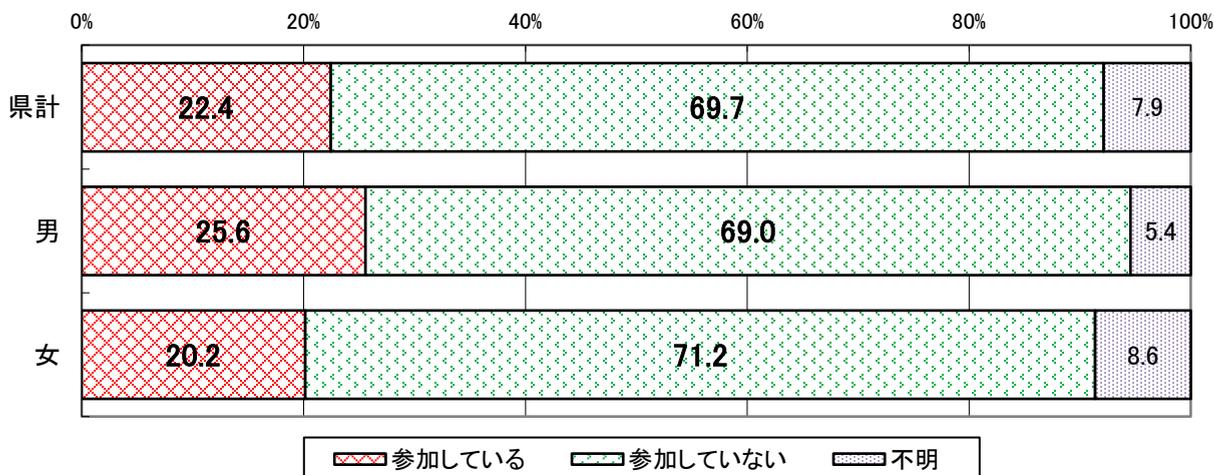
※平成31年県の施策に関する県民意識調査結果

〈参考〉居住地（広域振興圏）別、男女別、年代別集計結果

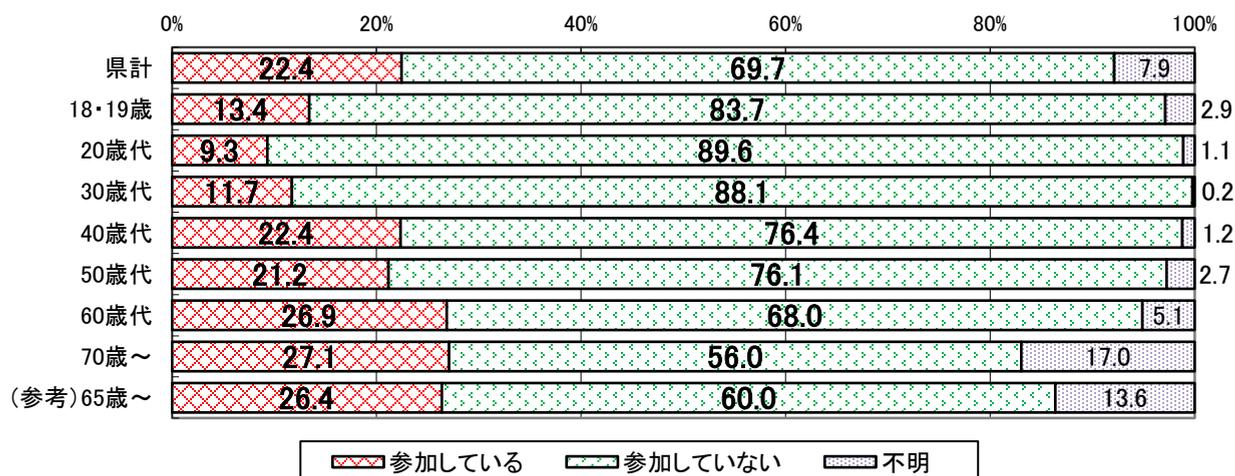
（１）広域振興圏別



（２）男女別



（３）年代別



統計表

〔設問1〕生涯学習についてお伺いします。

【問1】あなたは、生涯学習に取り組んでいますか。(あてはまるもの1つに○印)

	合計	①取り組んでいる	②取り組んでいない	不明
全体	100.0	42.7	52.1	5.2
県央広域振興圏	100.0	48.0	47.8	4.2
県南広域振興圏	100.0	41.7	52.9	5.4
沿岸広域振興圏	100.0	35.6	58.0	6.4
県北広域振興圏	100.0	36.9	56.9	6.2
男	100.0	43.5	51.6	4.9
女	100.0	42.3	52.7	5.0
その他	100.0	37.7	17.9	44.4
18～19歳	100.0	57.8	40.1	2.1
20～29歳	100.0	59.1	40.3	0.6
30～39歳	100.0	55.1	43.5	1.4
40～49歳	100.0	53.4	43.5	3.1
50～59歳	100.0	43.1	54.0	2.9
60～69歳	100.0	39.2	58.2	2.6
70歳以上	100.0	33.9	55.6	10.5

【問2】【問1】で「1. 取り組んでいる」と回答した方にお聞きします。以下のそれぞれの内容と取組の頻度についてお答えください。

区分	全体	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	取り組んでいない	不明
①文化・芸術(音楽・合唱、美術、舞踊、郷土史、伝統芸能など)	100.0	12.4	13.3	20.9	35.0	18.4
②趣味や教養(パソコン、囲碁・将棋、語学、茶道・華道・着付けなど)	100.0	22.5	19.5	14.9	25.1	18.0
③スポーツ・レクリエーションや健康の維持・増進(ヨガ・山歩き・自然食など)	100.0	25.1	21.6	18.9	20.8	13.6
④職業上必要な知識・技能(パソコン技能や資格取得など)	100.0	15.9	14.7	16.6	32.9	19.9
⑤家庭生活に役立つ技能(料理、手芸など)	100.0	18.7	19.6	17.4	26.8	17.5
⑥子育て、しつけや家庭教育、読み聞かせ	100.0	8.5	7.1	11.9	49.0	23.5
⑦社会問題(時事、政治、経済、環境など)	100.0	16.9	12.6	16.0	32.9	21.6
⑧ボランティア活動に必要な知識・技能	100.0	2.9	7.0	16.8	52.0	21.3
⑨その他()	100.0	2.7	1.6	0.9	19.0	75.8

【問3】【問1】で「1. 取り組んでいる」と回答した方にお聞きします。

生涯学習によって身につけた知識・技能や経験を、あなたはどのようなことに生かしていますか。(あてはまるものすべてに○印)

全体	①仕事や職業、資格取得など	②ボランティア活動や地域づくり活動、NPO・PTA・自治会等の各種団体活動	③家庭生活	④自分の人生をより豊かにすること	⑤健康の維持・増進	⑥他の人の学習やスポーツ活動、文化活動などの指導	⑦その他	不明
	44.6	18.0	47.6	68.0	53.2	9.6	1.8	2.9

【問4】【問1】で「2. 取り組んでいない」と回答した方にお聞きします。

取り組んでいない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

全体	①仕事や家事が忙しくて取り組む時間がないから	②関心がないから	③費用がかかるから	④一緒に取り組む仲間がいないから	⑤自分の希望に沿った内容の講座などが無いから	⑥身近なところに取り組むための場所や施設が無いから	⑦家族や職場など、周囲の理解が得られないから	⑧どのように取り組めばよいか分からないから	⑨内容・時間・場所・費用など、必要な情報が十分に手に入らないから	⑩その他	不明
	48.0	31.5	23.3	11.7	8.3	14.7	1.6	21.6	17.6	8.6	1.4

〔設問2〕健康に留意した生活についてお伺いします。

【問1】あなたは、普段、健康に留意して生活していますか。(あてはまるもの1つに○印)

	合計	①留意している	②特に留意していない	不明
全体	100.0	79.1	19.3	1.6
県央広域振興圏	100.0	81.3	17.2	1.5
県南広域振興圏	100.0	79.1	19.7	1.2
沿岸広域振興圏	100.0	75.4	22.4	2.2
県北広域振興圏	100.0	76.7	20.9	2.4
男	100.0	76.6	22.0	1.4
女	100.0	81.3	17.1	1.6
その他	100.0	82.1	17.9	0.0
18～19歳	100.0	65.7	34.3	0.0
20～29歳	100.0	71.9	27.5	0.6
30～39歳	100.0	68.4	30.8	0.8
40～49歳	100.0	72.0	27.7	0.3
50～59歳	100.0	78.5	21.5	0.0
60～69歳	100.0	83.9	14.8	1.3
70歳以上	100.0	84.8	12.0	3.2

【問2】【問1】で「1. 留意している」と回答した方にお聞きします。

健康のために努めているそれぞれの行動の状況についてあてはまるものを選択してください。

区分	全体	だいたい 実行して いる	ときどき実 行している	ほとんど実 行していな い	不明
①睡眠時間を十分にとる	100.0	63.9	24.3	6.1	5.7
②自分にあつた運動を心がけている	100.0	31.3	35.8	25.9	7.0
③定期的に健康診断を受ける	100.0	64.4	18.3	10.6	6.7
④ストレスをためないよう気分転換をする	100.0	36.7	46.2	9.2	7.9
⑤食生活に注意している	100.0	45.0	37.0	8.1	9.9
⑥タバコやアルコールを控える(喫煙・飲酒をする方のみ)	100.0	32.4	16.8	12.4	38.4
⑦その他()	100.0	1.0	0.3	3.9	94.8

【問3】【問2】で「⑤食生活に注意している」に「1. だいたい実行している」、「2. ときどき実行している」と回答した方にお聞きします。

食生活で注意しているそれぞれの行動の状況についてあてはまるものを選択してください。

区分	全体	だいたい 実行して いる	ときどき実 行している	ほとんど実 行していな い	不明
①朝食をとる	100.0	90.3	6.0	2.5	1.2
②自分にあつた適切なカロリーをとる	100.0	41.2	39.8	15.5	3.5
③健康に配慮したメニューを心掛けている	100.0	48.1	43.0	6.0	2.9
④食べ物の安全性に配慮している	100.0	53.8	34.7	8.1	3.4
⑤食事の時間を決め食べている	100.0	66.9	22.6	7.6	2.9
⑥箸の持ち方、姿勢、配膳、食べ方など、食事のマナーに注意して食べている	100.0	46.3	32.7	16.2	4.8
⑦自分で料理をする、又は手伝いをする	100.0	60.3	21.0	16.1	2.6

〔設問3〕大きな病院と診療所(開業医)の役割分担についてお伺いします。

【問1】あなたや家族が、病気やケガなどで医療機関を受診するとき、どのようにしていますか。(あてはまるもの1つに○印)

	合計	①どちらか たとえば、 医師や診 療科が多 い大きな 病院に 行っている	②どちらか たとえば、 診療所(開 業医)に 行っている	不明
全体	100.0	24.9	69.7	5.4

【問2】あなたは、大きな病院と診療所(開業医)の役割分担について知っていますか。(あてはまるもの1つに○印)

	合計	①知って いる	②知らな い	不明
全体	100.0	59.0	36.4	4.6
県央広域振興圏	100.0	64.2	32.2	3.6
県南広域振興圏	100.0	59.5	35.0	5.5
沿岸広域振興圏	100.0	52.1	43.3	4.6
県北広域振興圏	100.0	47.5	47.9	4.6
男	100.0	56.3	40.3	3.4
女	100.0	61.7	32.9	5.4
その他	100.0	0.0	100.0	0.0
18～19歳	100.0	19.4	75.2	5.4
20～29歳	100.0	38.5	58.9	2.6
30～39歳	100.0	43.4	54.9	1.7
40～49歳	100.0	55.2	41.1	3.7
50～59歳	100.0	65.1	32.8	2.1
60～69歳	100.0	67.5	28.9	3.6
70歳以上	100.0	62.5	29.5	8.0

〔設問4〕地域が一体となって子どもを育てることについてお伺いします。

【問1】あなたは、学校行事や地域において子どもを育てる活動に参加していますか。(あてはまるもの1つに○印)

	合計	①参加し ている	②ほとんど 参加して いない	不明
全体	100.0	19.8	75.0	5.2
県央広域振興圏	100.0	19.6	75.3	5.1
県南広域振興圏	100.0	22.2	73.1	4.7
沿岸広域振興圏	100.0	16.3	77.2	6.5
県北広域振興圏	100.0	16.2	78.0	5.8
男	100.0	17.4	77.8	4.8
女	100.0	21.7	72.9	5.4
その他	100.0	0.0	55.6	44.4
18～19歳	100.0	9.0	88.7	2.3
20～29歳	100.0	7.3	90.6	2.1
30～39歳	100.0	32.2	67.1	0.7
40～49歳	100.0	43.9	54.1	2.0
50～59歳	100.0	18.8	80.6	0.6
60～69歳	100.0	14.0	82.9	3.1
70歳以上	100.0	14.5	73.4	12.1

【問2】【問1】で「1. 参加している」と回答した方にお聞きします。
以下のそれぞれの活動の状況についてお答えください。

区分	全体	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	ほとんどない	不明
①あいさつなどの声かけ運動	100.0	23.2	13.0	26.0	26.6	11.2
②PTA活動や運動会などの学校行事	100.0	8.1	10.3	54.3	16.9	10.4
③地区子ども会活動	100.0	5.5	6.4	48.9	28.5	10.7
④スポーツ少年団などの地域活動	100.0	14.4	6.6	10.3	54.8	13.9
⑤子育て支援ボランティアなどの育児支援活動	100.0	2.1	4.1	10.7	68.0	15.1
⑥登下校時の見守りなど子どもの安全を守る活動	100.0	7.0	6.5	21.3	51.2	14.0
⑦その他()	100.0	1.1	1.9	1.9	10.4	84.7

【問3】【問1】で「2. ほとんど参加していない」と回答した方にお聞きします。

(1)あなたは、今後、これらの活動に参加してみたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○印)

全体	①参加したいと思う	②特に参加したいとは思わない	不明
100.0	16.4	81.9	1.7

(2)((1)で「1. 参加したいと思う」と回答した方)参加してみたい内容をお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

全体	①あいさつなどの声かけ運動	②PTA活動や運動会などの学校行事	③地区子ども会活動	④スポーツ少年団などの地域活動	⑤子育て支援ボランティアなどの育児支援活動	⑥登下校時の見守りなど子どもの安全を守る活動	⑦その他	不明
	48.3	16.1	25.8	22.8	23.4	42.6	8.7	2.0

(3)((1)で「2. 特に参加したいとは思わない」と回答した方)参加したいとは思わない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

全体	①忙しくて活動に参加する時間がないから	②特に活動の必要性を感じないから	③子どもへの教育は学校の役割だから	④活動に関する情報が不十分だから	⑤身近に子どもがないから	⑥その他	不明
	35.6	12.9	2.4	10.8	54.5	17.3	2.8

〔設問5〕家事関連時間についてお伺いします。(夫婦世帯の方は、問1～3に記入してください。夫婦世帯以外の方は問4にお進みください。)

【問1】お二人とも職業をお持ちですか。(あてはまるもの1つに○印)

	合計	①夫婦二人とも仕事を持っている	②夫のみ持っている	③妻のみ持っている	④どちらも持っていない
全体	100.0	50.3	18.4	5.6	25.8
県央広域振興圏	100.0	50.8	19.2	4.4	25.7
県南広域振興圏	100.0	51.2	18.6	5.3	24.9
沿岸広域振興圏	100.0	47.2	18.0	7.7	27.2
県北広域振興圏	100.0	49.0	14.6	8.8	27.5
18～19歳	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
20～29歳	100.0	70.4	29.6	0.0	0.0
30～39歳	100.0	80.5	17.7	0.4	1.3
40～49歳	100.0	84.8	13.5	1.6	0.0
50～59歳	100.0	78.3	17.4	2.6	1.7
60～69歳	100.0	40.7	27.7	10.5	21.2
70歳以上	100.0	13.0	12.9	6.9	67.2

【問2】あなたとあなたの夫(妻)は、普段、どれぐらい家事を行っていますか。

以下の家事の種類ごとに、夫と妻を別に、1日当たりの家事労働従事時間を記入してください(1週間の平均時間を目安にお答えください)。

①二人とも仕事を持っている世帯(単位:分)

区分	男	女
①食事の用意・後片付け	32	105
②掃除・洗濯	20	56
③育児	26	50
④介護・看護	4	11
⑤買い物	28	51
⑥その他()	3	3
計	114	276

②夫のみ仕事を持っている世帯(単位:分)

区分	男	女
①食事の用意・後片付け	27	126
②掃除・洗濯	20	74
③育児	19	48
④介護・看護	3	14
⑤買い物	33	58
⑥その他()	1	3
計	104	322

③妻のみ仕事を持っている世帯(単位:分)

区分	男	女
①食事の用意・後片付け	42	109
②掃除・洗濯	32	63
③育児	1	4
④介護・看護	7	14
⑤買い物	25	56
⑥その他()	1	7
計	108	254

④二人とも仕事を持っていない世帯(単位:分)

区分	男	女
①食事の用意・後片付け	31	108
②掃除・洗濯	22	61
③育児	2	5
④介護・看護	6	16
⑤買い物	37	54
⑥その他()	7	6
計	106	250

【問3】、【問4】あなたは、普段の生活で、以下の行動をどのくらいの時間行っていますか。

区分	合計	1次活動 時間	2次活動 時間	3次活動 時間
全体	1440	545	523	372
県央広域振興圏	1440	545	532	364
県南広域振興圏	1440	541	528	371
沿岸広域振興圏	1440	550	489	401
県北広域振興圏	1440	561	519	360
男	1440	551	509	380
女	1440	540	535	365
その他	1440	542	408	491
18～19歳	1440	515	593	332
20～29歳	1440	535	634	271
30～39歳	1440	516	679	245
40～49歳	1440	501	685	254
50～59歳	1440	511	648	280
60～69歳	1440	546	491	404
70歳以上	1440	605	299	536

次の質問は男性の方のみお答えください。

(1)あなたは、今後(も)、家事を分担したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○印)

全体	①今後 (も)家事 を分担した い	②特に分 担したいと は思わな い	不明
100.0	44.9	20.9	34.2

(2)((1)で「1. 今後(も)家事を分担したい」と回答した方)分担したい内容をお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

全体	①食事の 用意・後片 付け	②掃除・洗 濯	③育児	④介護・看 護	⑤買い物	⑥その他	不明
	85.5	77.4	20.6	17.2	76.0	8.1	0.2

(3)((1)で「2. 特に分担したいとは思わない」と回答した方)分担したいとは思わない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

全体	①忙しくて 家事をする 時間が ないから	②男は仕 事で、家事 は女性の 役割と考 えているか ら	③どうやっ て家事をし たらよいの かわからな いから	④その他	不明
	28.1	21.8	28.0	31.1	4.6

〔設問6〕公共交通機関の利用についてお伺いします。

【問1】あなたは、普段、バスや鉄道などの公共交通機関を利用していますか。(あてはまるもの1つに○印)

	合計	①利用し ている	②ほとんど 利用して いない	不明
全体	100.0	15.2	79.6	5.2
県央広域振興圏	100.0	21.8	73.8	4.4
県南広域振興圏	100.0	10.9	83.7	5.4
沿岸広域振興圏	100.0	12.2	81.4	6.4
県北広域振興圏	100.0	11.1	82.6	6.3
男	100.0	11.9	83.1	5.0
女	100.0	18.1	76.8	5.1
その他	100.0	0.0	55.6	44.4
18～19歳	100.0	67.8	28.7	3.5
20～29歳	100.0	26.0	72.0	2.0
30～39歳	100.0	8.3	88.7	3.0
40～49歳	100.0	10.0	87.9	2.1
50～59歳	100.0	7.3	89.5	3.2
60～69歳	100.0	14.1	83.0	2.9
70歳以上	100.0	19.6	70.6	9.8

【問2】【問1】で「1. 利用している」と回答した方にお聞きします。

利用している目的・公共交通機関ごとに利用の頻度をお答えください。

区分	全体	ほぼ毎日	週に数回 程度	月に数回 程度	ほとんど利 用しない	不明	
①通勤・通学	鉄道	100.0	15.9	4.8	2.5	29.4	47.4
	バス	100.0	12.9	5.9	7.5	29.7	44.0
②買い物	鉄道	100.0	0.6	3.3	9.7	38.6	47.8
	バス	100.0	2.0	11.5	25.8	31.8	28.9
③通院	鉄道	100.0	0.4	1.0	9.9	41.8	46.9
	バス	100.0	1.4	3.3	27.6	39.0	28.7
④その他	鉄道	100.0	0.3	1.9	13.5	29.5	54.8
	バス	100.0	0.0	4.0	18.4	28.8	48.8

【問3】【問1】で「2. ほとんど利用していない」と回答した方にお聞きします。
利用していない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

	全体	①自宅から駅、バス停が遠いから	②目的地が駅、バス停から遠いから	③公共交通機関の便数が少ないから	④乗継ぎが不便だから	⑤公共交通機関に関する情報が不十分だから	⑥運賃が高いから	⑦公共交通機関の社員の態度が悪いから	⑧自家用車のほうが便利だから	⑨その他	不明
鉄道		28.6	19.1	20.1	12.9	5.6	7.7	0.7	74.2	7.4	15.9
バス		19.8	17.1	27.3	16.6	7.9	10.8	1.4	76.9	7.6	13.7

〔設問7〕災害への対応についてお伺いします。

【問1】あなたは、普段から災害に備え、何らかの準備をしていますか。(あてはまるもの1つに○印)

	合計	①準備している	②特に準備していない	不明
全体	100.0	46.1	51.4	2.5
県央広域振興圏	100.0	45.1	53.0	1.9
県南広域振興圏	100.0	44.5	52.7	2.8
沿岸広域振興圏	100.0	55.8	40.7	3.5
県北広域振興圏	100.0	40.8	56.9	2.3
男	100.0	46.5	51.4	2.1
女	100.0	46.1	51.3	2.6
その他	100.0	17.9	37.7	44.4
18～19歳	100.0	26.3	71.6	2.1
20～29歳	100.0	29.0	71.0	0.0
30～39歳	100.0	39.7	59.8	0.5
40～49歳	100.0	50.7	48.9	0.4
50～59歳	100.0	49.6	49.9	0.5
60～69歳	100.0	51.5	47.1	1.4
70歳以上	100.0	45.5	48.7	5.8

【問2】【問1】で「1. 準備している」と回答した方にお聞きします。

準備している内容すべてに○印を付けてください。

全体	①家族で、自分の住む地域の避難所・避難路や危険箇所などを実際に歩いて確認している	②地域で実施される防災訓練に年1回以上参加している	③家族分の食料や水、懐中電灯などの非常持出品を常に確保している	④家族で年1回以上、災害が起きた場合の具体的対応(連絡方法、集合場所)などを話し合っている	⑤地域の自主防災組織に入っている	⑥家具などの転倒防止措置を行っている	⑦自分が住む住宅の耐震化について措置を行っている	⑧その他	不明
	37.2	25.8	77.5	29.3	14.6	41.4	17.4	2.4	0.2

【問3】【問1】で「2. 特に準備していない」と回答した方にお聞きします。

(1) 準備していない理由をお答えください。(あてはまるもの1つに○印)

全体	①そもそも準備の必要がないと思うから	②準備は必要だと思うが、準備に至っていない	不明	
	100.0	6.6	92.6	0.8

(2) (1)で「2. 準備は必要だと思うが、準備に至っていない」と回答した方は以下について理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

全体	①どのような危険があるかわからないから、何を準備したらよいかかわからない	②手間がかかってわずらわしいから	③周囲の人も準備していないから	④準備に費用がかかるから	⑤被災体験や、災害の場面などを見ることがないから	⑥準備しても災害が起きないと無駄になるから	⑦その他	不明
	54.1	20.2	7.8	28.0	6.2	9.8	13.3	2.5

[設問8] 防犯への対応についてお伺いします。
 あなたは、犯罪の被害にあわないために、普段どのような行動に努めていますか。
 以下のそれぞれの行動の状況についてお答えください。

	合計	①だいたい実行している	②ときどき実行している	③ほとんど実行していない	不明	行動者率 (①+②)
全体	100.0	31.7	14.0	45.8	8.6	45.6
県央広域振興圏	100.0	34.6	13.6	45.4	6.4	48.2
県南広域振興圏	100.0	31.9	14.2	46.2	7.7	46.1
沿岸広域振興圏	100.0	31.2	14.4	44.6	9.8	45.6
県北広域振興圏	100.0	28.9	13.6	47.1	10.4	42.5
男	100.0	33.7	13.8	46.3	6.2	47.5
女	100.0	31.8	14.3	41.7	12.3	46.1
その他	100.0	17.4	8.6	56.1	17.9	25.9
18～19歳	100.0	33.3	9.2	53.5	4.0	42.5
20～29歳	100.0	27.8	11.6	59.5	1.0	39.4
30～39歳	100.0	31.6	14.0	53.7	0.7	45.6
40～49歳	100.0	33.8	14.8	50.2	1.3	48.6
50～59歳	100.0	31.2	15.5	50.6	2.6	46.7
60～69歳	100.0	32.9	15.0	46.5	5.6	47.9
70歳以上	100.0	34.0	12.9	35.1	18.0	47.0

区分	全体	だいたい実行している	ときどき実行している	ほとんど実行していない	運転しない	不明
①外出時はカギをかけている	100.0	83.4	6.1	8.3		2.2
②家に人がいるときも、用心のためにカギをかけている	100.0	40.5	18.0	34.7		6.8
③隣近所と声をかけ合うようにしている	100.0	20.6	29.8	42.3		7.3
④自転車・自動車にカギをかけている	100.0	72.5	6.2	6.2	9.3	5.8
⑤住宅に防犯性能の高いカギやサッシ、補助錠などを取り付けている	100.0	23.9	9.2	57.2		9.7
⑥特殊詐欺被害防止対策について、家族で話し合っている	100.0	20.7	27.9	43.3		8.1
⑦特殊詐欺被害防止対策で有効と言われる留守番電話機能を設定し活用している	100.0	22.2	7.0	62.0		8.8
⑧自身(あなた)や家族が、防犯ブザーやホイッスルなどを持ち歩いている	100.0	5.8	4.5	80.2		9.5
⑨夜、一人の外出を控えている	100.0	46.2	16.0	31.0		6.8
⑩防犯パトロールや買物・散歩など日常生活を通じて防犯の視点で見る「ながら見守り」を行い、地域の防犯活動に参画している	100.0	4.7	10.6	74.8		9.9
⑪びかぼメールや警察の広報紙などで、地域の犯罪情報や危険な場所に関心を持ち、把握に努めている	100.0	10.1	17.6	62.3		10.0

[設問9] 交通安全への対応についてお伺いします。
 あなたは、交通安全のために、普段どのような行動に努めていますか。
 以下のそれぞれの場合の行動の状況についてお答えください。

	合計	①だいたい実行している	②ときどき実行している	③ほとんど実行していない	不明	行動者率 (①+②)
全体	100.0	63.3	14.0	11.7	11.0	77.3
県央広域振興圏	100.0	66.8	14.4	11.3	7.5	81.2
県南広域振興圏	100.0	65.0	14.2	11.5	9.3	79.3
沿岸広域振興圏	100.0	61.4	13.2	12.0	13.4	74.6
県北広域振興圏	100.0	59.9	14.4	12.0	13.8	74.2
男	100.0	64.7	15.7	13.0	6.6	80.4
女	100.0	64.9	12.8	10.2	12.1	77.7
その他	100.0	76.8	4.9	18.3	0.0	81.7
18～19歳	100.0	68.4	14.5	15.0	2.2	82.8
20～29歳	100.0	66.4	14.8	17.0	1.9	81.1
30～39歳	100.0	64.9	18.7	15.3	1.1	83.6
40～49歳	100.0	69.2	16.2	13.0	1.6	85.4
50～59歳	100.0	66.6	16.6	13.2	3.6	83.2
60～69歳	100.0	66.9	14.6	10.7	7.8	81.5
70歳以上	100.0	60.5	9.7	7.8	22.0	70.2

区分	全体	だいたい実行している	ときどき実行している	ほとんど実行していない	運転しない	不明
家庭において	①交通安全について話し合っている	100.0	26.0	42.1	22.8	9.1
	②交通事故に気をつけるよう声をかけている	100.0	55.3	29.1	9.9	5.7
	③運転免許の自主返納について話し合っている	100.0	9.9	19.0	50.0	11.8
歩行者として	④夕暮れ時や夜間は、反射材などを付けている	100.0	13.8	13.7	62.2	10.3
	⑤道路を横断するときは、横断歩道を利用している	100.0	60.8	25.9	7.1	6.2
	⑥道路を横断するときは、左右の安全を確認している	100.0	88.8	5.2	1.5	4.5
自転車を運転するとき	⑦車が見えるときは、通り過ぎるのを待ってから横断している	100.0	83.9	9.8	1.6	4.7
	⑧信号や一時停止標識に従って停止している	100.0	52.7	3.5	0.7	34.1
	⑨ライトや反射材を活用している	100.0	42.9	5.7	6.8	34.7
	⑩右折や左折など進路を変更する際は、安全を確認している	100.0	53.0	2.2	1.0	34.7
自動車を運転するとき	⑪歩行者のそばを通るとき、徐行している	100.0	46.8	7.7	1.5	34.8
	⑫運転中にイヤホンや携帯電話は使用していない	100.0	50.9	2.3	2.6	34.7
	⑬全ての座席のシートベルト・チャイルドシートを正しく着用させている	100.0	64.4	9.0	1.9	17.7
	⑭横断歩道に歩行者がいたら、止まって渡らせている	100.0	61.1	14.7	0.4	17.8
	⑮通学路など歩行者が多く利用する生活道路では速度を抑え安全に注意している	100.0	68.3	7.6	0.2	17.8
	⑯夕暮れ時のライトの早め点灯を行っている	100.0	69.4	6.6	0.2	17.8

〔設問10〕食品の表示の確認についてお伺いします。

【問1】あなたは、普段のお買い物の際に、食品の表示を確認していますか。(あてはまるもの1つに○印)

	合計	①確認している	②確認していない	不明
全体	100.0	79.6	16.5	3.9
県央広域振興圏	100.0	79.7	16.5	3.8
県南広域振興圏	100.0	80.3	15.9	3.8
沿岸広域振興圏	100.0	80.2	16.1	3.7
県北広域振興圏	100.0	76.2	19.2	4.6
男	100.0	73.6	22.1	4.3
女	100.0	84.8	11.9	3.3
その他	100.0	100.0	0.0	0.0
18～19歳	100.0	55.0	41.4	3.6
20～29歳	100.0	66.9	30.6	2.5
30～39歳	100.0	76.9	21.4	1.7
40～49歳	100.0	84.0	14.6	1.4
50～59歳	100.0	84.8	12.7	2.5
60～69歳	100.0	83.9	13.3	2.8
70歳以上	100.0	77.4	16.4	6.2

【問2】【問1】で「1. 確認している」と回答した方にお聞きします。

確認している表示の内容についてあてはまるものを選択してください。

区分	全体	だいたい確認している	ときどき確認している	ほとんど確認していない	不明
①日付(消費期限、賞味期限など)	100.0	93.9	5.4	0.3	0.4
②保存方法	100.0	62.4	29.1	5.7	2.8
③原産地、原産国	100.0	65.0	26.8	5.9	2.3
④原材料名、食品添加物名、アレルギー物質名	100.0	34.9	40.4	20.4	4.3
⑤遺伝子組換え食品であるかどうか	100.0	30.9	30.6	33.6	4.9
⑥製造業者名、販売業者名	100.0	39.3	41.1	16.1	3.5
⑦その他()	100.0	3.1	1.4	4.9	90.6

【問3】【問1】で「2. 確認していない」と回答した方にお聞きします。

確認していない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

全体	①表示が判りにくいから	②表示が信用できないから	③表示を確認することが面倒くさいから	④表示に関心がなから	⑤表示内容より価格を重視しているから	⑥表示内容より手軽さを重視しているから	⑦その他	不明
	19.2	5.2	34.6	35.0	38.1	24.0	13.1	1.4

〔設問11〕県内産の工芸品の利用についてお伺いします。

【問1】あなたは、普段、県内産の工芸品を利用していますか。(あてはまるもの1つに○印)

	合計	①利用している	②特に利用していない(県内産か分からず利用している場合も含む)	不明
全体	100.0	25.6	69.9	4.5
県央広域振興圏	100.0	31.0	65.4	3.6
県南広域振興圏	100.0	24.0	71.0	5.0
沿岸広域振興圏	100.0	18.4	76.3	5.3
県北広域振興圏	100.0	22.4	72.5	5.1
男	100.0	20.9	75.3	3.8
女	100.0	29.5	65.6	4.9
その他	100.0	17.9	82.1	0.0
18～19歳	100.0	11.9	86.9	1.2
20～29歳	100.0	8.4	89.2	2.4
30～39歳	100.0	15.5	84.0	0.5
40～49歳	100.0	23.1	76.0	0.9
50～59歳	100.0	26.5	72.7	0.8
60～69歳	100.0	28.3	69.0	2.7
70歳以上	100.0	31.9	58.1	10.0

【問2】【問1】で「1. 利用している」と回答した方にお聞きします。

以下のそれぞれの利用している品目と頻度についてお答えください。

(1)利用の頻度は

区分	全体	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	ほとんど利用していない	不明
①南部鉄器	100.0	21.5	10.4	14.6	21.9	22.0	9.6
②岩谷堂筆筒	100.0	10.3	0.6	1.9	3.9	61.1	22.2
③秀衡塗	100.0	18.1	5.9	7.3	19.6	35.1	14.0
④浄法寺塗	100.0	8.9	3.5	6.0	8.4	53.2	20.0
⑤南部古代型染	100.0	6.1	2.3	4.6	8.2	57.2	21.6
⑥紫根染	100.0	3.3	1.0	2.4	5.1	64.7	23.5
⑦南部裂織	100.0	3.9	1.1	2.4	6.0	63.0	23.6
⑧ホームспан	100.0	2.6	2.0	4.1	8.7	58.8	23.8
⑨木工品	100.0	17.4	7.1	9.9	12.9	34.3	18.4
⑩竹細工	100.0	7.7	5.1	7.5	10.4	50.1	19.2
⑪琥珀	100.0	1.6	1.5	4.8	16.0	55.2	20.9
⑫その他()	100.0	1.4	0.4	0.7	0.8	9.9	86.8

(2) 利用している理由は(あてはまるものすべてに○印)

全体	①品質が良いから	②使い勝手がいいから	③デザインが良いから	④県産品だから	⑤代々愛用しているから	⑥お土産に向いているから	⑦その他	不明
	57.0	34.2	21.7	43.9	29.2	11.7	6.9	4.2

【問3】【問1】で「2. 特に利用していない」と回答した方にお聞きします。
利用していない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

全体	①値段が高いから	②使い勝手が悪いから	③デザインが好ましくないから	④身近で利用していないから	⑤興味がないから	⑥その他	不明
	48.7	5.3	4.8	32.6	41.2	8.3	1.5

[設問12] 県内産の農林水産物の利用についてお伺いします。

【問1】あなたは、普段、県内産の農林水産物を利用していますか。(あてはまるもの1つに○印)

	合計	①利用している	②特に利用していない(県内産か分からず利用している場合も含む)	不明
全体	100.0	76.5	17.3	6.2
県央広域振興圏	100.0	79.2	16.0	4.8
県南広域振興圏	100.0	75.4	18.1	6.5
沿岸広域振興圏	100.0	74.2	17.8	8.0
県北広域振興圏	100.0	73.9	18.5	7.6
男	100.0	72.3	22.2	5.5
女	100.0	80.2	13.3	6.5
その他	100.0	82.1	17.9	0.0
18～19歳	100.0	56.9	38.6	4.5
20～29歳	100.0	59.9	35.3	4.8
30～39歳	100.0	72.6	26.7	0.7
40～49歳	100.0	80.4	17.8	1.8
50～59歳	100.0	80.5	18.3	1.2
60～69歳	100.0	83.0	12.3	4.7
70歳以上	100.0	74.5	12.7	12.8

【問2】以下のそれぞれの利用している種類と頻度についてお答えください。

(1) 利用の頻度は

区分	全体	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	ほとんど利用していない	不明
①米などの穀物	100.0	81.6	3.4	6.6	4.3	2.0	2.1
②野菜	100.0	66.8	22.7	7.4	0.9	0.5	1.7
③りんごなどの果物	100.0	43.1	24.5	19.5	9.1	2.2	1.6
④しいたけなどの林産物	100.0	29.9	28.0	26.9	9.4	3.3	2.5
⑤卵	100.0	57.5	25.2	9.6	3.0	2.9	1.8
⑥牛乳	100.0	53.8	20.6	12.3	4.1	7.0	2.2
⑦牛肉や豚肉などの肉類	100.0	26.6	39.2	22.3	6.1	3.5	2.3
⑧魚類・貝類	100.0	27.9	38.5	24.2	5.4	1.9	2.1
⑨海藻類	100.0	29.1	35.4	24.7	6.5	2.2	2.1
⑩花類	100.0	14.1	9.8	24.4	25.9	20.0	5.8
⑪その他()	100.0	1.5	0.5	0.8	0.4	3.6	93.2

(2) 利用している理由は(あてはまるものすべてに○印)

全体	①新鮮だから	②価格が安いから	③安全・安心だから	④季節感があるから	⑤おいしいから	⑥その他	不明
	73.9	29.3	69.0	33.6	55.7	6.6	4.5

【問3】【問1】で「2. 特に利用していない」と回答した方にお聞きします。

(1) 今後、県内産の農林水産物を利用したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○印)

全体	①利用したいと思いますと思う	②特に利用したいとは思わない	不明	
	100.0	46.4	51.6	2.0

(2) (1)で「1. 利用したいと思います」と回答した方にお聞きします。

①利用したい種類はどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○印)

全体	①米などの穀物	②野菜	③りんごなどの果物	④しいたけなどの林産物	⑤卵	⑥牛乳	⑦牛肉や豚肉などの肉類	⑧魚類・貝類	⑨海藻類	⑩花類	⑪その他	不明
	65.8	76.0	54.4	35.1	42.3	44.3	47.6	57.9	41.7	14.5	3.4	0.5

②利用する条件は何ですか。(あてはまるもの3つ以内に○印)

全体	①新鮮であること	②価格が安いこと	③身近な商店などで販売していること	④安全・安心であること	⑤おいしいこと	⑥県産品とわかりやすく表示されていること	⑦その他	不明
	52.6	41.4	17.8	33.4	29.4	15.5	1.2	25.9

〔設問13〕伝統芸能や歴史遺産についてお伺いします。

【問1】あなたは、地域の伝統芸能活動に参加していますか。(あてはまるもの1つに○印)

	合計	①参加している	②ほとんど参加していない	不明
全体	100.0	12.7	83.5	3.8
県央広域振興圏	100.0	11.0	86.3	2.7
県南広域振興圏	100.0	12.9	82.6	4.5
沿岸広域振興圏	100.0	17.0	78.7	4.3
県北広域振興圏	100.0	11.7	83.5	4.8
男	100.0	13.8	83.1	3.1
女	100.0	11.9	84.0	4.1
その他	100.0	0.0	100.0	0.0
18～19歳	100.0	20.8	75.6	3.6
20～29歳	100.0	9.7	89.2	1.1
30～39歳	100.0	9.7	90.3	0.0
40～49歳	100.0	16.3	82.4	1.3
50～59歳	100.0	11.6	87.8	0.6
60～69歳	100.0	12.8	85.4	1.8
70歳以上	100.0	13.1	78.5	8.4

【問2】【問1】で「1. 参加している」と回答した方にお聞きします。

以下のそれぞれの活動の参加の頻度についてお答えください。

区分	全体	ほぼ毎回参加	たまに参加	参加していない	不明
①地域の伝統芸能の担い手として活動	100.0	15.0	22.5	43.7	18.8
②地域の伝統芸能の支援活動(活動の手伝いや寄付などを含む)	100.0	26.8	44.3	19.4	9.5
③地域の伝統的行事や祭り	100.0	43.7	49.5	2.6	4.2
④その他()	100.0	1.4	1.0	5.0	92.6

【問3】【問1】で「2. ほとんど参加していない」と回答した方にお聞きします。

地域の伝統芸能に参加しない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

全体	①活動にはあまり関心がないから	②忙しくて活動に参加する時間がないから	③近くに活動している団体がいないから	④一緒に参加する仲間がいないから	⑤どのようにして活動に参加すればよいかかわからないから	⑥活動に関する情報が不十分だから	⑦その他	不明
	47.6	37.1	15.7	16.4	17.5	16.4	10.8	1.8

【問4】あなたは、本県の歴史遺産や伝統文化に誇りや愛着を持っていますか。(あてはまるもの1つに○印)

全体	①誇りや愛着を持っている	②特に誇りや愛着は持っていない	不明
100.0	53.6	37.3	9.1

〔設問14〕生物多様性についてお伺いします。

【問1】あなたは、生物多様性という言葉聞いたことがありますか。(あてはまるもの1つに○印)

	合計	①言葉の意味を知っている	②意味は知らないが言葉は聞いたことがある	③聞いたこともない	不明	聞いたことがある(①+②)
全体	100.0	23.1	39.7	32.3	4.9	62.8

【問2】以下の行動は、生物多様性の保全につながるものですが、あなたが実際に行っている(参加した)ものがありますか。

以下のそれぞれの行動の状況についてお答えください。

	合計	①いつも取り組んでいる	②ときどき取り組んでいる	③取り組んでいない	不明	行動者率(①+②)
全体	100.0	25.0	12.9	45.7	16.4	37.8
県央広域振興圏	100.0	26.6	11.8	48.4	13.2	38.5
県南広域振興圏	100.0	25.6	13.8	44.5	16.1	39.4
沿岸広域振興圏	100.0	23.0	12.1	46.2	18.7	35.1
県北広域振興圏	100.0	24.6	13.8	43.8	17.8	38.5
男	100.0	26.4	14.5	46.9	12.2	40.9
女	100.0	24.8	11.4	45.8	18.0	36.2
その他	100.0	29.4	28.9	15.1	26.6	58.3
18～19歳	100.0	26.6	9.9	50.1	13.3	36.5
20～29歳	100.0	28.4	11.4	58.0	2.2	39.8
30～39歳	100.0	26.4	11.0	58.2	4.5	37.4
40～49歳	100.0	29.5	12.0	54.0	4.5	41.5
50～59歳	100.0	28.3	12.9	51.2	7.6	41.2
60～69歳	100.0	27.1	15.1	41.4	16.4	42.2
70歳以上	100.0	20.1	12.6	38.1	29.2	32.7

区分	全体	いつも取り組んでいる	ときどき取り組んでいる	取り組んでいない	不明
①ハイキングなどにおけるごみの持ち帰りや希少な動植物を持ち帰らないなどのマナー遵守	100.0	59.2	11.5	17.2	12.1
②自然観察会又は自然環境体験活動への参加	100.0	2.6	7.2	75.6	14.6
③ペットを野外に放さないなど責任を持って飼育	100.0	39.1	4.8	34.0	22.1
④森・川・海・里等におけるごみ拾いなどの生物が住みやすい環境の整備	100.0	15.6	23.9	46.2	14.3
⑤植樹や下草刈りなどの森林づくり	100.0	11.0	16.5	57.8	14.7

[設問15]ごみの減量化への対応についてお伺いします。
あなたは、ごみの減量化などのため、普段どのような行動に努めていますか。
以下のそれぞれの行動の状況についてお答えください。

	合計	①だいたい実行している	②ときどき実行している	③ほとんど実行していない	不明	行動者率(①+②)
全体	100.0	36.5	34.6	22.1	6.7	71.2
県央広域振興圏	100.0	39.1	35.3	20.3	5.3	74.4
県南広域振興圏	100.0	36.7	35.3	22.2	5.9	72.0
沿岸広域振興圏	100.0	35.5	34.0	23.5	7.0	69.5
県北広域振興圏	100.0	34.9	34.0	22.6	8.5	68.9
男	100.0	32.8	35.6	26.3	5.3	68.4
女	100.0	41.0	34.6	18.0	6.4	75.6
その他	100.0	65.0	22.4	8.2	4.4	87.4
18～19歳	100.0	32.1	29.4	37.1	1.4	61.5
20～29歳	100.0	31.2	34.2	33.8	0.8	65.4
30～39歳	100.0	29.0	39.7	29.3	2.0	68.7
40～49歳	100.0	35.9	38.2	24.7	1.3	74.1
50～59歳	100.0	36.1	39.0	22.9	2.0	75.1
60～69歳	100.0	39.9	37.5	17.7	4.9	77.4
70歳以上	100.0	40.8	29.4	17.3	12.5	70.2

区分	全体	だいたい実行している	ときどき実行している	ほとんど実行していない	不明
①買い物のときは買い物袋(マイバッグ)を持参し、レジ袋は辞退している	100.0	41.6	34.4	19.4	4.6
②使い捨てプラスチック製品(ストロー、スプーン等)の使用を控えている	100.0	27.7	40.5	26.1	5.7
③過剰な包装を断ったり、簡易な包装の商品を選んでいる	100.0	34.6	41.6	17.1	6.7
④コンポストなどにより生ごみを再資源化したり、水切りネットを使用して、生ごみの量を減らしている	100.0	39.2	24.9	30.3	5.6
⑤食材の使い切りや食べ残しのない食事を行うよう努めている	100.0	57.8	31.0	6.2	5.0
⑥再生品(リサイクル商品)を積極的に購入している	100.0	20.5	45.5	27.3	6.7
⑦使い捨て商品の購入を控えている	100.0	19.3	49.1	24.3	7.3
⑧リターナブル容器(繰り返し使用される容器)や詰め替え商品を利用している	100.0	42.7	32.6	17.3	7.4
⑨リサイクルショップを利用している	100.0	13.3	35.3	44.3	7.1
⑩リサイクルやごみの分別収集に協力している(例えば、古紙、ビン、カン、牛乳パック、発泡トレイ、ペットボトル)	100.0	75.8	14.9	4.8	4.5

[設問16]地球温暖化防止への対応についてお伺いします。
あなたは、地球温暖化防止のため、普段どのような行動に努めていますか。
以下のそれぞれの行動の状況についてお答えください。

	合計	①だいたい実行している	②ときどき実行している	③ほとんど実行していない	不明	行動者率(①+②)
全体	100.0	48.7	28.8	16.1	6.5	77.5
県央広域振興圏	100.0	52.5	29.1	14.0	4.4	81.6
県南広域振興圏	100.0	48.3	28.7	16.8	6.2	77.0
沿岸広域振興圏	100.0	46.2	29.4	17.4	7.0	75.6
県北広域振興圏	100.0	47.7	27.9	16.1	8.3	75.6
男	100.0	47.6	29.6	17.8	5.0	77.2
女	100.0	51.1	28.5	14.1	6.3	79.6
その他	100.0	84.8	10.5	4.7	0.0	95.3
18～19歳	100.0	54.5	25.9	18.1	1.6	80.4
20～29歳	100.0	43.8	31.9	22.8	1.4	75.8
30～39歳	100.0	42.4	35.3	20.6	1.6	77.8
40～49歳	100.0	46.3	32.3	20.2	1.2	78.6
50～59歳	100.0	49.0	33.1	16.0	1.9	82.1
60～69歳	100.0	51.8	29.6	14.1	4.5	81.4
70歳以上	100.0	53.5	22.0	11.9	12.6	75.5

区分	全体	だいたい実行している	ときどき実行している	ほとんど実行していない	運転しない	不明
①冷暖房時の室温は適切な温度に設定している(冷房時28℃以上、暖房時20℃以下)	100.0	46.2	32.7	14.7		6.4
②不要なときはテレビや照明などのスイッチを切る	100.0	64.5	26.9	4.4		4.2
③食事は残さず食べるなど生ごみを減らす	100.0	68.2	24.1	3.1		4.6
④火力調節を行うなど省エネを心がけて調理する	100.0	53.5	30.9	10.0		5.6
⑤詰め替え用洗剤や古紙を再利用した紙製品など環境に配慮した商品を利用する	100.0	57.4	30.5	6.5		5.6
⑥洗顔や食器洗いのときに水を流したままにしない	100.0	46.9	36.8	11.1		5.2
⑦外出はできるだけ自動車の利用を控え、自転車や公共交通機関を利用する	100.0	10.4	15.0	66.6		8.0
⑧自動車を運転するときに、少しゆるやかな発進や、加減速の少ない運転など燃費向上を心がけている	100.0	40.0	28.2	7.7	18.2	5.9

〔設問17〕市民活動についてお伺いします。

【問2】あなたは、過去1年間にどのような市民活動に参加しましたか。

以下のそれぞれの活動の参加の状況についてお答えください。

	合計	①企画段階から自主的に参加	②興味ある活動に誘われた場合に参	②義務的に参加	③参加していない	不明	行動者率 (①+②+③)
全体	100.0	4.0	7.9	10.6	69.7	7.9	22.4
県央広域振興圏	100.0	3.4	7.6	9.4	73.6	6.0	20.4
県南広域振興圏	100.0	4.3	8.4	12.6	66.9	7.8	25.3
沿岸広域振興圏	100.0	3.9	7.8	8.8	70.6	8.9	20.5
県北広域振興圏	100.0	4.2	7.9	11.5	67.7	8.7	23.6
男	100.0	4.8	8.7	12.1	69.0	5.4	25.6
女	100.0	3.2	7.4	9.6	71.2	8.6	20.2
その他	100.0	0.0	25.3	0.0	74.7	0.0	25.3
18～19歳	100.0	2.6	5.6	5.3	83.7	2.9	13.4
20～29歳	100.0	1.5	3.4	4.4	89.6	1.1	9.3
30～39歳	100.0	1.1	3.3	7.4	88.1	0.2	11.7
40～49歳	100.0	3.2	5.5	13.8	76.4	1.2	22.4
50～59歳	100.0	2.7	7.2	11.3	76.1	2.7	21.2
60～69歳	100.0	4.4	9.7	12.8	68.0	5.1	26.9
70歳以上	100.0	6.0	10.7	10.4	56.0	17.0	27.1
65歳以上	100.0	5.8	10.1	10.5	60.0	13.6	26.4

区分	全体	企画段階から自主的に参加	興味ある活動に誘われた場合に参加	義務的に参加	参加していない	不明
①青少年の健全育成を目的とした活動	100.0	2.4	3.5	5.5	80.4	8.2
②自然や環境を守る活動	100.0	2.5	6.2	11.7	71.7	7.9
③健康、医療、福祉に関係した活動	100.0	3.3	9.4	7.5	72.6	7.2
④地域づくりのための活動	100.0	6.4	9.0	17.0	61.3	6.3
⑤防災、防犯、交通安全の活動	100.0	3.9	6.8	14.4	67.7	7.2
⑥学術、文化、芸術、スポーツに関係した活動	100.0	4.8	12.8	8.2	66.8	7.4
⑦その他()	100.0	0.4	0.5	0.5	18.0	80.6

【問3】【問2】で全ての活動に「4. 参加していない」と回答した方にお聞きします。

(1)あなたは、今後、市民活動に参加したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○印)

全体	①参加したいと思いますと思う	②特に参加したいとは思わない	不明
100.0	15.3	81.9	2.8

(2)((1)で「1. 参加したいと思います」と回答した方)参加してみたい内容をお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

全体	①青少年の健全育成を目的とした活動	②自然や環境を守る活動	③健康、医療、福祉に関係した活動	④地域づくりのための活動	⑤防災、防犯、交通安全の活動	⑥学術、文化、芸術、スポーツに関係した活動	⑦その他	不明
100.0	10.6	43.5	39.1	26.7	18.4	49.2	5.8	0.0

(3)((1)で「2. 特に参加したいとは思わない」と回答した方)参加したいとは思わない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

全体	①忙しくて活動に参加する時間がないから	②活動にはあまり関心がないから	③近くに活動している団体がなから	④一緒に参加する仲間がいから	⑤どのようにして活動に参加すればよいかかわから	⑥活動に関する情報が不十分だから	⑦その他	不明
100.0	48.8	41.9	7.7	15.9	18.3	15.2	14.4	2.4

主な属性

性別

全体	男性	女性	その他	不明
100.0	44.4	55.2	0.1	0.3

年齢

全体	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明
100.0	1.5	6.0	7.7	13.1	17.6	22.1	29.7	2.3

主な職業

全体	自営業主	家族従業者	会社役員・団体役員	常用雇用者	臨時雇用者(パート、アルバイトなど)	学生	専業主婦(主夫)	無職	その他	不明
100.0	8.2	3.6	6.4	26.5	13.2	2.2	10.6	22.4	2.9	3.9

調査票

【問3】【問1】で「1. 取り組んでいる」と回答した方にお聞きします。

生涯学習によって身に着けた知識・技能や経験を、あなたはどのようなことに生かしていますか。

(あてはまるものすべてに○印)

1. 仕事や職業、資格取得など
2. ボランティア活動や地域づくり活動、NPO・PTA・自治会等の各種団体活動
3. 家庭生活
4. 自分の人生をより豊かにすること
5. 健康の維持・増進
6. 他の人の学習やスポーツ活動、文化活動などの指導
7. その他 ()

--->【問4】【問1】で「2. 取り組んでいない」と回答した方にお聞きします。

取り組んでいない理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○印)

1. 仕事や家事が忙しくて取り組む時間がないから
2. 関心がないから
3. 費用がかかるから
4. 一緒に取り組む仲間がないから
5. 自分の希望に沿う内容の講座などがないから
6. 身近なところに取り組むための場所や施設がないから
7. 家族や職場など、周囲の理解が得られないから
8. どのようにして取り組めばよいかわからないから
9. 内容・時間・場所・費用など、必要な情報が十分に手に入らないから
10. その他 ()

【設問2】健康に留意した生活についてお伺いします。

【問1】あなたは、普段、健康に留意して生活していますか。

- (あてはまるもの1つに○印)
1. 留意している
 2. 特に留意していない

※「1. 留意している」方は問2へ

【問2】【問1】で「1. 留意している」と回答した方にお聞きします。

健康のために努めているそれぞれの行動の状況についてあてはまるものを選択してください。

行動の内容	行動の状況は		
	だいたい実行している	ときどき実行している	ほとんど実行していない
(回答例)「①睡眠時間を十分にとる」について、「だいたい実行している」場合、1に○印をつける。	1	2	3
①睡眠時間を十分にとる	1	2	3
②自分にあった運動を心がけている	1	2	3
③定期的に健康診断を受ける	1	2	3
④ストレスをためないよう気分転換をする	1	2	3
⑤食生活に注意している	1	2	3
⑥タバコやアルコールを控える(喫煙・飲酒をする方のみ)	1	2	3
⑦その他 ()	1	2	3

【問3】へ

※「⑤食生活に注意している」で「1. だいたい実行している」、「2. ときどき実行している」と回答した方は、問3も回答してください。

【問3】【問2】で「⑤食生活に注意している」に「1. だいたい実行している」、「2. ときどき実行している」と回答した方にお聞きします。

食生活で注意しているそれぞれの行動の状況についてあてはまるものを選択してください。

行動の内容	行動の頻度は		
	ほぼ毎日実行している	ときどき実行している	ほとんど実行していない
(回答例)「①朝食をとる」について、「ほぼ毎日実行している」場合、1に○印をつける。	1	2	3
①朝食をとる	1	2	3
②自分にあった適切なカロリーをとる	1	2	3
③健康に配慮したメニューを心掛けている	1	2	3
④食べ物の安全性に配慮している	1	2	3
⑤食事の時間を決め食べている	1	2	3
⑥箸の持ち方、姿勢、配膳、食べ方など、食事のマナーに注意して食べている	1	2	3
⑦自分で料理をする、又は手伝いをする	1	2	3

【設問3】大きな病院と診療所(開業医)の役割分担についてお伺いします。

【問1】あなたや家族が、病気やケガなどで医療機関を受診するとき、どのようにしていますか。

(あてはまるもの1つに○印)

1. どちらかと言えば、医師や診療科が多い大きな病院に行っている
2. どちらかと言えば、診療所(開業医)に行っている

【問2】あなたは、大きな病院と診療所(開業医)の役割分担について知っていますか。

(あてはまるもの1つに○印)

1. 知っている
2. 知らない

【設問4】地域が一体となって子どもを育てることについてお伺いします。

【問1】あなたは、学校行事や地域において子どもを育てる活動に参加していますか。

- (あてはまるもの1つに○印)
1. 参加している
 2. ほとんど参加していない

※「1. 参加している」方は問2へ

※「2. ほとんど参加していない」方は問3へ

【問2】【問1】で「1. 参加している」と回答した方にお聞きします。

以下のそれぞれの活動の状況についてお答えください。

活動の内容	活動の頻度は			
	数週に一回程度	数月に一回程度	数年一回程度	ほとんどない
(回答例)「①あいさつなどの声かけ運動」について、「週に数回程度」の場合、1に○印をつける。	1	2	3	4
①あいさつなどの声かけ運動	1	2	3	4
②PTA活動や運動会などの学校行事	1	2	3	4
③地区子ども会活動	1	2	3	4
④スポーツ少年団などの地域活動	1	2	3	4
⑤子育て支援ボランティアなどの育児支援活動	1	2	3	4
⑥登下校時の見守りなど子どもの安全を守る活動	1	2	3	4
⑦その他 ()	1	2	3	4

【問3】【問1】で「2. ほとんど参加していない」と回答した方にお聞きします。

(1) あなたは、今後、これらの活動に参加してみたいと思いますか。

- (あてはまるもの1つに○印)
1. 参加したいと思う
 2. 特に参加したいとは思わない

(2) 参加してみたい内容をお答えください。(3) 参加したいとは思わない理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○印)

1. あいさつなどの声かけ運動
2. PTA活動や運動会などの学校行事
3. 地区子ども会活動
4. スポーツ少年団などの地域活動
5. 子育て支援ボランティアなどの育児支援活動
6. 登下校時の見守りなど子どもの安全を守る活動
7. その他

(あてはまるものすべてに○印)

1. 忙しくて活動に参加する時間がないから
2. 特に活動の必要性を感じないから
3. 子どもへの教育は学校の役割だから
4. 活動に関する情報が不十分だから
5. 身近に子どもがいないから
6. その他

【設問5】家事関連時間についてお伺いします。

夫婦世帯の方は【問1】～【問3】に記入してください。夫婦世帯以外の方は次の【問4】にお進みください。

【問1】お二人とも職業をお持ちですか。

(あてはまるもの1つに○印)

- 1. 夫婦二人とも仕事を持っている
- 2. 夫のみ持っている
- 3. 妻のみ持っている
- 4. どちらも持っていない

【問2】あなたとあなたの夫(妻)は、普段、どれぐらい家事を行っていますか。

以下の家事の種類ごとに、夫と妻を別に、1日当たりの家事労働従事時間を記入してください(1週間の平均時間を目安にお答えください)。

(□内に数字を記入してください)

家事の種類	あなた (調査対象者)			あなたの夫(妻)		
	約	時間	分	約	時間	分
①食事の用意・後片付け						
②掃除・洗濯						
③育児						
④介護・看護						
⑤買い物						
⑥その他()						

【問3】あなた(調査対象者)は、普段の生活で、問2のほか、以下の行動をどのくらいの時間を行っていますか。

以下の行動の種類ごとに、あなた(調査対象者)の1日当たりの行動の時間を記入してください(1週間の平均時間を目安にお答えください)。

(□内に数字を記入してください)

行動の種類	行動の時間		
	約	時間	分
①睡眠			
②身の回りの用事			
③食事(注1)			
④通勤・通学			
⑤仕事(収入を伴う仕事)			
⑥学業(学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動)			

(注1) 仕事や学業の昼休みに食事をした場合、「③食事」には食事の時間だけを記入してください。食事後に休憩した時間は「③食事」には含めないでください。

(注2) 行動の種類には問2、問3のほか移動(通勤・通学を除く)、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌、休養・くつろぎ、学習・自己啓発・訓練(学業以外)、趣味・娯楽、スポーツ、ボランティア活動・社会参加活動、交際・付き合い、受診・療養といったものもあるので、問2と問3の時間の合計が24時間より小さくても構いません。

次の質問は男性の方のみお答えください。

(1) あなたは、今後(も)、家事を分担したいと思いますか。

(あてはまるもの1つに○印)

- 1. 今後(も)家事を分担したい
- 2. 特に分担したいとは思わない

(2) 分担したい内容をお答えください。(3) 分担したいとは思わない理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○印)

- 1. 食事の用意・後片付け
- 2. 掃除・洗濯
- 3. 育児
- 4. 介護・看護
- 5. 買い物
- 6. その他

(あてはまるものすべてに○印)

- 1. 忙しくて家事をする時間がないから
- 2. 男は仕事で、家事は女性の役割と考えているから
- 3. どうやって家事をしたらよいかわからないから
- 4. その他

夫婦世帯以外の方は【問4】に記入してください。夫婦世帯の方は次の【設問6】にお進みください。

【問4】あなたは、普段の生活で、以下の行動をどれぐらいの時間行っていますか。

以下の行動の種類ごとに、あなた(調査対象者)の1日当たりの行動の時間を記入してください(1週間の平均時間を目安にお答えください)。

(□内に数字を記入してください)

行動の種類	行動の時間		
	約	時間	分
①睡眠			
②身の回りの用事			
③食事(注1)			
④通勤・通学			
⑤仕事(収入を伴う仕事)			
⑥学業(学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動)			
⑦食事の用意・後片付け			
⑧掃除・洗濯			
⑨育児			
⑩介護・看護			
⑪買い物			
⑫その他(⑦～⑪以外の家事)			

(注1) 仕事や学業の昼休みに食事をした場合、「③食事」には食事の時間だけを記入してください。食事後に休憩した時間は「③食事」には含めないでください。

(注2) 行動の種類には①～⑫のほか移動(通勤・通学を除く)、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌、休養・くつろぎ、学習・自己啓発・訓練(学業以外)、趣味・娯楽、スポーツ、ボランティア活動・社会参加活動、交際・付き合い、受診・療養といったものもあるので、①～⑫の時間の合計が24時間より小さくても構いません。

【設問6】公共交通機関の利用についてお伺いします。

【問1】あなたは、普段、バスや鉄道などの公共交通機関を利用していますか。

(あてはまるもの1つに○印)

- 1. 利用している
- 2. ほとんど利用していない

【問2】【問1】で「1. 利用している」と回答した方にお聞きします。

利用している目的・公共交通機関ごとに利用の頻度をお答えください。

目的・公共交通機関	利用の頻度は	利用の頻度は			
		ほぼ毎日	週に数回	月に数回	ほとんど利用しない
①通勤・通学	鉄道	1	2	3	4
	バス	1	2	3	4
②買い物	鉄道	1	2	3	4
	バス	1	2	3	4
③通院	鉄道	1	2	3	4
	バス	1	2	3	4
④その他	鉄道	1	2	3	4
	バス	1	2	3	4

利用している目的・公共交通機関ごとに、あてはまるもの1つずつに○印をつけてください。

【問3】【問1】で「2. ほとんど利用していない」と回答した方にお聞きします。

利用していない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○印)

	(1) 鉄道について		(2) バスについて	
	1	2	1	2
①自宅から駅、バス停が遠いから				
②目的地が駅、バス停から遠いから				
③公共交通機関の便数が少ないから				
④乗継ぎが不便だから				
⑤公共交通機関に関する情報が不十分だから				
⑥運賃が高いから				
⑦公共交通機関の社員の態度が悪いから				
⑧自家用車のほうが便利だから				
⑨その他				

【設問7】災害への対応についてお伺いします。

【問1】あなたは、普段から災害に備え、何らかの準備をしていますか。

(あてはまるもの1つに○印)

1. 準備している	2. 特に準備していない
-----------	--------------

※「1. 準備している」方は問2へ 「2. 特に準備していない」方は問3へ

【問2】【問1】で「1. 準備している」と回答した方にお聞きします。

準備している内容すべてに○印を付けてください。

(あてはまるものすべてに○印)

1. 家族で、自分の住む地域の避難所・避難路や危険箇所などを実際に歩いて確認している
2. 地域で実施される防災訓練(注)に年1回以上参加している
3. 家族分の食料や水、懐中電灯などの非常持出品を常に確保している
4. 家族で年1回以上、災害が起きた場合の具体的な対応(連絡方法、集合場所)などを話し合っている
5. 地域の自主防災組織に加入している
6. 家具などの転倒防止措置を行っている
7. 自分が住む住宅の耐震化について措置を行っている
8. その他()

(注) 防災訓練：避難訓練や救助訓練などを含む訓練

【問3】【問1】で「2. 特に準備していない」と回答した方にお聞きします。

(1) 準備していない理由をお答えください。

(あてはまるもの1つに○印)

1. そもそも準備の必要がないと思うから
2. 準備は必要だと思うが、準備に至っていない

(2) (1)で「2. 準備は必要だと思うが、準備に至っていない」と回答した方は以下について理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○印)

1. どのような危険があるかわからないから、何を準備したらよいかわからない
2. 手間がかかってわずらわしいから
3. 周囲の人も準備していないから
4. 準備に費用がかかるから
5. 被災体験や、災害の場面などを見たことがないから
6. 準備しても災害が起きないと無駄になるから
7. その他()

【設問8】防犯への対応についてお伺いします。

あなたは、犯罪の被害にあわないために、普段どのような行動に努めていますか。

以下のそれぞれの行動の状況についてお答えください。

行動の内容	行動の状況は			
	だいたい実行している	ときどき実行している	ほとんど実行していない	運転しない
(回答例)「①外出時はカギをかけている」について、「だいたい実行している」場合、1に○印をつける。	①	2	3	
①外出時はカギをかけている	1	2	3	
②家に人がいるときも、用心のためカギをかけている	1	2	3	
③隣近所と声をかけ合うようにしている	1	2	3	
④自転車・自動車にカギをかけている(注1)	1	2	3	4
⑤住宅に防犯性能の高いカギやサッシ、補助錠などを取り付けている	1	2	3	
⑥特殊詐欺被害防止対策について、家族で話し合っている	1	2	3	
⑦特殊詐欺被害防止対策で有効と言われる留守番電話機能を設定し活用している	1	2	3	
⑧自身(あなた)や家族が、防犯ブザーやホイッスルなどを持ち歩いている	1	2	3	
⑨夜、一人の外出を控えている	1	2	3	
⑩防犯パトロールや買物・散歩など日常活動を通じて防犯の視点で見る「ながら見守り」を行い、地域の防犯活動に参加している	1	2	3	
⑪びかぼメール(注2)や警察の広報紙などで、地域の犯罪情報や危険な場所に関心を持ち、把握に努めている	1	2	3	

(注1) 自転車や自動車を運転しない人は「4. 運転しない」を選択してください。

(注2) びかぼメール：岩手県警察からの安全安心情報(不審者情報・特殊詐欺発生情報・行方不明者手配情報等)を登録したメールアドレスへ配信するサービス

【設問9】交通安全への対応についてお伺いします。

あなたは、交通安全のために、普段どのような行動に努めていますか。

以下のそれぞれの場合の行動の状況についてお答えください。

行動の内容	行動の状況は			
	だいたい実行している	ときどき実行している	ほとんど実行していない	運転しない
(回答例)「①交通安全について話し合っている」について、「ときどき実行している」場合、2に○印をつける。	1	②	3	
家庭において				
①交通安全について話し合っている	1	2	3	
②交通事故に気をつけるよう声をかけている	1	2	3	
③運転免許の自主返納について話し合っている(注)	1	2	3	4
歩行者として				
④夕暮れ時や夜間は、反射材などをつけている	1	2	3	
⑤道路を横断するときは、横断歩道を利用している	1	2	3	
⑥道路を横断するときは、左右の安全を確認している	1	2	3	
⑦車が見えるときは、通り過ぎるのを待ってから横断している	1	2	3	
自転車や自動車を運転するとき(注)				
⑧信号や一時停止標識に従って停止している	1	2	3	
⑨ライトや反射材を活用している	1	2	3	
⑩右折や左折など進路を変更する際は、安全を確認している	1	2	3	4
⑪歩行者のそばを通るとき、徐行している	1	2	3	
⑫運転中にイヤホンや携帯電話は使用していない	1	2	3	

(注) 自転車や自動車を運転しない人は「4. 運転しない」を選択してください。

行動の内容	行動の状況は			
	だいたい実行している	ときどき実行している	ほとんど実行していない	運転しない
自動車や自動車を運転するとき(注)				
⑬全ての座席のシートベルト・チャイルドシートを正しく着用させている	1	2	3	4
⑭横断歩道に歩行者がいたら、止まって渡らせている	1	2	3	
⑮通学路など歩行者が多く利用する生活道路では速度を抑え安全に注意している	1	2	3	
⑯夕暮れ時のライトの早め点灯を行っている	1	2	3	

(注) 自転車や自動車を運転しない人は「4. 運転しない」を選択してください。

【設問 10】食品の表示の確認についてお伺いします。

【問 1】あなたは、普段のお買い物の際に、食品の表示を確認していますか。

(あてはまるもの1つに○印)

1. 確認している 2. 確認していない

※「1. 確認している」方は問2へ 「2. 確認していない」方は問3へ

【問 2】【問 1】で「1. 確認している」と回答した方にお聞きします。
確認している表示の内容についてあてはまるものを選択してください。

確認している表示の内容	確認の状況は		
	だいたい確認している	ときどき確認している	ほとんど確認していない
(回答例)「①日付(消費期限、賞味期限など)」について、「だいたい確認している」場合、1に○印をつける。	1	2	3
①日付(消費期限、賞味期限など)	1	2	3
②保存方法	1	2	3
③原産地、原産国	1	2	3
④原材料名、食品添加物名、アレルギー物質名	1	2	3
⑤遺伝子組換え食品であるかどうか	1	2	3
⑥製造業者名、販売業者名	1	2	3
⑦その他()	1	2	3

【問 3】【問 1】で「2. 確認していない」と回答した方にお聞きします。
確認していない理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○印)

1. 表示が判りにくいから 2. 表示が信用できないから
3. 表示を確認することが面倒くさいから 4. 表示に関心がないから
5. 表示内容より価格を重視しているから 6. 表示内容より手軽さを重視しているから
7. その他()

【設問 11】県内産の工芸品の利用についてお伺いします。

【問 1】あなたは、普段、県内産の工芸品を利用していますか。

(あてはまるもの1つに○印)

1. 利用している 2. 特に利用していない(県内産か分からず利用している場合も含む)

※「1. 利用している」方は問2へ 「2. 特に利用していない」方は問3へ

【問 2】【問 1】で「1. 利用している」と回答した方にお聞きします。
以下のそれぞれの利用している品目と頻度についてお答えください。

(1) 利用の頻度は

利用している品目	利用の頻度は				
	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	ほとんど利用していない
(回答例)「①南部鉄器」について、「月に数回程度」の場合、3に○印をつける。	1	2	3	4	5
①南部鉄器	1	2	3	4	5
②岩谷堂筆筒	1	2	3	4	5
③秀衡塗	1	2	3	4	5
④浄法寺塗	1	2	3	4	5
⑤南部古代型染	1	2	3	4	5
⑥紫根染	1	2	3	4	5
⑦南部裂織	1	2	3	4	5
⑧ホームスパン	1	2	3	4	5
⑨木工品	1	2	3	4	5
⑩竹細工	1	2	3	4	5
⑪琥珀	1	2	3	4	5
⑫その他()	1	2	3	4	5

(2) 利用している理由は

(あてはまるものすべてに○印)

1. 品質が良いから 2. 使い勝手がいいから 3. デザインが良いから
4. 県産品だから 5. 代々愛用しているから 6. お土産に向いているから
7. その他()

--->【問 3】【問 1】で「2. 特に利用していない」と回答した方にお聞きします。
利用していない理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○印)

1. 値段が高いから 2. 使い勝手が悪いから
3. デザインが好ましくないから 4. 身近で利用していないから
5. 興味が無いから 6. その他()

【設問 12】県内産の農林水産物の利用についてお伺いします。

【問 1】あなたは、普段、県内産の農林水産物を利用していますか。

(あてはまるもの1つに○印)

1. 利用している 2. 特に利用していない(県内産か分からず利用している場合も含む)

※「1. 利用している」方は問2へ 「2. 特に利用していない」方は問3へ

【問 2】【問 1】で「1. 利用している」と回答した方にお聞きします。
以下のそれぞれの利用している種類と頻度についてお答えください。

(1) 利用の頻度は

利用している種類	利用の頻度は				
	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	ほとんど利用していない
(回答例)「①米などの穀物」について、「月に数回程度」の場合、3に○印をつける。	1	2	3	4	5
①米などの穀物	1	2	3	4	5
②野菜	1	2	3	4	5
③りんごなどの果物	1	2	3	4	5
④しいたけなどの林産物	1	2	3	4	5
⑤卵	1	2	3	4	5
⑥牛乳	1	2	3	4	5
⑦牛肉や豚肉などの肉類	1	2	3	4	5
⑧魚類・貝類	1	2	3	4	5
⑨海藻類	1	2	3	4	5
⑩花類	1	2	3	4	5
⑪その他()	1	2	3	4	5

(2) 利用している理由は

(あてはまるものすべてに○印)

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1. 新鮮だから | 2. 価格が安いから | 3. 安全・安心だから |
| 4. 季節感があるから | 5. おいしいから | 6. その他 |

-->【問3】【問1】で「2. 特に利用していない」と回答した方にお聞きします。

(1) 今後、県内産の農林水産物を利用したいと思いますか。

(あてはまるもの1つに○印)

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 利用したいと思う | 2. 特に利用したいとは思わない |
|-------------|------------------|

※「1. 利用したいと思う」方は(2)へ

(2) (1)で「1. 利用したいと思う」と回答した方にお聞きします。

①利用したい種類はどのようなものですか。

(あてはまるものすべてに○印)

- | | | |
|---------------|----------|-------------|
| 1. 米などの穀物 | 2. 野菜 | 3. りんごなどの果物 |
| 4. しいたけなどの林産物 | 5. 卵 | 6. 牛乳 |
| 7. 牛肉や豚肉などの肉類 | 8. 魚類・貝類 | 9. 海藻類 |
| 10. 花類 | 11. その他 | |

②利用する条件は何ですか

(あてはまるもの3つ以内に○印)

- 新鮮であること
- 価格が安いこと
- 身近な商店などで販売していること
- 安全・安心であること
- おいしいこと
- 県産品とわかりやすく表示されていること
- その他

【設問 13】 伝統芸能や歴史遺産についてお伺いします。

【問1】あなたは、地域の伝統芸能活動に参加していますか。

(あてはまるもの1つに○印)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1. 参加している | 2. ほとんど参加していない |
|-----------|----------------|

※「1. 参加している」方は問2へ

「2. ほとんど参加していない」方は問3へ

【問2】【問1】で「1. 参加している」と回答した方にお聞きします。

以下のそれぞれの活動の参加の頻度についてお答えください。

活動の内容	参加の頻度は		
	ほぼ毎回参加	たまに参加	参加していない
(回答例)「①地域の伝統芸能の担い手として活動」について、「ほぼ毎回参加」の場合、1に○印をつける。	1	2	3
①地域の伝統芸能の担い手として活動	1	2	3
②地域の伝統芸能の支援活動(活動の手伝いや寄付などを含む)	1	2	3
③地域の伝統的行事や祭り	1	2	3
④その他()	1	2	3

【問3】【問1】で「2. ほとんど参加していない」と回答した方にお聞きします。

地域の伝統芸能に参加しない理由をお答えください。

(あてはまるものすべてに○印)

- 活動にはあまり関心がないから
- 忙しくて活動に参加する時間がないから
- 近くに活動している団体がいないから
- 一緒に参加する仲間がいないから
- どのようにして活動に参加すればよいかわからないから
- 活動に関する情報が不十分だから
- その他

【問4】あなたは、本県の歴史遺産や伝統文化に誇りや愛着を持っていますか。

(あてはまるもの1つに○印)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 誇りや愛着を持っている | 2. 特に誇りや愛着を持っていない |
|----------------|-------------------|

【設問 14】 生物多様性についてお伺いします。

「生物多様性」とは、様々な生き物が、バランスを保ちながら、つながり合って生きていることをいいます。私たちの普段の生活はこうしたバランスやつながりによって支えられています。

特に、本県の自然環境は、多くの自然公園を持ち、多くの種が息生・生育しているなど、全国的に恵まれた環境となっています。

一方で、イヌワシなど800を超える種が、いわてレッドデータブックにおいて絶滅危惧種やこれに準ずる種とされるなど、開発による自然環境の消失、里地里山などの手入れ不足による自然の質の低下、外来生物等による在来の生態系のかく乱、地球温暖化などの影響により、生物の多様性が大きな危機にさらされています。

私たちは、こうした生物多様性の危機を知って、保全するための取組を積極的におこなっていくことが必要となっています。

【問1】あなたは、生物多様性という言葉を知っていますか。

(あてはまるもの1つに○印)

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 言葉の意味を知っている | 2. 意味は知らないが言葉は聞いたことがある |
| 3. 聞いたこともない | |

【問2】以下の行動は、生物多様性の保全につながるものですが、あなたが実際に行っている(参加した)ものはありますか。以下のそれぞれの行動の状況についてお答えください。

行動の内容	行動の状況は		
	取り組んでもいない	取り組んでいる	取り組んでいない
(回答例)「②自然観察会又は自然環境体験活動への参加」について、「ときどき取り組んでいる」の場合、2に○印をつける。	1	2	3
①ハイキングなどにおけるごみの持ち帰りや希少な動植物を持ち帰らないなどのマナー遵守	1	2	3
②自然観察会又は自然環境体験活動への参加	1	2	3
③ペットを野外に放さないなど責任を持って飼育	1	2	3
④森・川・海・里等におけるごみ拾いなどの生物が住みやすい環境の整備	1	2	3
⑤植樹や下草刈りなどの森林づくり	1	2	3

【設問 15】 ごみの減量化への対応についてお伺いします。

あなたは、ごみの減量化などのため、普段どのような行動に努めていますか。

以下のそれぞれの行動の状況についてお答えください。

行動の内容	行動の状況は		
	だいたい実行している	ときどき実行している	ほとんど実行していない
(回答例)「①買い物ときは買い物袋(マイバッグ)を持参し、レジ袋は辞退する」について、「ときどき実行している」場合、2に○印をつける。	1	2	3
①買い物ときは買い物袋(マイバッグ)を持参し、レジ袋は辞退している	1	2	3
②使い捨てプラスチック製品(ストロー、スプーン等)の使用を控えている	1	2	3
③過剰な包装を断ったり、簡易な包装の商品を選んでいる	1	2	3
④コンポスト(注)などにより生ごみを再資源化したり、水切りネットを使用して、生ごみの量を減らしている	1	2	3
⑤食材の使い切りや食べ残しのない食事を行うよう努めている	1	2	3
⑥再生品(リサイクル商品)を積極的に購入している	1	2	3
⑦使い捨て商品の購入を控えている	1	2	3
⑧リターナブル容器(繰り返し使用される容器)や詰め替え商品を利用している	1	2	3
⑨リサイクルショップを利用している	1	2	3
⑩リサイクルやごみの分別収集に協力している(例えば、古紙、ビン、カン、牛乳パック、発泡トレイ、ペットボトル)	1	2	3

(注)コンポスト:生ごみを発酵させて堆肥にする方法

(4) あなたの世帯構成はどのようになっていますか (○は1つ)。

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1 | ひとり暮らし |
| 2 | 夫婦のみ |
| 3 | 2世代世帯 (親と夫婦、夫婦と子どもなど) |
| 4 | 3世代世帯 (親と夫婦と子ども、夫婦と子どもと孫、祖父母と親と夫婦など) |
| 5 | その他 |

(5) あなたのお子さんは、何人いますか (同居・別居は問いません)。

- | | | | | | |
|---|----|---|------|---|---------|
| 1 | 1人 | 2 | 2人 | 3 | 3人 |
| 4 | 4人 | 5 | 5人以上 | 6 | 子どもはいない |

※ (5) で1～5に○をつけられた方のみお答えください。

あなたのお子さんは、次のどこにあてはまりますか (該当する番号すべてに○をつけてください)。

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | 小学校入学前 (乳幼児を含む) |
| 2 | 小学生 |
| 3 | 中学生 |
| 4 | 高校生 |
| 5 | 高校を卒業し専門学校、短大、大学、大学院に在学 |
| 6 | 学校教育終了で同居 |
| 7 | 学校教育終了で別居 |
| 8 | その他 (具体的に:) |

(6) あなたは岩手県に住んで通算何年になりますか (○は1つ)。

- | | | | | | |
|---|----------|---|--------|---|---------|
| 1 | 1年未満 | 2 | 1～5年未満 | 3 | 5～10年未満 |
| 4 | 10～20年未満 | 5 | 20年以上 | | |

(7) あなたが現在お住まいの市町村はどこですか (○は1つ)。

県央地域	1	盛岡市	2	八幡平市	3	滝沢市	4	磐石町	5	葛巻町
	6	岩手町	7	紫波町	8	矢巾町				
県南地域	9	花巻市	10	北上市	11	遠野市	12	一関市	13	奥州市
	14	西和賀町	15	金ケ崎町	16	平泉町				
沿岸地域	17	宮古市	18	大船渡市	19	陸前高田市	20	釜石市	21	住田町
	22	大槌町	23	山田町	24	岩泉町	25	田野畑村		
県北地域	26	久慈市	27	二戸市	28	普代村	29	軽米町	30	野田村
	31	九戸村	32	洋野町	33	一戸町				

26

御協力ありがとうございました

お手数でも 2月3日 (月) までに郵便ポストへ投函くださるようお願いいたします。

27